

飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査(2010年)

研究分担者	和田 清	独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部長
研究協力者	小堀栄子	同研究所(薬物依存研究部 流動研究員)
	嶋根卓也	同研究所(薬物依存研究部 研究員)
	立森久照	同研究所(精神保健計画研究部 統計解析研究室室長)
	勝野真吾	岐阜薬科大学 学長

研究要旨 わが国の中学生における薬物乱用の広がり把握し、特に有機溶剤乱用に関する危険因子を特定することによって、中学生に対する薬物乱用防止対策の基礎資料に供するために、飲酒、喫煙、有機溶剤・大麻・覚せい剤乱用に対する意識・実態調査を実施した。調査期間は、2010年10月中(一部11~12月中)であり、層別一段集落抽出法により選ばれた全国192校の全生徒を対象に、自記式調査を実施した。その結果、121校(対象校の63.0%)より、47,607人(対象校192校の全生徒想定数の52.6%)の回答を得た。有効回答数は47,475人(対象校192校の全生徒想定数の52.5%)であった。① **有機溶剤の生涯経験率**(これまでに1回でも経験したものと答えた者の割合)は、男子で0.8%(1年生0.7%、2年生0.7%、3年生0.9%)、女子で0.6%(1年生0.5%、2年生0.6%、3年生0.7%)であり、全体では0.7%(1年生0.6%、2年生0.7%、3年生0.8%)であった。この結果は、男女及び全体で、1996年に開始した一連の本調査では最低の値である。有機溶剤乱用の目撃率、身近にいる有機溶剤乱用者の周知率、有機溶剤乱用への被誘惑率も、過去最低の値であった。以上により、有機溶剤乱用の勢いは、確実に弱くなってきていると考えられる。② **有機溶剤乱用経験者群**では、非経験者群に比べて、日常生活の規則性、学校生活、家庭生活、友人関係において、好ましくない傾向が統計学的有意差を持って強いことが再確認された。その背景には、家庭生活のあり方が大きく影響していると考えられる。経験者群では、「親との相談頻度」「家族との夕食頻度」が有意に低く、逆に「大人不在での時間」が有意に長く、親子の共有時間が少ない傾向が再確認された。③ **結局**、有機溶剤経験者群は、相対的に見れば、家庭にも、学校にもなじめず、友人関係も希薄な中学生たちが多く、「居場所のない子供たち」と推測することができよう。④ **また**、中学生における喫煙と大人が同伴しない飲酒は、有機溶剤乱用と強い繋がりを持っており、これらは、有機溶剤乱用への「ゲイトウェイ」となっている可能性が再確認された。⑤ **有機溶剤乱用による健康への害知識の周知率**は調査年毎に上昇していたが、**2006年をピークに、周知度が減少傾向にあり、薬物乱用防止教育の再度の強化の必要性が示唆された**。特に、急性中毒死の周知度が調査実施以来横ばいであり、最も大切と思われる害知識が教えられていない可能性が伺われた。⑥ **大麻の生涯経験率**は、男子で0.5%(1年生で0.3%、2年生で0.5%、3年生で0.6%)であり、女子で0.2%(1年生で0.1%、2年生で0.2%、3年生で0.3%)で、全体では0.3%(1年生で0.2%、2年生で0.4%、3年生で0.5%)であった。**覚せい剤の生涯経験率**は、男子では0.4%(1年生0.2%、2年生0.4%、3年生0.5%)で、女子で0.2%(1年生0.2%、2年生0.3%、3年生0.3%)であり、全体では0.3%(0.2%, 0.4%, 0.4%)であった。大麻の生涯経験率は、1998年をピーク(0.7%)に、以後減少し、2000年~2004年と停滞したものの、2008年調査で減少した。しかし、2010年調査では、男子では増加していた。覚せい剤の生涯経験率は、1998年、2004年に記録した最高値(0.5%)以降、2006年、2008年と減少していたが、2010年調査では、女子では上昇していた。以上により、大麻及び覚せい剤の生涯経験率の推移に関しては、今後の動向が危惧されるところである。⑦ **大麻及び覚せい剤乱用による医学的害知識の周知度**は、経年的に増加傾向にあったが、2010年調査での増加傾向は著明であった。その背景には、薬物乱用防止教育の影響と言うよりは、2008年の角界・大学生における大麻問題の報道、20

9年の某有名女優による覚せい剤問題の報道が影響していると考えられる。⑧ 大麻、覚せい剤の入手可能性は2002年から2006年にかけて大きく減少したが、その後は横ばい状態である。ただし、大麻入手可能群の割合は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で13.8%、女子で15.2%であるのに対して、経験者群では、男子で39.9%、女子で42.4%と明らかに異なっていた ($p < 0.01$)。このことは覚せい剤の入手可能性についても同じであり、覚せい剤入手可能群の割合は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で13.6%、女子で15.3%であるのに対して、経験者群では、男性で40.0%、女性で41.7%となっていた ($p < 0.01$)。これらの結果は、わが国の中学生にとって、有機溶剤を乱用するということは、大麻、覚せい剤が身近なものになるという特徴を如実に示している。⑨ 薬物の乱用経験率には、法の遵守性が大きく影響すると考えられる。喫煙については全体の約6%の者が「少々ならかまわない」を選んでいるのに対して、「シンナー遊び」に関してそれを選んだ者は1.3%に過ぎず、大麻では0.7%であったことは、同じ依存性薬物と言えども、有機溶剤及び大麻乱用への心理的垣根は喫煙よりはるかに高いことを物語っている。⑩ 有機溶剤乱用経験者群の29.0% (男子で31.1%、女子で25.2%) の者に大麻乱用の経験があり、27.7% (男子で27.2%、女子で27.3%) の者に覚せい剤乱用の経験があり、有機溶剤乱用と大麻・覚せい剤乱用との間には強い結びつきがあることが再確認された。同時に、喫煙経験と有機溶剤乱用経験との間にも結びつきが認められた。このことは、わが国の中学生では、喫煙→有機溶剤乱用→大麻・覚せい剤乱用という流れがあることを強く示唆する結果であった。⑪ 以上により、**中学生の薬物乱用問題は、確実に、有機溶剤問題から大麻・覚せい剤問題に変わってきており、薬物乱用防止教育の内容を再検討する時期に来ている。** (なお、2002年調査の報告書から、有機溶剤、大麻、覚せい剤乱用の生涯経験率、1年経験率、目撃率、乱用者周知率、生涯被誘惑率については、「無回答」を除いて計算し直した値を文章上は採用することにした。その結果、表での値と異なることがある。)

A. 研究目的

第三次覚せい剤乱用期に入って、15年以上が経過した。この間、わが国での薬物乱用状況は確実に変化してきている。その変化の特徴は、2006年での不正事犯数における有機溶剤と大麻の入れ替わりに象徴されるように「違法」から「脱法」への流れであり、有機溶剤優位型である「わが国独自型」から大麻優位の「欧米型」への変化としてとらえることができる²³⁾²⁵⁾。

ただし、薬物乱用により精神障害をきたして精神病院を受診した患者調査 (2006年) での初回使用薬物としては、有機溶剤が44.3%と断トツに高く¹⁾、覚せい剤の入手可能性の高まりの中で、有機溶剤乱用の経験なしに、いきなり覚せい剤乱用を始める若者の増加が推定される第3次覚せい剤乱用期においても、有機溶剤乱用が依然として重要な役割を担っていることを示唆している。

すなわち、わが国では、飲酒・喫煙を除けば、有機溶剤の乱用が精神医療の面からみて、その後の覚せい剤乱用への門を開く「ゲイトウェイ・ドラッグ」²⁾としての役割を相変わらず担っている可能性がそれなりにあるようである。

この有機溶剤乱用は、14歳から16歳で開始されることが多く³⁾、予防対策上は中学生が重要である。したがって、中学生における有機溶剤乱用(「シンナー遊び」)の実態を把握し、有機溶剤乱用に関連するハイリスク・ファクターを特定することは、わが国における薬物乱用防止対策上、不可欠である。

同時に、中学生における喫煙、飲酒は、有機溶剤乱用と強い関係を有していると推定され²⁾⁴⁾⁵⁾⁶⁾⁷⁾²⁾、中学生における喫煙と飲酒の一部が有機溶剤乱用開始ないしは継続への「ゲイトウェイ」になっている可能性が高い²⁾²¹⁾。

以上の考えから、平成20年度、平成8年度に初めて実施した、「薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査」⁹⁾の第8回目調査を実施し、薬物乱用防止対策の基礎資料に供することを目的とした。

B. 研究方法

調査は、下記方法によって選ばれた対象校で、原則として、2010年10月中 (一部11月～12月中)

に、全生徒による自記式調査として実施した。

対象校の抽出方法には層別一段集落抽出法を用いた。抽出に用いたデータベースは、2010年版の全国学校総覧¹⁰である。どの都道府県からも最低1校は抽出されるようにするために、都道府県を層とし、中学生数に比例して都道府県毎に対象校の抽出を行った。すなわち、中学生数の最も少ない鳥取県での調査校数を1とし、その他の都道府県での調査校数は、鳥取県の生徒数との比に従って、切り上げで決定し、その後、各都道府県での対象校数を2校以上確保するために、鳥取県での調査対象校数を2に変更した。

対象校の抽出は、各都道府県毎に、上記の手続きで決定された数の中学校を全中学校から無作為で抽出した。その際、学校毎の生徒数に比例して抽出確率を決める確率抽出法を用い、実際の抽出には乱数を使用した。

本調査での抽出法は、抽出された学校の全生徒を調査対象としたので、層別一段集落抽出法となる。この場合の集落とは学校を指す。この操作により、全国の中学校から192校（想定90,451人）が選ばれた。

調査用紙には氏名等個人を特定できる項目はなく、学年、性別、日常生活の規則正しさ、学校生活、家庭生活、友人関係、喫煙について、飲酒について、「シンナー遊び」について、大麻乱用について、覚せい剤乱用について、薬物の入手し易さについての全51項目から構成されている。この調査項目は2000年調査時から同じである。

調査用紙は教師によって生徒に配られた。記載の終わった生徒は、同時に配られた個人用封筒に調査用紙を入れ、封をし、あらかじめ用意されたクラス毎の回収用封筒に個人用封筒を投函した。各学校はクラス用回収封筒をとりまとめて当研究所に郵送し、各封筒は当研究所にて初めて開封された。

192校（国立0校、公立179校、私立13校）中、調査を実施していただけた中学校は121校（国立0校、公立115校、私立6校：対象校の63.0%）であった。そのうちの12校については、学年・クラスを限定した実施であった。その内訳は、1年生のみ実施1校、2年生のみ実施4校、3年生のみ実施6校、2年生の一部のみ実施1校、2年生の一部を除く全生徒で実施1校であった。

以上の結果、47,607人（想定生徒数の52.6%。

ただし、全国学校要覧による生徒数と実際の生徒数は一致しないため、正確な%は不明である）の調査用紙が回収された。また、うち132通は、明らかな記載上の不備、または記載項目が全51問の50%を満たしていなかったため無効とした。したがって、有効回答は47,475人（想定生徒数の52.5%）である。

また、中学生における有機溶剤乱用の生涯経験率は、昼夜人口比の低い地域で高く、喫煙・飲酒の生涯経験率は持ち家率の高いところで高いことが指摘されており¹⁸⁾、それなりの地域格差の存在が推定される。そこで、今回の調査が全国の中学生を対象にしながらも、全国を代表していない可能性もあるため、都道府県毎の回答状況を表1に示した。表1の実施状況が今回の調査結果にどのような影響を及ぼしているかは不明であるが、本調査の限界として、表1を見ておく必要がある。

有効回答の内訳は表2の通りである。男子23,615人、女子23,824人、性別不明者36人の計47,475人である。

その結果、以下の各表では、「全体」は男性＋女性＋性別不明者を意味している。結果の検定に当たっては、項目毎に回答の「無回答」を除外し、それぞれの項目毎に当該薬物の経験者群（以下、経験者群）と非経験者群（以下、非経験者群）とについて χ^2 検定をおこなった。

なお、本調査研究は国立精神・神経医療研究センターの倫理委員会での承認を得て実施した。

C. 研究結果

1. 「シンナー遊び」について

1. 有機溶剤乱用の広がりについて

(1) 「シンナー遊び」の生涯経験率について

性別・学年別の「シンナー遊び」の生涯経験率（これまでに1回でも「シンナー遊び」をしたことがある者の率）は表3の通りである。

生涯経験率は男子で0.8%（1年生0.7%、2年生0.7%、3年生0.9%）、女子で0.6%（1年生0.5%、2年生0.6%、3年生0.7%）であり、全体では0.7%（1年生0.6%、2年生0.7%、3年生0.8%）であった。

なお、生涯経験率の推移については、考察で論

じる。

(2) 「シンナー遊び」の1年経験率について

この1年間での「シンナー遊び」の経験率（1年経験率）は表4の通りである。

男子で0.6%（1年生0.5%、2年生0.6%、3年生0.6%）、女子で0.4%（1年生0.3%、2年生0.4%、3年生0.4%）であり、全体では0.5%（1年生0.4%、2年生0.5%、3年生0.5%）であった。

(3) 「シンナー遊び」の目撃について

「あなたは、『シンナー遊び』をしているところを実際に見たことがありますか？」との問いに対する回答の分布を表5に示した。

男子の2.3%、女子の2.3%の生徒が実際に見たことがあるという結果であった。男女ともに学年による有意差（ $P < 0.05$ ）が認められず、1996年調査⁹⁾以降認められてきた学年と共に目撃率が高くなる傾向は、今回の調査で初めて認められなくなった。

なお、この目撃率の推移については考察で論じる。

(4) 身近での「シンナー遊び」経験者の存在について

「あなたの身近に、『シンナー遊び』をしている人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表6に示した。

男子では1.4%、女子では1.5%、全体では1.5%の者が「いる」と答えており、その割合は男女ともに学年が進むにつれて高くなる傾向が、統計学的有意差をもって認められた。

しかも、男子よりも女子に多い傾向は以前の同種の調査と同じであった^{9) 12) 19) 20) 22) 24) 26)}。

なお、上記の年次推移については考察で論じる。

(5) 「シンナー遊び」への誘惑について

「あなたは、『シンナー遊び』に誘われたことがありますか？」との問いに対する回答の分布を表7に示した。

男子の1.0%、女子の0.8%の者が誘われたことが

「ある」と答えており、男子では、学年が進むにつれて、誘われたことのある者の率が有意に高くなっていった。

なお、この誘われ経験率の推移については、考察で論じる。

2. 有機溶剤乱用に対する捉え方

(1) 「シンナー遊び」への関心について

『シンナー遊び』について、あなたの気持ちはどれに最も近いですか？」との問いに対する未経験者群での回答の分布を表8に示した。

男女ともに、回答の分布には学年間で有意差（ $P < 0.01$ ）が認められるが、「関心がない」を選択した者は、男女ともに3年生で最も多く、「好奇心」は2年生で高い傾向が示唆された。この傾向は2002年調査²⁰⁾、2004年調査²²⁾、2006年調査²⁴⁾、2008年調査²⁶⁾でも認められている。

なお、表8は未経験者についてだけの分析であるが、有機溶剤未経験者の中には、本問で「(シンナー遊びの)経験がある」を選択した者がおり、本調査の「正確さ」を見るために、あえてその結果を公表した。

(2) 「シンナー遊び」と法の遵守について

『シンナー遊び』は法律で禁じられていますが、その『シンナー遊び』をすることをどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を「シンナー遊び」の経験の有無を軸にして表9に示した。

回答の分布には、男女共に有意差（ $P < 0.01$ ）が認められ、未経験者群では男女共に約98%の者が「法律で禁止されているから、すべきではない」を選んだのに対して、経験者群では、男女共に「法律で禁止されてはいるが、少々ならかまわないと思う」「法律を守る必要は全然ないと思う」と答えた者が男子で約36%、女子で約33%おり、非経験者群、経験者群間で乖離していた。

(3) 「シンナー遊び」と法規制の必要性について

「法律で『シンナー遊び』を禁止しているのをどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表10に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($P < 0.01$) が認められ、非経験者群では、男女ともに約94%の者が「当然だと思う」を選んだのに対して、経験者群では、「麻薬・覚せい剤とちがって、シンナーくらい禁止しなくてもいいのではないかと思う」「そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う」と答えた者が相当数いた (男子で約30%、女子で約29%)。

(4) 「シンナー遊び」をしている者への見方 (その1)

『シンナー遊び』をしている人について、どう思いますか?との問いに対する回答の分布を表11に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($P < 0.01$) が認められ、非経験者群では男女共に約98~97%の者が「自分には無関係の人だと思う」を選んだのに対して、経験者群では『シンナー遊び』をする気持ちが理解できる気がする」ないしは「親しみを感ずる」を選んだ者が相当数いた (男子で約38%、女子で約35%)。

(5) 「シンナー遊び」をしている者への見方 (その2)

『シンナー遊び』をしている人と親しくなる事について、どう考えますか?との問いに対する回答の分布を表12に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($P < 0.01$) が認められた。非経験者群では「親しくなりたくない」を選んだ者が、男女共に82~80%前後だったのに対して、経験者群では男女共に「すでに親しい」を選んだ者が22~18%にのぼった。

この結果は、表11とあわせて、「シンナー遊び」をしている者に対する見方が、非経験者群、経験者群間で乖離していることを示唆している。

(6) 「シンナー遊び」をする理由について

『シンナー遊び』をしている人たちは、どうして『シンナー遊び』をするのだと思いますか?との問いに対する回答の分布を表13に示した。

非経験者群では、男女ともに、多い順番で、「本人に問題があるから」、「家庭に問題があるから」

が上位2つを占めた。この傾向は2008年調査²⁶⁾でも同じであった。ただし、2004年調査²⁰⁾、2006年調査²⁴⁾では、男子では「本人に問題があるから」を選んだ者が最も多く、女子では「家庭に問題があるから」を選んだ者が最も多かった。

一方、経験者群でも、男女ともに、「本人に問題があるから」「家庭に問題があるから」が多いことは同じであるが、男女ともに「社会に問題があるから」、「学校に問題があるから」を選んだ者の割合も多かった。

「家庭に問題があるから」を選んだ者の割合には非経験者群、経験者群間での有意差は認められなかった。

3. 有機溶剤乱用による医学的害について

(1) 「シンナー」吸引による急性中毒死について

『シンナー遊び』で死亡すること (急性中毒死) があるのを知っていますか?との問いに対する回答の分布を表14に示した。

本調査の開始当初、この質問には、男女ともに、経験者群の方が「知っている」を選択した者の割合が高かったが⁹⁾¹²⁾¹⁹⁾、2002年調査²⁰⁾で初めて、男子で「知っている」を選択した者が非経験者群の方が多いという結果になり、2004年調査²⁰⁾で初めて、男女ともに、「知っている」を選択した者が非経験者群の方が多いという結果であった (しかし、有意差はない)。しかし、2006年調査では、有意差はないものの、男子では経験者群の方が「知っている」を選択した者の割合が高いという従来のパターンに後戻りしてしまった。その後、2008年調査²⁶⁾からは、「知っている」と答えた者は男女ともに非経験者群で多いという結果に戻っている。

非経験者群と経験者群とでどちらがより知っているかという問題は、下記の知識を含めて、薬物乱用防止教育を考える時に常に念頭に置いておくべき問題である。

(2) 「シンナー」吸引の繰り返しによる歯の腐食について

『シンナー遊び』を繰り返すと、歯がぼろぼろになりやすことを知っていますか?との問い

に対する回答の分布を表15に示した。

従来、この質問に対しては、男女ともに、経験者群の方が「知っている」を選択した者の割合が高かったが⁹⁾¹²⁾¹⁹⁾、2002年調査²⁰⁾で初めて、男子では「知っている」を選択した者が非経験者群の方が多くなり、2004年調査で再び元に戻ってしまった(ただし有意差はない)知識である。2006年調査²²⁾では、有意差はないものの、「知っている」を選んだ者が、再び非経験者群の方が多いというパターンに復帰したが、今回もそれを維持できた。

(3) 「シンナー」吸引の繰り返しによる多発神経炎について

『シンナー遊び』を繰り返すと、手足の筋肉や神経が衰え、物をつかめなかつたり、歩けなくなる(多発神経炎)があるのを知っていますか?との問いに対する回答の分布を表16に示した。

「知っている」を選んだ生徒の割合は、男子では1996年調査⁹⁾、1998年調査¹²⁾、2000年調査¹⁹⁾では、経験者群の方が高かったが、2002年調査²⁰⁾では非経験者群の方が割合が高かった。女子では、1996年調査、2000年調査では、非経験者群の方で「知っている」を選んだ者の割合が高く、1998年調査では、経験者群の方が高かったが、2002年調査²⁰⁾では経験者群の方でわずかに高かった。

2004年調査²²⁾で、初めて、男女ともに非経験者の方が「知っている」を選んだ生徒の割合の方が多いという結果となったが、今回の調査でもそれを維持できた。しかし、前述の(1)同様に、非経験者群と経験者群間では統計学的有意差($p < 0.05$)はなく、薬物乱用防止教育の一層の推進が望まれる結果であった。

(4) 「シンナー」吸引の繰り返しによる有機溶剤精神病について

『シンナー遊び』を繰り返すと、何もないのに物が見えたり(幻視)、実際には何も聞こえないのに、声が聞こえたり(幻聴)、誰も何とも思っていないのに、人が自分の事を非難していると思ひ込んだり(妄想)する状態(精神病状態)になることがあるのを知っていますか?との問いに対する回答の分布を表17に示した。

1996年調査⁹⁾では、男女ともに経験者群の方が「知っている」を選んだ者が多く、1998年調査¹²⁾ではその割合は非経験者群の方が多かったが、男子では有意差がなく、2000年調査¹⁹⁾では男女共に経験者群の方が割合が高いという結果であった。2002年調査²⁰⁾では、男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群で多く、男子では有意差も認められた。2006年調査では、男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群で多く、同時に、男女ともにその結果には有意差があるという期待されるべき結果であった。今回もそれが維持出来た。

(5) 「シンナー」吸引の繰り返しによる無動機症候群について

『シンナー遊び』を繰り返すと、何事にも関心が持てなくなり、結果的に学校を欠席しがちになり、どんな仕事についても長続きしなくなる(無動機症候群)の知っていますか?との問いに対する回答の分布を表18に示した。

2004年調査²²⁾では、男女共に、有意差こそ認められなかったが、「知っている」を選んだ者は経験者群の方が多かったが、今回の2006年調査では、有意差こそないものの、女子では「知っている」を選んだ者は非経験者群が多かった。2008年調査では、初めて、男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群でわずかに多い結果となり、今回もそれが維持できたが、統計学的有意差は認められなかった。

この無動機症候群は有機溶剤乱用による害の中でも、特に重篤なものと考えられるが、これまでに述べた害の中でも、この無動機症候群についての知識普及率が最も低く、ややもすれば身体への害知識の普及に傾きがちな薬物乱用防止教育の今後の最大の課題であろうと考えられることは、従来通りである。

(6) 有機溶剤精神病後のフラッシュバック現象について

『シンナー遊び』の結果、幻視、幻聴、妄想が出るようになってしまうと、それを治療して治っても、その後「シンナー遊び」をやめていても、疲れ・ストレス・飲酒などで、幻視、幻聴、妄想

が再出現すること（フラッシュバック現象）があるのを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表19に示した。

これまでの調査⁹⁾¹²⁾¹⁹⁾では、毎回、男女ともに経験者群の方が「知っている」と答えた者の割合が有意差を持って高かったが、2002年調査²⁰⁾では、「知っている」と答えた者の割合は、相変わらず経験者群の方で高いことはそれまでと同じであったが、初めて男子で有意差が認められなくなった。2004年調査²²⁾の結果も2002年調査²⁰⁾と同じであった。2006年調査では、有意差こそないものの、女子では、「知っている」と答えた者は非経験者群の方が初めて多くなった。男子では両群でほとんど同じであった。2008年調査では、男子ではほとんど2群間で差がなく、女子では経験者群の方で「知っている」と答えた者が多いという結果に戻ってしまった。今回の調査では、「知っている」と答えた者は、初めて、男女ともに経験者群が多くなったが、女子では統計学的有意差は認められなかった。

薬物乱用という「特殊な」あるいは「逸脱」行動に関しては、経験者群の方が「知っている」ことがあるという皮肉な現実があることを忘れてはならない。

4. 有機溶剤乱用と日常生活の規則性について

(1) 起床時間について

「起床時間は、ほぼ一定していますか？」との問いに対する回答の分布を表20に示した。

男女ともに、非経験者群では80%台の者が一定しているを選んだのに対して、経験者群では、男子では64%、女子では約58%であった。男女共に、経験者群の起床時間は非経験者群のそれに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

(2) 就床時間について

「就床時間は、ほぼ一定していますか？」との問いに対する回答の分布を表21に示した。

一定しているを選んだ者は、非経験者群では約59%であったのに対して、経験者群では、男子で45%、女子で約34%と低かった。

男女共に、経験者群の就床時間は非経験者群の

それに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

(3) 朝食について

「毎朝、朝食を食べていますか？」との問いに対する回答の分布を表22に示した。

非経験者群では男女ともに90%前後の者が「ほとんど毎日（食べている）」を選んだのに対して、経験者群では、「ほとんど毎日（食べている）」を選んだ者は男子で69%、女子で約66%と低かった。

男女共に、経験者群では、非経験者群に比べて、朝食頻度が有意 ($p < 0.01$) に低いと解釈できる。

5. 有機溶剤乱用と学校生活について

(1) 学校生活について

「あなたにとって、学校生活は次のどれですか？」との問いに対する回答を表23に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群とでは、回答の分布に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「全く楽しくない」を選んだ者は、非経験者群では、約3~2%前後であったが、経験者群では男子で約16%、女子では19%であった。

経験者群で「楽しくない」傾向の者が有意に多いと解釈できる。

(2) クラブ活動について

「クラブ活動（部活）に参加していますか？」との問いに対する回答の分布を表24に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群との間には、回答の分布に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、非経験者群で「参加していない」を選んだ者は、男女ともに約17%であったのに対して、経験者群では、男子で30%、女子で約27%の者が「参加していない」を選んだ。

経験者群の方で、クラブ活動（部活）に参加していない者の割合が有意に高いと解釈できる。

6. 有機溶剤乱用と家庭生活について

(1) 家族との夕食頻度

夕食には、「一家団欒」としての意味合いが強

いと考え、一週間における家族での夕食頻度を調査した。

「夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？」との問いに対する回答の分布を表25に、また「母親と週何回くらい夕食を食べますか？」「父親と週何回くらい夕食を食べますか？」の問いに対する回答の分布を、それぞれ表26、表27に示した。

すべての場合において、回答の分布には有意差 ($p < 0.01$) が認められ、かつ、親との夕食頻度は常に「シンナー遊び」経験者群で低い傾向が示唆された。

また、「父親との夕食頻度」は、「家族全員での夕食頻度」より低く、これは論理の矛盾であるが、この矛盾は、この種の調査で毎回認められていることである。我が国の社会環境の中で、父親が夕食時に帰宅できない事情がかなり定着しており、家族全員での夕食と言った時には、中学生の解釈では、父親は既に含まれていない傾向が強いことを示していると解釈できる。

いずれにしても、経験者群では、非経験者群に比べて、家族との夕食頻度が有意 ($p < 0.01$) に少ないと解釈できる。

(2) 一日での大人不在の時間について

「学校、塾、習い事、運動での時間以外、大人が不在の状態、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？」との問いに対する回答の分布を表28に示した。

経験者群、非経験者群間で男女ともに有意差 ($p < 0.01$) が認められた。非経験者群で「3時間以上」を選んだ者は、男女ともに約13%台であったのに対して、経験者群では男子で約26%、女子で約32%であった。

経験者群で、大人不在で過ごす時間が有意に長い傾向があることが示唆された。

(3) 親との相談について

「悩みごとがある時、親と相談する方だと思いますか？」との問いに対する回答の分布を表29に示した。

男女ともに、回答の分布には有意差 ($p < 0.01$) が認められ、非経験者群で「ほとんど相談しない方である」を選んだ者は、男子で約36%、女子で

約26%であったのに対して、経験者群では男子で約45%、女子では約35%と高かった。

経験者群の方で、親との相談が少ない傾向にあることが示唆された。

しかし、それ以前に、「シンナー遊び」の経験の有無に関わらず、男女ともに、そもそも、「よく相談する方である」を選んだ者の少なさが目立ったのは従来通りである。

7. 有機溶剤乱用と友人関係について

(1) 遊び友達について

「親しく遊べる友人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表30に示した。

男女ともに、経験者群と非経験者群の間には有意差 ($p < 0.01$) が認められた。男女ともに、経験者群の方で、「親しく遊べる友人がいない」を選んだ生徒が多いのは、これまでの同種の調査結果と同じであった。このことは生徒指導上留意すべき点であろう。

(2) 相談事のできる友人について

「相談事のできる友人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表31に示した。

男女ともに、経験者群・非経験者群間で有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「(相談できる友人は) いない」を選んだ者は、非経験者群の男子で約14%、女子で約8%であったのに対して、経験者群では男子で約28%、女子で約30%と、違いが認められた。

経験者群の方で、相談事のできる友人が「いない」傾向がより強いことが示唆された。

2. 喫煙について

1. 喫煙の広がりについて

(1) 喫煙の生涯経験率について

喫煙の生涯経験率（これまでに1回でも喫煙したことのある者の率）についての回答を表32に示した。

生涯経験率と学年の間には、男女ともに有意差

が認められ ($P < 0.01$)、学年が進むにしたがって、生涯経験率が増加する傾向が認められた。

男子では8.3% (1年生5.7%、2年生8.0%、3年生11.1%) であり、女子では5.5% (1年生3.1%、2年生5.6%、3年生7.6%) であった。全体で6.9% (1年生で4.4%、2年生で6.8%、3年生で9.4%) であった。2008年調査では、男子で9.7%、女子で6.9%、全体で8.3%であったことを考えると、減少傾向は確実である。

(2) 喫煙の1年経験率について

1年喫煙率 (この1年間に1回でも喫煙したことのある者の率) についての回答を表33に示した。

生涯経験率と同様に、1年経験率 (1年喫煙率) と学年との間には、男女ともに有意差が認められ ($P < 0.01$)、学年が進むにしたがって、経験率が増加する傾向が認められた。

男子では3.8% (1年生2.4%、2年生3.4%、3年生5.7%) であり、女子では2.7% (1年生1.3%、2年生2.5%、3年生4.1%) であった。全体では3.3% (1年生で1.8%、2年生で3.0%、3年生で4.9%) であった。2008年調査では、男子で4.1%、女子で3.0%、全体で3.6%であったことを考えると、ここでも減少傾向が伺われる。

2. 喫煙に対する捉え方

(1) 喫煙と法の遵守について

「未成年者の喫煙は法律で禁じられていますが、あなたは未成年者の喫煙をどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表34に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、未経験者群では、男女共に90%以上の者が「法律で禁じられているから、吸うべきでない」を選んだのに対して、経験者群では、それを選んだ者は男女共に60~58%しかおらず、逆に「法律で禁じられてはいるが、全然かまわない」を選んだ者が男女ともに約13%いた (未経験群では、それぞれ2%、1%)。

(2) 喫煙と法規制の必要性について

「未成年者の喫煙禁止をどう思いますか？」に

対する回答の分布を表35に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められ ($p < 0.01$)、未経験者群では男女共に約81~83%の者が「当然だと思う」を選んだのに対して、経験者群では、それを選んだ者は、男子で約42%、女子で約37%であり、約19%の者が「そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う」を選んでいった。

これを「シンナー遊び」に関する法規制の必要性 (表10) と比べた場合、「当然だと思う」を選んだ者は、「シンナー遊び」非経験者群では、男女共に約94~95%前後であったわけで、喫煙に関しては約10%の低下と言うことになる。

3. 喫煙による医学的害について

「健康面から、喫煙をどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表36に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、未経験者群では男性の約86%、女性の約91%が「害ばかりで良い面はない」を選んだのに対して、経験者群では、それを選んだ者は、男女共に約66%であり、「害もあるが良い面もある」を選んだ者が25~27%いた。

しかし、「害よりも良い面の方が多い」を選択した者は、生涯喫煙経験に関わらず、極めて少数であり、喫煙の健康に及ぼす害についての知識は浸透していると推定される結果であった。

4. 生涯喫煙経験と日常生活の規則性について

1) 起床時間について

「起床時間は、ほぼ一定していますか？」との問いに対する回答の関係を表37に示した。

非経験者群では約85~87%の者が「一定している」を選んだのに対して、経験者群では、それを選んだ者は約73~66%であった。男女共に、経験者群の起床時間は非経験者群のそれに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

「シンナー遊び」経験者群では、約35~42%の者が「一定していない」を選んでいった (表20) が、生涯喫煙者群では約27~34%であり、生涯喫煙者群での結果は「シンナー遊び」経験者群ほどは乱れていないということになるが、その差は小さい

ものである。

(2) 就床時間について

「就床時間は、ほぼ一定していますか？」との問いに対する回答の関係を表38に示した。

男女ともに、非経験者群では約61%の者が「一定している」と答えたのに対して、経験者群では、約55～64%の者が「一定していない」と答えた。

男女共に、経験者群の就床時間は非経験者群のそれに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

「シンナー遊び」経験者群では、53～66% (表21) の者が「一定していない」を選んでしたが、生涯喫煙者群では55～64%であり、「シンナー遊び」経験者群とほとんど差がなかった。

(3) 朝食について

「毎朝、朝食を食べていますか？」との問いに対する回答の分布を表39に示した。

非経験者群では男女ともに約90～91%の者が「ほとんど毎日食べている」を選んだのに対して、経験者群では、「ほとんど毎日食べている」を選んだ者は約74～68%であった。

男女共に、経験者群では、非経験者群に比べて、朝食頻度が有意 ($p < 0.01$) に低かった。

しかし、「シンナー遊び」経験者群では、「ほとんど毎日食べている」を選んだ者は約69～66% (表22) であり、生涯喫煙者群での朝食頻度は、「シンナー遊び」経験者群とあまり差がなかった。

5. 喫煙経験と学校生活について

(1) 学校生活について

「あなたにとって、学校生活は次のどれですか？」との問いに関する関係を表40に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群とでは、回答の分布に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「まったく楽しくない」を選んだ者は、非経験者群では約3～2%であり、経験者群では約8～10%であり、経験者群に「楽しくない」傾向の者が有意に多かった。

しかし、「シンナー遊び」経験者群では、それぞれ約3～2%、16～19% (表23) であり、それな

りに異なっていた。

(2) クラブ活動について

「放課後のクラブ活動 (部活) に参加していますか？」との問いに対する回答の関係を表41に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群との間には、回答の分布に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、非経験者群で「参加していない」を選んだ者は約16～17%であったのに対して、経験者群では、男子で約27%、女子で約38%の者が「参加していない」を選んでいた。

経験者群で、放課後のクラブ活動 (部活) に参加していない者の割合が有意に多い傾向にあると解釈される。

「シンナー遊び」経験者群のそれぞれは、約30%、27% (表24) であり、女子では、むしろ、喫煙経験者の方で、「参加していない」者が多かった。

6. 生涯喫煙経験と家庭生活について

(1) 家族との夕食頻度

「夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？」との問いに関する関係を表42に、また「母親と週何回くらい夕食を食べますか?」「父親と週何回くらい夕食を食べますか?」の問いに対する関係を、それぞれ表43、表44に示した。

すべての場合において、回答の分布には有意差 ($p < 0.01$) が認められ、生涯喫煙経験者で家族全員との夕食頻度、母親との夕食頻度、父親との夕食頻度が低かった。その程度は、有機溶剤乱用経験の有無による場合に比べて、全般的に、喫煙経験者の方が、有機溶剤経験者よりは家族との夕食の頻度は若干高そうであった (表25～27参照)。

なお、ここでも有機溶剤乱用経験の有無によるの場合と同様に、「父親との夕食頻度」は、「家族全員での夕食頻度」より低く、この論理的矛盾は、我が国の父親が置かれた社会状況を反映していると同時に、家族全員での夕食と言ったときに、中学生の解釈では、父親は既に含まれていない傾向が強いことを再度示していると解釈できる。

いずれにしても、経験者群では、非経験者群に

比べて、家族との夕食頻度が有意 ($p<0.01$) に少ないと解釈できる。

(2) 一日での大人不在の時間について

「学校、塾、習い事、運動での時間以外、大人が不在の状態、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？」との問いに対する回答の分布を表45に示した。

経験者群、非経験者群間で男女ともに統計学的有意差 ($p<0.01$) が認められ、非経験者群で「3時間以上」を選んだ者は、約13～12%であるのに対して、経験者群では約25～29%であった。

経験者群で大人不在の時間が有意に長い傾向が示唆された。

この傾向は、有機溶剤乱用の経験の有無の場合と同様であるが、「シンナー遊び」経験者群で「3時間以上」を選んだ者の割合は、男子で約26%、女子で約32% (表28) であり、有機溶剤経験者群と喫煙経験者群とでは、大きな違いはないようであった。

(3) 親との相談について

「悩みごとがある時、親と相談する方だと思いますか？」との問いに対する回答の分布を表46に示した。

男女ともに、回答の分布に有意差 ($p<0.01$) が認められ、非経験者群で「ほとんど相談しない方である」を選んだ者は、男子で36%、女子で25%であるのに対して、経験者群ではそれぞれ45%、34%であった。

この結果は、有機溶剤乱用経験者 (表29: 男子で45%、女子で35%) とほとんど変わらない結果であった。

同時に、喫煙経験の有無に関わらず、男女ともに「よく相談する方である」と答えた者が少ないのも、有機溶剤乱用経験の有無による場合と同じであった。

7. 喫煙と友人関係について

(1) 遊び友達について

「親しく遊べる友人がいますか？」との問いに

対する回答の分布を表47に示した。

男女ともに、「いない」と答えた者は経験者群で多い傾向が伺え、男女ともに経験者群と非経験者群との間に有意差 ($p<0.01$) が認められたが、数字だけを比較すると、さほどの違いはない。

(2) 相談事のできる友人について

「相談事のできる友人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表48に示した。

「いない」と答えた者は、男女ともに喫煙経験者群で多かったが、有意差が認められたのは女子だけであった。

3. 飲酒について

わが国では、中学生といえども、飲酒の生涯経験率 (これまでに1回でも飲酒したことのある率) は、1990年の千葉県調査で、男子では約75%、女子では68%と高く⁶⁷⁾、飲酒機会から見たその内容は、「冠婚葬祭時」及び「家で家族と共に」の飲酒が多い⁶⁷⁾こともあり、飲酒の生涯経験から中学生の飲酒を論じて、ほとんど意味がないため⁶⁷⁾、本報告書では、飲酒機会ごとの生涯経験率を表49、「シンナー遊び」の経験と飲酒の経験・機会を表50に示すのみとした。

ただし、表49に示したとおり、飲酒の生涯経験率は、20年後の2010年では、男子で41.2%、女子では38.8%、全体では40%にまで低下している。

飲酒の生涯経験者の割合は、機会に関わらず、男女ともに、学年が進むにつれて、増加していた。

機会別では、男女共に「冠婚葬祭時」「家族と食事などで」での飲酒経験率が高かったことは従来通りである。

4. 「シンナー遊び」と他の依存性薬物使用との関係

1. 「シンナー遊び」と飲酒との関係

「シンナー遊び」の経験の有無と生涯飲酒経験率及びその機会との関係を表50に示した。

男女共に、飲酒経験のない者は「シンナー遊び」

未経験者群で有意 ($p < 0.01$) に多かった。

また、全ての場合において有機溶剤乱用経験者群で飲酒経験率が有意に高かった(表50)。特に「クラス会、打ち上げなど」「カラオケ、居酒屋など」「自分の部屋など」「一人で」での両群の違いは著しく、大人の同席しない場での飲酒問題を改めた確認することとなった⁶⁾¹⁶⁾。これらの結果は、「シンナー遊び」における「仲間」の存在とその影響力の大きさの側面を物語っていると解釈される。

2. 「シンナー遊び」と喫煙との関係

「シンナー遊び」経験の有無と喫煙経験との関係を表51に示した。

「シンナー遊び」経験の有無と喫煙経験の有無の間には、男女共に有意差が認められた ($P < 0.01$)。つまり、喫煙経験は、「シンナー遊び」経験者群に有意に多い。「シンナー遊び」未経験者群での喫煙経験者は、男子で8%、女子で5%であるのに対して、「シンナー遊び」経験者群では、男子で約43%、女子で約43%と、両群間には著しい違いがあった。

一方、喫煙経験の有無から「シンナー遊び」の経験の有無を見たのが、表52である。喫煙経験のない者の中で有機溶剤乱用経験がある者は、男子で0.5%、女子で0.3%に過ぎないが、喫煙経験のある者では男子で4%、女子で4.6%であり、両群には有意差が認められた。

これらは、中学生にとっての喫煙が「シンナー遊び」と強い繋がりを持っていることを強く示唆するものである²⁾。

3. 「シンナー遊び」と大麻乱用との関係

(1) 大麻乱用の生涯経験率について

各学年・性別毎に大麻乱用の生涯経験率(これまでに1回でも乱用したことがある率)を表53に示した。

男女ともに、学年があがるに連れて生涯経験率も高くなる傾向が見られたが、女子では有意差はなかった。生涯経験率は男子では0.5%(1年生で0.3%、2年生で0.5%、3年生で0.6%)であり、女子では0.2%(1年生で0.1%、2年生で0.2%、3年生で0.3

%)であった。全体では0.3%(1年生で0.2%、2年生で0.4%、3年生で0.5%)であった。この生涯経験率の年次推移は考察で論じる。

(2) 「シンナー遊び」と大麻乱用との関係

「シンナー遊び」の経験と大麻乱用の経験との関係を表54に示した。

結果には男女ともに有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「シンナー遊び」未経験者では、男子で0.2%、女子で0.1%の者が大麻乱用の経験があると答えたのに対して、経験者群では、男子で31.1%、女子で25.2%の者が大麻乱用の経験があると答えた。

この両群による違いは、1996年調査～2008年調査の結果と同じ傾向であり、「シンナー遊び」と大麻乱用との関係を強く示唆している。

(3) 大麻吸引に対する意識について

「大麻を吸うことをどう思いますか?」との問いに対する回答の分布を表55に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($p < 0.01$) が認められた。「シンナー遊び」未経験者群では、男女共に約97～98%の者が「吸うべきではないと思う」を選んだのに対して、「シンナー遊び」経験者群では、それを選んだ者は、男子で約66%、女子で70%であり、約22～21%の者が「まったくかまわない」と答えた。

また、「麻薬・覚せい剤と違って少々なら構わない」と答えた者も、「シンナー遊び」経験者で、男子で10.6%、女子で6.5%おり、麻薬・覚せい剤に比べて、大麻の害を軽視する傾向が伺われた。

(4) 大麻乱用による医学的害について

「大麻を吸うと、精神病状態や無動機症候群になることがあるのを知っていますか?」との問いに対する回答の分布を表56に示した。

2002年調査²⁰⁾では、「知っている」を選んだ者は男女ともに有機溶剤乱用経験者群の方がわずかに多かった(有意差はない)が、2004年調査では、非経験者群の方が多い結果に変わった(ただし有意差なし)。2006年調査では、男子に関しては再度「知っている」を選んだ者は有機溶剤乱用経験者群の方がわずかに多い(有意差はない)結果に

戻ってしまった。しかし、今回の2008年調査では男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群の方で多かった。ただし、男子では優位差は認められなかった。今回の2010年調査では、男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群の方で多かったが、女子では優位差は認められなかった。

また、そもそも、有機溶剤乱用経験の有無に関わらず、「知っている」者の割合は決して高いとは言えず、今後の薬物乱用防止教育の課題であると解釈された。

4. 「シンナー遊び」と覚せい剤乱用との関係

(1) 覚せい剤乱用の生涯経験率について

覚せい剤乱用の生涯経験率（これまでに1回でも経験したことのある者の率）を表57に示した。

覚せい剤の生涯経験率は、男子では0.4%（1年生0.2%、2年生0.4%、3年生0.5%）で、女子では0.2%（1年生0.2%、2年生0.3%、3年生0.3%）であり、全体では0.3%（0.2%、0.4%、0.4%）であった。

この生涯経験率の年次推移は考察で論じる。

(2) 「シンナー遊び」と覚せい剤乱用経験との関係

「シンナー遊び」の経験と覚せい剤乱用経験との関係を表58に示した。

「シンナー遊び」未経験者では、覚せい剤乱用の経験があると選んだ者は、男子で0.2%、女子で0.1%、全体で0.1%であったのに対して、「シンナー遊び」経験者では、男子で27.2%、女子で27.3%の者が、覚せい剤の乱用経験ありを選んだ。

これも、過去7回の本調査と同じ結果であり、大麻同様、中学生における「シンナー遊び」と覚せい剤乱用との関係を強く示唆するものであった。

(3) 覚せい剤乱用による医学的害について

「覚せい剤を使うと、精神病状態になりやすく、またフラッシュバックがあることを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表59に示した。

2002年調査²⁰⁾では、「知っている」を選んだ者は男女ともに有機溶剤乱用非経験者群の方がわずかに多かった（有意差はない）が、2004年調査では、経験者群の方が多い結果であった。2006年調査でも、「知っている」を選んだ者は優位差こそないものの、男女ともに有機溶剤乱用非経験者群の方がわずかに多いという結果を維持出来た。2008年調査でもそれは維持できたが、相変わらず優位差はなかった。今回の2010年調査では、「知っている」を選んだ者は、男女ともに有機溶剤乱用非経験者群の方が多く、統計学的有意差も認められるようになった。

ただし、有機溶剤乱用経験の有無に関わらず、「知っている」者の割合は80%台には達しておらず、今後の薬物乱用防止教育の課題であると解釈された。

5. 違法薬物の入手可能性について

(1) 乱用のための有機溶剤の入手可能性について

乱用のための有機溶剤の入手可能性についての回答の分布を表60に示した。

「シンナー遊び」非経験者群では、「ほとんど不可能」「絶対不可能」を選んだ者の合計が男女ともに、約80%であったが、「シンナー遊び」経験者群では、「簡単に手に入る」「少々苦勞するが、なんとか手に入る」を選んだの者の合計は、男性で約49%、女性で約53%にもものぼった。両群間には明らかな違い（ $p < 0.01$ ）が認められた。

(2) 大麻の入手可能性について

大麻の入手可能性についての回答の分布を表61に示した。

「簡単に手に入る」「少々苦勞するが、なんとか手に入る」を選んだの者の合計は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で14%、女子で約15%であったが、経験者群では、男子で約39%、女子で約42%であり、両群には有意差（ $p < 0.01$ ）が認められ、「シンナー遊び」経験者群での大麻入手可能性の高さが強く示唆された。

また、1998年調査では、入手可能性は男性の方が高かったが、2000年調査以降は%上は女性の方

が高くなっているのも特徴の一つである(ただし、2008年調査では、わずかに男子の方が高い)。

(3) 覚せい剤の入手可能性について

覚せい剤の入手可能性についての回答の分布を表62に示した。

「簡単に手に入る」「少々苦勞するが、なんとか手に入る」を選んだの者の合計は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で約13.6%、女子で15.3%で、経験者群では、男性で40%、女性で41.7%であり、両群には有意差 ($p < 0.01$) が認められた。

この結果は、大麻の入手可能性の値とほぼ同じであり、同時に、「シンナー遊び」経験者群での覚せい剤入手可能性の高さが強く示唆された。

また、1998年調査では、入手可能性は男女で拮抗していたが、2000年調査以降は%上は女性の方が高くなっているのも特徴の一つである。

なお、3つの違法性薬物の入手可能性については、考察で論じたい。

D. 考察

1. 本調査研究の位置づけ

わが国の中学生における「シンナー遊び」の広がりについての調査研究で、地域特性を考慮して行われた大規模なものとしては、当分担研究者の知る限り、1990年から原則2年に1回、当分担研究者らによって実施されてきた千葉県の公立中学校調査⁴⁾¹¹⁾¹³⁾と、1996年から2年に1回、厚生労働科学研究費補助金により、当分担研究者らにより継続調査されてきた全国調査(⁹⁾¹²⁾¹⁹⁾²⁰⁾²²⁾²⁴⁾²⁵⁾²⁶⁾に限られている。

その結果、有機溶剤乱用の生涯経験率が明らかになり、有機溶剤乱用経験者群では非経験者群に比べて、日常生活の規則性が有意に乱れており、家族性が希薄(精神的単親家庭⁴⁾と称した)で、友人関係にも難があることが明らかになっている⁴⁾¹¹⁾¹³⁾。

また、地域的には、有機溶剤の乱用は昼夜人口比と強い相関があり、夜間に人口が多く、昼間に人口の少ない地域ほど経験率が高いこと¹⁸⁾、及び、有機溶剤の乱用経験と喫煙経験・喫煙頻度とは強い相関があり⁵⁾、わが国の中学生では喫煙が有

機溶剤乱用へのGateway Drug²⁾となっている可能性が高いことも指摘してきた²¹⁾。

今回の調査研究は、上記一連の調査研究を継続的に発展させたものであり、わが国では薬物乱用に関する第8回目の全国中学生調査である。

2. 「シンナー遊び」の広がりについて

今回の調査研究では、「シンナー遊び」の生涯経験率(無回答を除いたもの)は、男子で0.8%(1年生0.7%、2年生0.7%、3年生0.9%)、女子で0.6%(1年生0.5%、2年生0.6%、3年生0.7%)であり、全体では0.7%(1年生0.6%、2年生0.7%、3年生0.8%)であった。

表63、図1は生涯経験率の年次推移を示している。男子では1998年以降、確実に下降傾向を示している。女子では2004年までは漸増傾向を示していたが、2006年調査では1996年調査のレベルまで下降し、2008年調査では過去最低となり、今回はそれと同じであった。

一方、1年経験率は流行の勢いを探る意味では生涯経験率よりは優れているはずである。しかし、個人情報の秘密保持という意味でのバイアスは生涯経験率よりは高いと考えられる。そのためか、1996年調査から2002年調査では、男女ともに、全ての学年で「経験あり」の人数よりは「無回答」の人数の方が多いという結果であった。しかし、2004年調査の結果以降は、「経験あり」が「無回答」を上回る結果へと変化してきている。ただし、バイアスの高さを想定して、従来通り、参考として、1年経験率の推移を載せた(表64、図2)。

図2及び表64に見るように、1年経験率の推移も生涯経験率の推移(図1)と基本的には同じ傾向である。

ところで、この種の調査で最も問題になるのは、結果の信頼性であろう。この信頼性は、自記式調査と同時に、何らかの客観的検査(たとえば尿からの馬尿酸の測定)を実施することによって、初めて明らかになることである。しかしながら、尿検査の実施は、個人の人権上の問題にも関わる難しい方法であり、実施は事実上不可能である。したがって、当研究者らは、類似した方法論にもとづく継続的な調査の結果によるトレンドを見ることが、本調査研究の主目的であると考えている。

同時に「シンナー遊び」の広がりの増減を判断

するには、経験率だけではなく、いくつかの関連する指標の結果をも考慮して、総合的に判断する必要があると考えている。

そこで採用しているのが、「シンナー遊び」をこれまでに目撃したことがある者の率（生涯目撃率：表65、図3）、身近に「シンナー遊び」をしている人を知っている者の率（乱用者周知率：表66、図4）、「シンナー遊び」に誘われたことがある者の率（生涯被誘惑率：表67、図5）である。

それらを見ると、目撃率、乱用者周知率は確実に減少傾向にあり、有機溶剤乱用の「流行の勢い」が弱くなってきていることが明かである。

また、女子で停滞気味であった生涯被誘惑率も、2006年調査以降は明らかに減少を示している。

ちなみに本調査の記載上の「正確さ」を見るため、有機溶剤未経験者における「シンナー遊び」についての気持ちに関し、回答の矛盾を表8に示した。それを見る限り、調査用紙への記載に関しては、本調査は極めて正確に実施されていると推定される。

以上を総合すると、「シンナー遊び」の「流行の勢い」は確実に弱くなって来ていると考えられる。

3. 「シンナー遊び」と日常生活・家庭生活・友人関係

「シンナー遊び」経験者群と非経験者群との比較では、「起床時間の規則性」（表20）、「就床時間の規則性」（表21）、「朝食の摂取率」（表22）から見た日常生活の規則性、及び「学校生活への思い」（表23）、「クラブ活動の参加状況」（表24）、「親しく遊べる友人の存在」（表30）、「相談事の出来

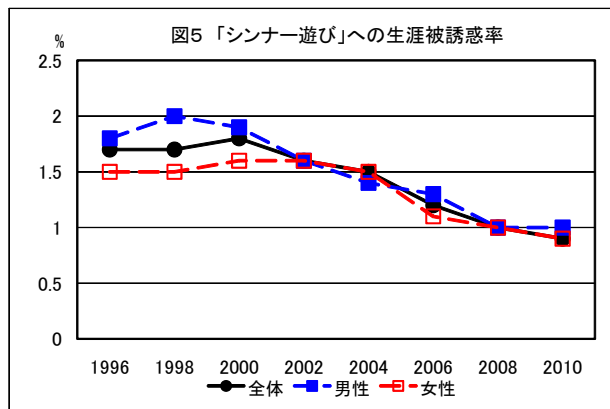
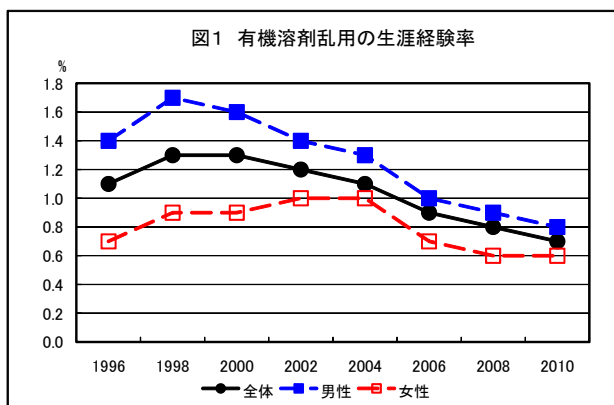
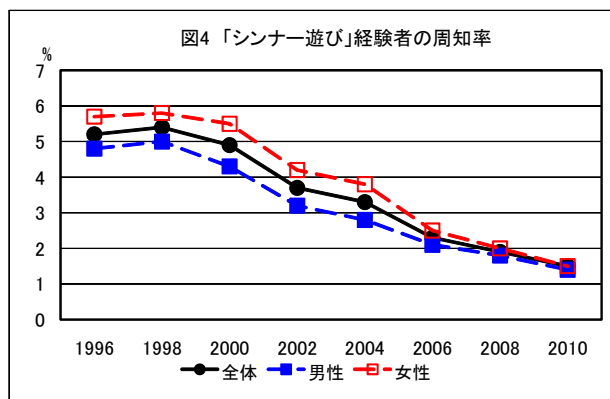
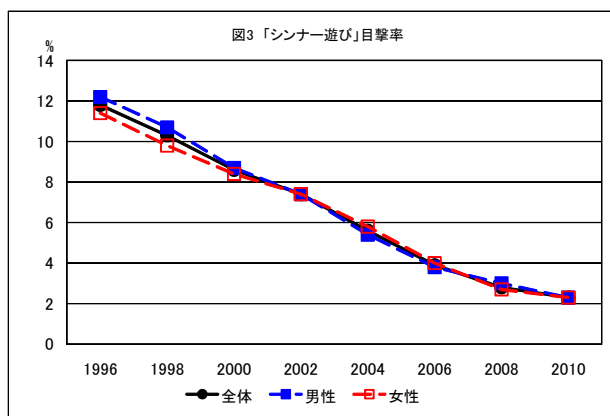
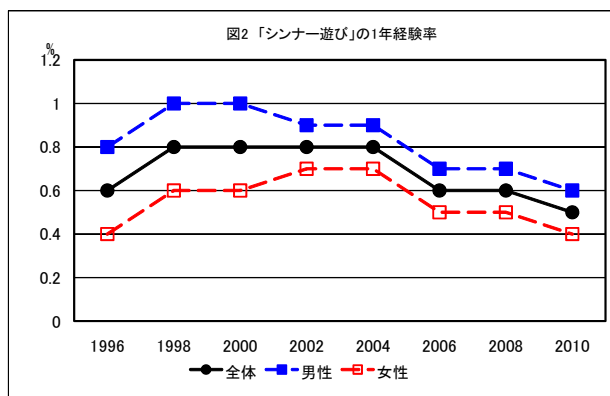


表63 「シンナー遊び」生涯経験率の推移 (%) (「無回答」を除いて計算したもの)

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	1.4	1.2	1.3	1.7	0.7	0.7	0.6	0.9	1.1	0.9	1.0	1.3	108	53,440
1998	1.7	1.2	1.6	2.3	0.9	0.9	0.8	1.1	1.3	1.1	1.2	1.7	148	71,299
2000	1.6	1.4	1.6	1.9	0.9	0.8	0.8	1.1	1.3	1.1	1.2	1.5	140	61,675
2002	1.4	1.3	1.4	1.5	1.0	1.0	1.1	1.0	1.2	1.2	1.3	1.3	149	62,413
2004	1.3	1.2	1.1	1.6	1.0	0.9	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.3	147	65,110
2006	1.0	1.0	1.0	1.1	0.7	0.6	0.7	0.8	0.9	0.8	0.8	1.0	138	56,421
2008	0.9	0.7	0.9	1.1	0.6	0.5	0.5	0.9	0.8	0.6	0.7	1.0	133	52,163
2010	0.8	0.7	0.7	0.9	0.6	0.5	0.6	0.7	0.7	0.6	0.7	0.8	121	47,195

表64 「シンナー遊び」1年経験率の推移 (%) (「無回答」を除いて計算したもの)

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	0.8	0.6	0.8	1.0	0.4	0.4	0.4	0.6	0.6	0.5	0.6	0.8	108	52,229
1998	1.0	0.7	0.9	1.3	0.6	0.6	0.5	0.7	0.8	0.6	0.7	1.0	148	70,302
2000	1.0	0.8	0.9	1.1	0.6	0.5	0.5	0.7	0.8	0.6	0.7	0.9	140	60,280
2002	0.9	0.8	0.9	0.9	0.7	0.7	0.8	0.7	0.8	0.7	0.8	0.8	149	60,800
2004	0.9	0.8	0.8	1.0	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8	0.7	0.8	0.9	147	65,299
2006	0.7	0.6	0.7	0.8	0.5	0.4	0.5	0.7	0.6	0.5	0.6	0.8	138	56,421
2008	0.7	0.5	0.7	0.8	0.5	0.4	0.4	0.6	0.6	0.5	0.5	0.7	133	52,301
2010	0.6	0.5	0.6	0.6	0.4	0.3	0.4	0.4	0.5	0.4	0.5	0.5	121	47,311

表65 「シンナー遊び」を実際に見たことがある者の率 (%) (「無回答」を除いて計算したもの)

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	12.2	9.9	12.6	14.1	11.4	9.2	12.0	13.1	11.8	9.5	12.3	13.6	108	53,863
1998	10.7	8.8	10.0	13.3	9.8	8.3	9.5	11.5	10.3	8.5	9.7	12.4	148	71,599
2000	8.7	7.5	8.3	10.2	8.4	7.0	7.9	10.2	8.6	7.2	8.1	10.2	140	61,905
2002	7.4	6.3	7.6	8.3	7.4	6.8	7.3	7.9	7.4	6.6	7.5	8.1	149	62,611
2004	5.4	4.9	4.6	6.6	5.8	4.9	6.1	6.4	5.6	4.9	5.3	6.5	147	65,296
2006	3.8	3.2	3.7	4.6	4.0	3.7	4.0	4.2	3.9	3.4	3.8	4.4	138	56,421
2008	3.0	2.6	3.0	3.4	2.7	2.3	2.5	3.2	2.8	2.5	2.7	3.3	133	52,289
2010	2.3	2.0	2.2	2.6	2.3	2.1	2.3	2.4	2.3	2.1	2.3	2.5	121	47,269

表66 身近に「シンナー遊び」をしている人がいると答えた者の割合 (乱用者周知率) (%) (「無回答」を除いて計算したもの)

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	4.8	3.6	4.6	6.4	5.7	3.9	6.2	6.9	5.2	3.7	5.4	6.6	108	53,697
1998	5.0	3.4	4.9	6.6	5.8	4.1	5.8	7.4	5.4	3.7	5.4	7.0	148	71,379
2000	4.3	2.9	4.5	5.5	5.5	4.0	5.1	7.4	4.9	3.4	4.8	6.5	140	61,773
2002	3.2	2.4	3.5	3.7	4.2	3.3	4.4	4.7	3.7	2.8	3.9	4.2	149	62,517
2004	2.8	2.3	2.7	3.3	3.8	2.9	3.5	4.9	3.3	2.6	3.1	4.1	147	65,124
2006	2.1	1.4	2.2	2.7	2.5	2.0	2.7	3.0	2.3	1.7	2.4	2.8	138	56,421
2008	1.8	1.4	1.6	2.4	2.0	1.3	2.3	2.5	1.9	1.4	1.9	2.4	133	52,177
2010	1.4	1.1	1.3	1.8	1.5	1.2	1.8	1.5	1.5	1.2	1.5	1.6	121	47,204

表67 「シンナー遊び」に誘われたことのある者の率の推移（有機溶剤乱用の生涯被誘惑率）（%）
（「無回答」を除いて計算したもの）

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	1.8	1.2	1.7	2.5	1.5	1.2	1.6	1.9	1.7	1.2	1.6	2.2	108	53,169
1998	2.0	1.0	1.9	2.9	1.5	0.9	1.5	2.0	1.7	0.9	1.7	2.5	148	67,776
2000	1.9	1.3	1.8	2.6	1.6	1.2	1.4	2.2	1.8	1.2	1.6	2.4	140	59,640
2002	1.6	1.1	1.7	1.9	1.6	1.3	1.7	1.9	1.6	1.2	1.7	1.9	149	59,988
2004	1.4	1.3	1.2	1.7	1.5	1.2	1.5	1.9	1.5	1.2	1.3	1.8	147	62,544
2006	1.3	0.9	1.3	1.6	1.1	1.0	1.0	1.3	1.2	0.9	1.2	1.5	138	56,421
2008	1.0	0.7	1.0	1.3	1.0	0.8	0.9	1.3	1.0	0.8	1.0	1.3	133	50,252
2010	1.0	0.8	0.9	1.3	0.9	0.8	0.9	0.9	0.9	0.8	0.9	1.1	121	45,573

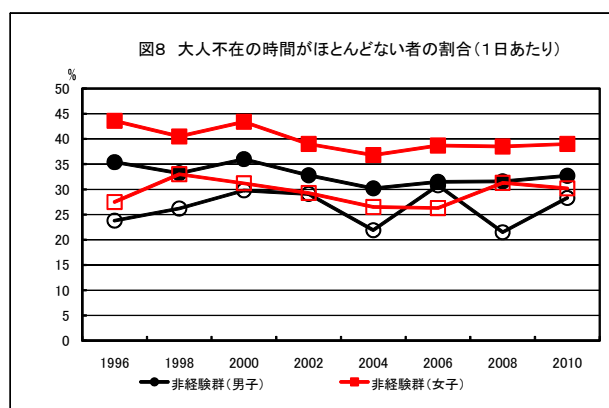
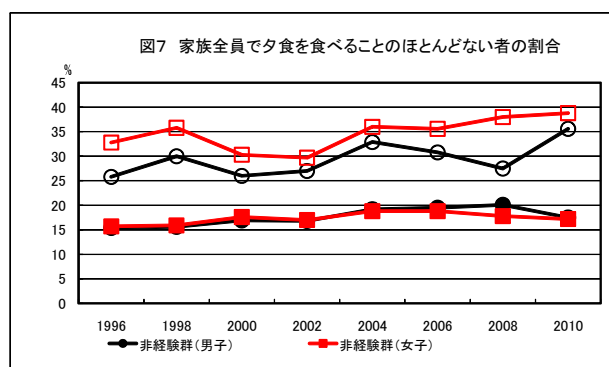
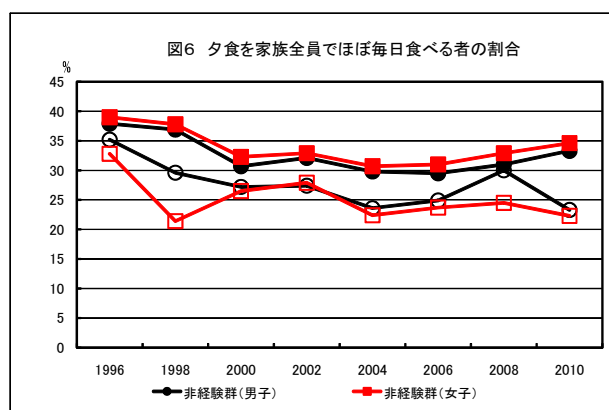
る友人の存在」（表31）において、統計的有意差が認められており、「シンナー遊び」経験者群での日常生活の不規則さ、学校生活への不満、友人関係の希薄さが明かである。

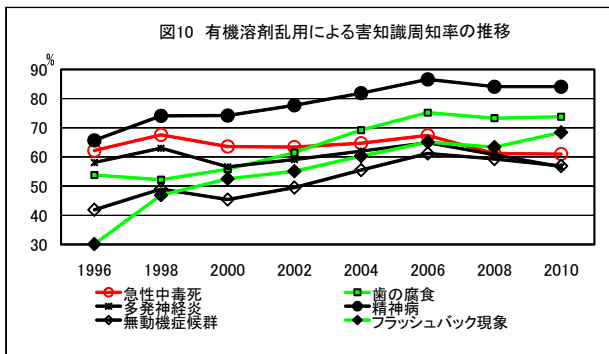
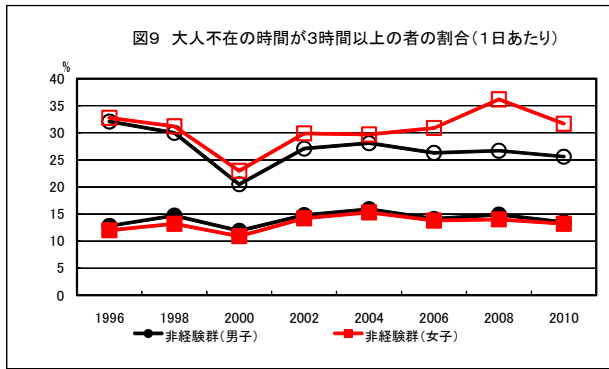
これらの背景には、そもそもの家庭生活のあり方が大きく影響していると考えられるが、表25～27に見る家族との夕食頻度の差は、今回の調査でも「シンナー遊び」経験者群と非経験者群とで有意差を示していた。

ところで、「父親との夕食頻度（表27）」は、「家族全員での夕食頻度（表25）」よりも低率になっており、これは明らかに矛盾である。しかも、この矛盾は、これまでの同種の調査¹⁾⁹⁾¹¹⁾¹²⁾¹³⁾²⁰⁾²²⁾²⁴⁾²⁶⁾でも毎回認められており、中学生の考えの中には、「家族全員での夕食」と言った時、父親の存在は既に除外されている傾向がそれなりにあることを示唆している。つまり、その背景には、父親はいつも帰りが遅いものだという中学生の考え方を伺うことができる。

図6及び図7は、一週間で夕食をほぼ毎日家族全員で食べると答えた者の割合の年次推移と、ほとんど食べないと答えた者の割合の年次推移を示している。我が国では、有機溶剤の乱用の有無に関わらず、2006年あたりから、家族全員での夕食頻度が少々増加気味にあったが、2010年調査では、有機溶剤乱用非経験者群では、その傾向が引き継がれているものの、経験者群では、逆に家族全員での夕食頻度が少なくなる傾向が伺われ、両群での逆の傾向が危惧される結果であった。今後の動向に注目する必要がある。

そもそも、当研究者らは、夕食には「一家団欒」という意味合いがあると考えて調査項目に入れてきた。しかし、この夕食頻度には地域差が大きく、





都市部ほど低く、農村部・山間部ほど高い傾向がある。「一家団欒」には、家族としての精神的意味合いも含まれるが、特に都市部における生活様式の多様性を考慮すると、親子の共有時間についての、もう少し直接的な項目が必要であると考えていた。そこで「学校、塾、習い事、運動での時間以外、大人が不在の状態、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？」という項目も1996年より調べている(表28)。図8、9はその結果の年次推移を示している。「シンナー遊び」経験者群では非経験者群に比べて、一日3時間以上大人不在で過ごす者が有意に多いことがわかる。結局、夕食頻度の少なさも、親子の共有時間の少なさの一現れとして解釈できよう。

また、中学生という年代は、基本的に親との相談頻度は低いようであるが(表29)、それでも「シンナー遊び」経験者群での相談頻度は有意に低く(表29)、ここでも「シンナー遊び」経験者群における親子の共有時間の少なさが示唆された。

以上により、今回も、「シンナー遊び」経験者群は、総体的に見れば、家庭にも、学校にもなじみず、友人関係も希薄な中学生たちが多く、「居場所のない子供たち」⁴⁾¹⁴⁾¹⁶⁾が多いという推定が成り立つと考えている。

表11～表12は「シンナー遊び」をしている者について、どのような認識を持っているのかを調べたものである。表11～12では、経験者群と非経験者群での捉え方に、明らかな乖離が認められる。非経験者から見れば、経験者はほとんど「無関係」な人たち(97～96%)であり、経験者から見れば「気持ちが理解できる気がする」人たちである割合が非常に高いということである。本研究者らは、「シンナー遊び」経験者にとってわかる気がするという、その気持ちとは、受容感と帰属感を求める「居場所のない子供たち」⁴⁾¹⁴⁾の共通の思いであろうと推測している。

有機溶剤乱用者への治療的介入の際に、当研究者らは、親の参加なくして子の回復はないと考えており、親子の共有時間を増やすことの重要性を説いているが⁴⁾¹⁴⁾¹⁶⁾、今回の結果もその有力な根拠である。

しかも、経験論的には、本調査の結果を保護者に紹介することが、保護者の意識変革には重要なようである。

4. 「シンナー遊び」による医学的害

薬物乱用防止には、薬物乱用による諸害をきちんと認識させることが重要である。

ところが、「知識」があれば乱用しないかというところ、そうとも言えない面がある。これまでの調査では、往々にして、害知識は有機溶剤乱用経験者群の方が高いという傾向が認められていた⁴⁾⁹⁾¹²⁾¹³⁾¹⁹⁾²⁰⁾。2008年調査でも、有機溶剤乱用の繰り返しの結果としてのフラッシュバックの周知度は、有機溶剤経験女子群で最も高いという結果であったが、すべての害知識の周知率が非経験者群の方で高くなったのは、今回が初めてである(有意差は別として)。

経年的に見ると、2002年調査では、急性中毒死、歯の腐食、多発神経炎に関する男子、精神病に関する男女では、非経験者群の方で「知っている」を選んだ者が多くなり、それ以外の害知識でも、経験者群VS非経験者群で有意差が認められない項目が出てきた。さらに、2004年調査では、その傾向がさらに進み、急性中毒死、多発神経炎、精神病では、男女ともに非経験者群の方で「知っている」を選んだ者が多いと言った結果になった。これは、「害を知らない者が乱用しやすい」という

仮説（薬物乱用防止教育はこの仮説を根拠としているわけであるが）があるとすれば、期待される結果であり、これまでの薬物乱用防止教育推進による成果である可能性が考えられる。

図10は害知識周知率の年次推移を示している。2006年までは、ほとんどの害知識の周知率が明かな増加傾向にあった。しかし、2008年調査ではすべての害について「知っている」と答えた者の割合は低下し、今回の2010年調査でも、急性中毒死、多発神経炎、無動機症候群の周知率は、更に低下していた。これは2006年をピークに害知識の周知率は低下傾向にあると言えるのであり、憂慮すべき結果である。もう一度、薬物乱用防止教育がなされているかを確認しながら、薬物乱用防止教育を推し進める必要がある。同時に、周知度の低い害（特に急性中毒死）については、意識的に教えて行く必要がある。

なお、この薬物乱用防止教育には、「知識が行動に結びつくとは限らない」という大きな課題が常に存在するわけで、これに関しては、知識教育を行った上で、次の段階として、薬物依存からの回復の苦しみをドキュメンタリー形式で紹介したビデオ（平成9年度文部省制作「なくした自由」）の活用が期待されることは従来通りである。

5. 大麻・覚せい剤の乱用経験

そもそも、大麻及び覚せい剤の乱用経験率は、調査結果上、これまで同様に「経験あり」よりは「無回答」の方が数字が大きいため（表53、表57）、参考データとした方が妥当と思われるが、参考データは参考データなりに推移を見る必要がある。

図11に見るように、男女全体での大麻の生涯経験率は、1998年調査に比べると、それ以降は減少しているものの、2006年調査までは、ほとんど平衡状態であったが、2008年調査では減少を見せた。しかし、今回の2010年調査では、横ばいなし、増加傾向が伺われ、今後の動向が危惧される結果であった。

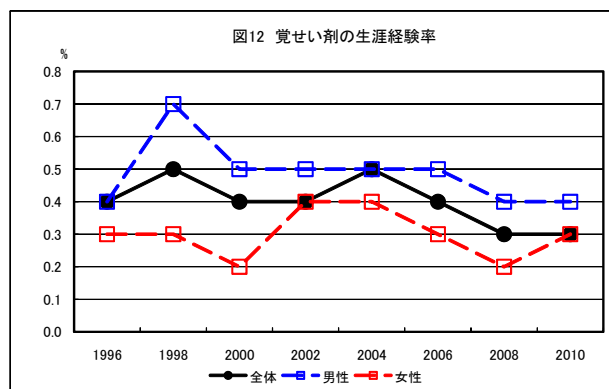
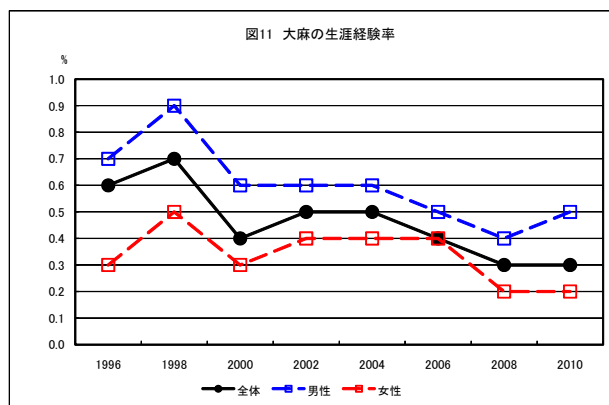
図12は覚せい剤の生涯経験率の推移を示しているが、ここでも1998年調査に比べると、全体及び男子では、それ以降は減少しているものの、2006年調査までは、ほとんど平衡状態であったものが、2008年調査では減少を見せた。しかし、今回の2010年調査では、横ばいなし、増加傾向が伺われ、

今後の動向が危惧される結果であった。

第3次覚せい剤乱用期の特徴の一つは、若年層までへの乱用の拡大であるが、有機溶剤乱用の減少（図1）に比べて、大麻及び覚せい剤の乱用はなかなか減少しなかったが、2008年調査ではなんとか減少を見せた。しかし、今回の結果は、横ばいなしは増加傾向であり、今後の動向が気になる結果である。

以上のように大麻・覚せい剤についての生涯経験率はあくまで参考データであるため、利用法に限界はあるものの、今日の薬物乱用状況を考えるためには貴重なデータであると考えている。

なお、参考までに有機溶剤・大麻・覚せい剤のいずれかの生涯経験率と大麻・覚せい剤のいずれかの生涯経験率を表71（図13）、表72（図14）に示した。有機溶剤・大麻・覚せい剤のいずれかの生涯経験率は順調に減少しているが、それは有機溶剤乱用の生涯経験率の低下のせいであろうが、大麻・覚せい剤のいずれかの経験者率は2008年と2010年とでは、横ばいなし増加傾向が伺え、今後の動向が気になるところである。



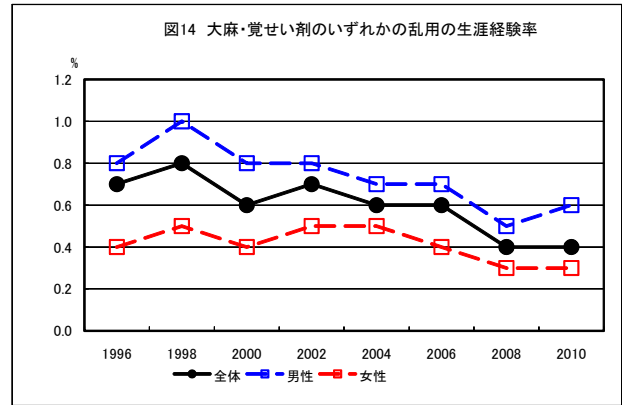
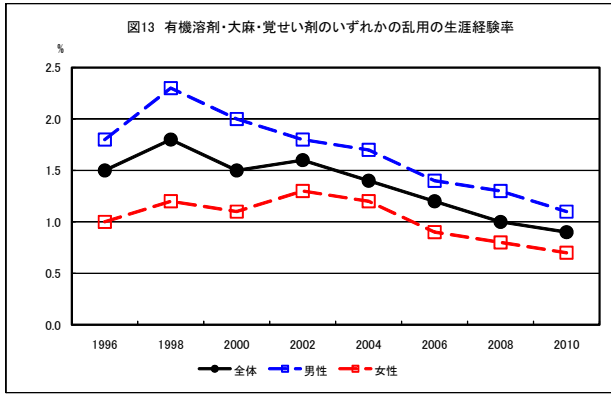


表68 大麻乱用の生涯経験率の推移 (%) (「無回答」を除いて計算したもの)

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	0.7	0.4	0.8	0.9	0.3	0.3	0.3	0.3	0.6	0.4	0.5	0.6	108	53,271
1998	0.9	0.8	0.8	1.0	0.5	0.5	0.4	0.5	0.7	0.6	0.6	0.8	148	70,846
2000	0.6	0.4	0.6	0.7	0.3	0.2	0.4	0.3	0.4	0.3	0.5	0.5	140	61,477
2002	0.6	0.4	0.8	0.7	0.4	0.3	0.6	0.4	0.5	0.4	0.7	0.5	149	62,255
2004	0.6	0.4	0.7	0.7	0.4	0.3	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5	0.6	147	64,875
2006	0.5	0.4	0.5	0.6	0.4	0.3	0.3	0.5	0.4	0.3	0.4	0.5	138	55,895
2008	0.4	0.3	0.4	0.6	0.2	0.1	0.2	0.4	0.3	0.2	0.3	0.5	133	51,979
2010	0.5	0.3	0.5	0.6	0.2	0.1	0.2	0.3	0.3	0.2	0.4	0.4	121	46,973

表70 覚せい剤乱用の生涯経験率の推移 (%) (「無回答」を除いて計算したもの)

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	0.4	0.3	0.4	0.5	0.3	0.3	0.2	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	108	53,197
1998	0.7	0.5	0.7	0.8	0.3	0.2	0.3	0.4	0.5	0.4	0.5	0.6	148	70,819
2000	0.5	0.5	0.5	0.6	0.2	0.2	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.4	140	61,457
2002	0.5	0.4	0.6	0.5	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.5	0.5	149	62,181
2004	0.5	0.4	0.6	0.7	0.4	0.3	0.4	0.4	0.5	0.3	0.5	0.6	147	64,886
2006	0.5	0.4	0.6	0.6	0.3	0.2	0.2	0.5	0.4	0.3	0.4	0.5	138	55,841
2008	0.4	0.3	0.4	0.5	0.2	0.1	0.2	0.4	0.3	0.2	0.3	0.4	133	51,972
2010	0.4	0.2	0.4	0.5	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.4	0.4	121	46,946

表71 有機溶剤・大麻・覚せい剤のいずれかの乱用の生涯経験率 (%) (無回答を除いて計算したもの)

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	1.8	1.5	1.8	2.2	1.0	0.9	1.0	1.0	1.5	1.3	1.5	1.7	108	54,136
1998	2.3	1.8	2.1	2.9	1.2	1.2	1.1	1.3	1.8	1.5	1.6	2.2	148	71,245
2000	2.0	1.7	2.0	2.3	1.1	1.0	1.0	1.2	1.5	1.4	1.5	1.8	140	61,481
2002	1.8	1.7	1.9	1.9	1.3	1.2	1.4	1.3	1.6	1.5	1.7	1.6	149	61,668
2004	1.7	1.4	1.5	1.9	1.2	1.1	1.2	1.2	1.4	1.2	1.3	1.6	147	64,314
2006	1.4	1.3	1.4	1.6	0.9	0.8	0.8	1.1	1.2	1.1	1.1	1.3	138	55,387
2008	1.3	1.0	1.2	1.7	0.8	0.7	0.6	1.0	1.0	0.8	0.9	1.4	133	51,515
2010	1.1	0.9	1.1	1.2	0.7	0.6	0.8	0.8	0.9	0.7	1.0	1.0	121	46,570

表72 大麻・覚せい剤のいずれかの乱用の生涯経験率（％）

（無回答を除いて計算したもの）

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	0.8	0.5	0.8	1.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.7	0.5	0.7	0.8	108	54,116
1998	1.0	0.9	1.0	1.2	0.5	0.5	0.5	0.6	0.8	0.7	0.8	0.9	148	71,245
2000	0.8	0.6	0.7	0.9	0.4	0.3	0.4	0.4	0.6	0.5	0.6	0.6	140	61,481
2002	0.8	0.6	0.9	0.8	0.5	0.4	0.6	0.6	0.7	0.5	0.8	0.7	149	61,668
2004	0.7	0.5	0.8	0.8	0.5	0.4	0.5	0.6	0.6	0.5	0.6	0.7	147	64,610
2006	0.7	0.6	0.7	0.8	0.4	0.3	0.3	0.6	0.6	0.5	0.5	0.7	138	55,627
2008	0.5	0.4	0.5	0.7	0.3	0.2	0.2	0.5	0.4	0.3	0.4	0.6	133	51,751
2010	0.6	0.4	0.6	0.7	0.3	0.2	0.3	0.4	0.4	0.3	0.5	0.5	121	46,760

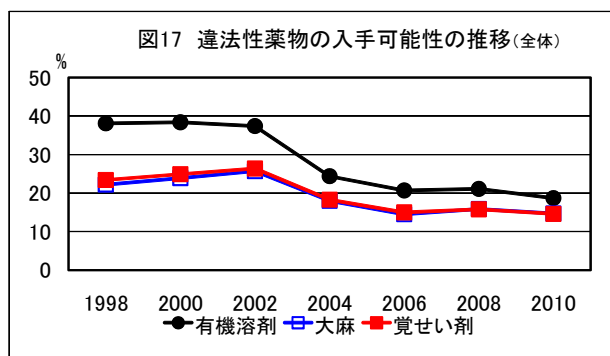
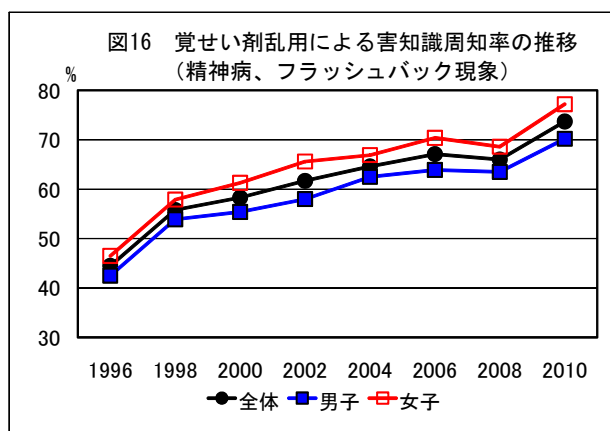
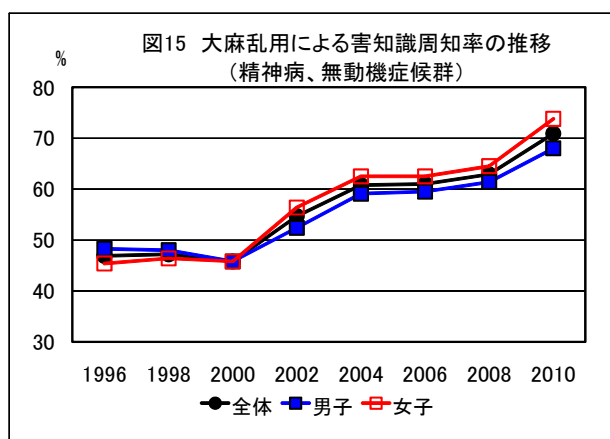
6. 大麻・覚せい剤乱用による医学的害

大麻、覚せい剤乱用による医学的害知識の周知度は、表56、表59の通りであるが、その推移を示したものが図15、16である。

大麻による精神病・無動機症候群に関しては、1998年調査の女性を除けば、2000年調査までは、男女ともに有機溶剤乱用群の方が周知率が有意に高かった。しかし、2002年調査では、初めて有機溶剤乱用経験の有無による有意差がなくなり、2004年調査では、わずかではあるが、有機溶剤非経験者群の方が、「知っている」者の割合が高くなった（ただし有意差なし）。ところが、2006年調査では、男子では再び「知っている」と答えた者は有機溶剤経験者群の方が多くなってしまった。2008年調査で、男女ともに「知っている」と答えた者は非経験者群の方が多くなったが（有意差はない）、今回もそれを維持できた（男子で有意差あり）。

また、覚せい剤乱用による精神病・フラッシュバック現象に関しては、男子では1996年調査、1998年調査では有機溶剤乱用群での周知率が有意に高かったが、2000年調査、2002年調査では、有意差こそないものの、有機溶剤乱用非経験者群の方がわずかに周知率は高いというように変化した。しかし、2004年調査では、再び、有機溶剤経験者群の方が「知っている」者の割合は高いという結果にもどってしまった。2006年調査以降は「知っている」と答えた者は、有機溶剤非経験者群の方が多いう形に戻り、今回の2010年調査でも、それが維持できた（男女ともに有意差有り）。

なお、2010年調査では、大麻、覚せい剤の害知識の周知率は大幅に上昇したが、これは、薬物乱用防止教育の影響と言うよりは（中学生に対する



薬物乱用防止教育上の変化があったとは考えにくい(ため)、2008年秋の角界・大学生における大麻乱用報道、2009年夏の某有名女優による覚せい剤事件の影響の可能性が高い。

7. 違法薬物の入手可能性の比較

1993年以来、一部の外国人を中心に、大麻および覚せい剤が、大都会では路上で密売されるようになり、第3次覚せい剤乱用期を作り出した⁸⁾。その影響と思われるが、1996年の1年間に覚せい剤取締法により検挙された高校生の数は対前年度比2.3倍と激増した⁸⁾。いくら有機溶剤乱用の勢いが鈍ったと言っても、この現実には、わが国の薬物汚染状況の深刻化を象徴する以外の何物でもない。

表60～61は、本調査による違法薬物の入手可能性についての結果である。

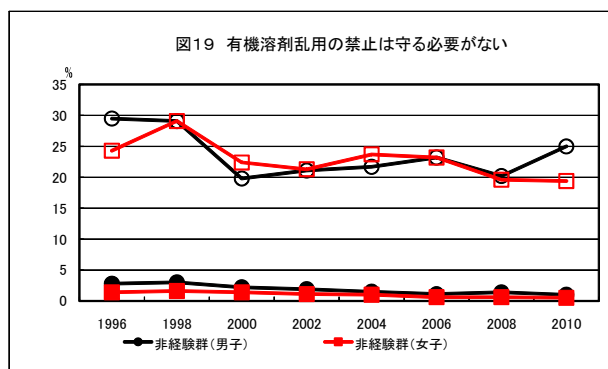
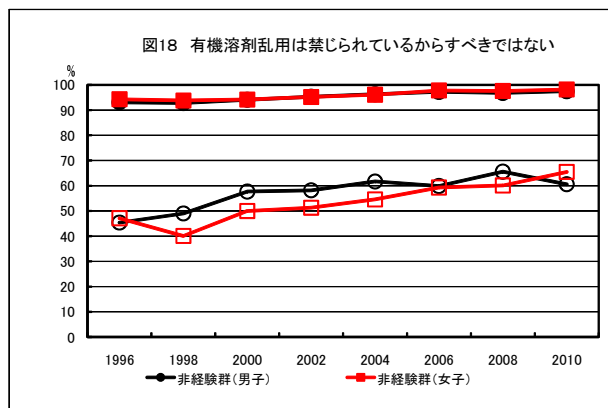
有機溶剤は日常生活上の必需品であり、その気になれば入手は極めて簡単である。しかし、入手可能を選んだ者の割合は2004年以降激減しており少々驚きを隠せない(図17)。「シンナー遊び」のための「有機溶剤」という問いの言葉から、トルエンの入手を想定した者が多かった可能性もあるが、そもそもの有機溶剤乱用に関する関心のなさの現れとも考えられる。

ただし、大麻、覚せい剤の入手可能性に比べれば、有機溶剤の入手可能性が最も高いことは、事実一致するところである。

大麻及び覚せい剤の入手可能性は、図17に見るように、今回の2004年調査では激減している。これは、この間の取締りの厳しさの反映の可能性はある。

ただし、この入手可能性を、有機溶剤乱用経験の有無を軸に見た場合(表61、表62)、大麻の入手可能性では、「簡単に手に入る」「少々苦労するが、なんとか手に入る」を選んだ者の合計を入手可能群とすると、その割合は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で13.8%、女子で15.2%であるのに対して、経験者群では、男子で39.9%、女子で42.4%と明らかに異なっていた($p < 0.01$) (表61)。

このことは覚せい剤の入手可能性についても同じであり、入手可能群の割合は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で13.6%、女子で15.3%であるのに対して、経験者群では、男性で40.0%、女



性で41.7%となっていた ($p < 0.01$) (表62)。

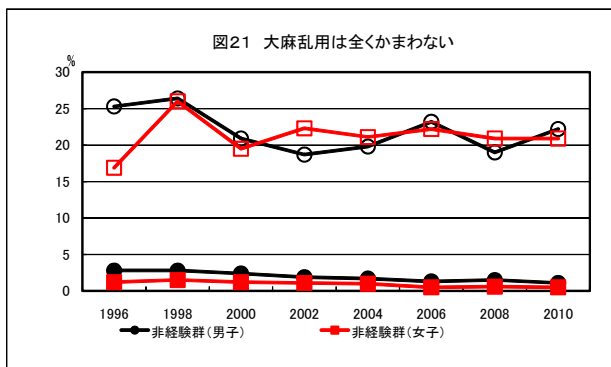
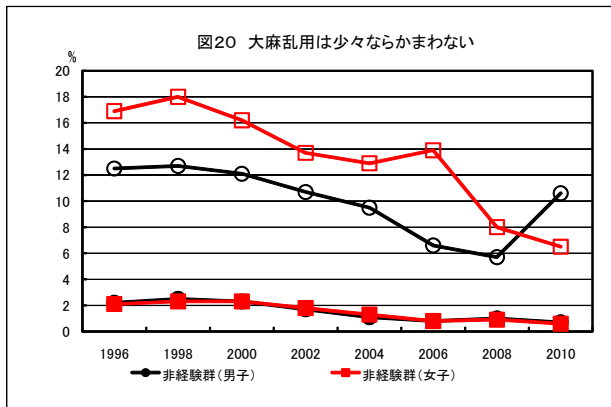
これらの結果は、わが国の中学生にとって、有機溶剤を乱用するということは、大麻、覚せい剤が身近なものになるという特徴を如実に示している。

8. 薬物乱用に対する法の遵守性

わが国の規制薬物乱用が、多くの国に比べて少ない背景には、国民の法に対する遵守性の高さがあるのではないかと本研究者らは推定している。

喫煙については全体の約6% (表34) の者が「少々ならかまわない」を選んでいるのに対して、「シンナー遊び」に関してそれを選んだ者は1.3% (表9) に過ぎず、大麻では0.7% (表55) であったことは、同じ依存性薬物と言えども、有機溶剤及び大麻乱用への心理的垣根は喫煙よりはるかに高いことを物語っている(覚せい剤に関しては、尋ねていない)。

図18、19は法で禁じられている有機溶剤の乱用についてどう思うかという問いに対する回答の年次推移である。有機溶剤未経験者群と経験者群とで結果には大きな開きがあるが、「乱用すべきで



ない」(図18)と答えた者の割合は、男女ともに有機溶剤の乱用経験に関わらず増加してきたものの、2010年調査では、有機溶剤経験者群男子で、割合が低下していた。その結果、2010年調査では、有機溶剤経験者群男子で、「法を守る必要はない」と答えた者の割合が増加する結果となった。今後の動向を見る必要がある。

図20、21は大麻乱用をどう思うかに対する回答の年次推移である。「少々ならかまわない」と答えた者の割合は、有機溶剤乱用経験者群でも確実に減少していたが、有機溶剤に対する結果と同様に、大麻に対しても、有機溶剤乱用経験者群男子での容認的割合が著しく高くなっていった。その理由は不明である。また、「全くかまわない」と答えた有機溶剤乱用経験者の割合は、経年的には、横ばいと見るべきであろう(図21)。どうも、大麻に対する認識が、相変わらず甘いと言わざるを得ない。

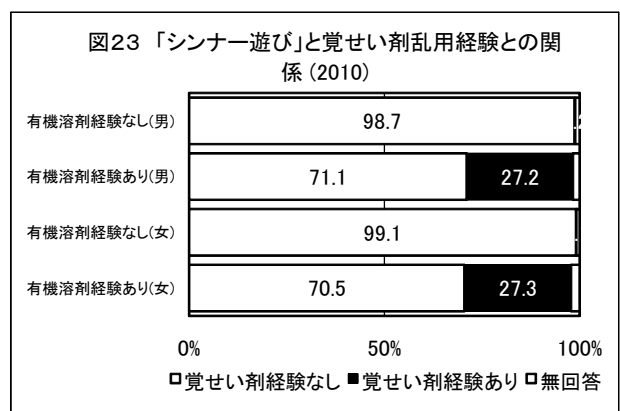
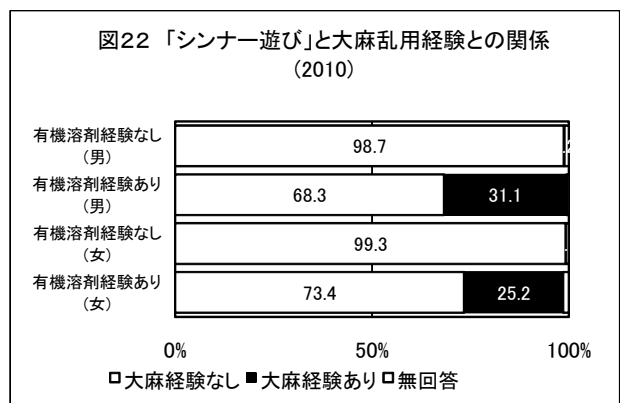
9. 「ゲイトウェイ・ドラッグ」の視点から

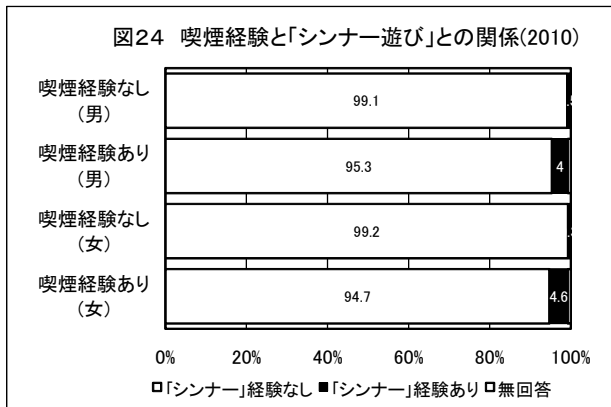
表54と表58に示したように、「シンナー遊び」の経験と大麻・覚せい剤乱用の経験とには、強い結びつきがあり(図22、23)、わが国では依然と

して有機溶剤が大麻・覚せい剤への「ゲイトウェイ・ドラッグ」となっている可能性が強くと示唆される²⁾²¹⁾。

また、中学生における喫煙及び飲酒が「シンナー遊び」への「エントリー・ドラッグ」になっている可能性が高いことは以前より指摘してきたが²⁾⁴⁾⁵⁾¹³⁾²¹⁾、表50及び表52の結果は、大人が同伴しない飲酒と「シンナー遊び」との結びつきの強さと、喫煙経験と「シンナー遊び」との結びつきの強さ(図24)を再確認させるものである。この背景には、有機溶剤乱用同様に、家庭環境、「仲間」関係等、薬物乱用の背後にある人間関係が大きな要因となっていると推定できる。

中学生における喫煙・飲酒・薬物乱用防止を行う際には、喫煙・飲酒・薬物乱用といった表面的行為に目を奪われすぎることなく、その背後に潜む家庭環境、「仲間」関係等の人間関係に目を注ぐことが重要であろう¹⁵⁾。





E. 結論

わが国の中学生における薬物乱用の広がり把握し、特に有機溶剤乱用に関する危険因子を特定することによって、中学生に対する薬物乱用防止対策の基礎資料に供するために、飲酒、喫煙、有機溶剤・大麻・覚せい剤乱用に対する意識・実態調査を実施した。調査期間は、2010年10月中（一部11～12月中）であり、層別一段集落抽出法により選ばれた全国192校の全生徒を対象に、自記式調査を実施した。その結果、121校（対象校の63.0%）より、47,607人（対象校192校の全生徒想定数の52.6%）の回答を得た。有効回答数は47,475人（対象校192校の全生徒想定数の52.5%）であった。

ただし、回答が得られなかった県が2県あり、都道府県毎の回答率には、未だにばらつきがあることをふまえた上で、本調査の結果を利用する必要がある。

このような限界はあるが、以下のような結論を得た。

① 有機溶剤の生涯経験率（これまでに1回でも経験したものと答えた者の割合）は、男子で0.8%（1年生0.7%、2年生0.7%、3年生0.9%）、女子で0.6%（1年生0.5%、2年生0.6%、3年生0.7%）であり、全体では0.7%（1年生0.6%、2年生0.7%、3年生0.8%）であった。この結果は、男女及び全体で、1996年に開始した一連の本調査では最低の値である。

有機溶剤乱用の目撃率、身近にいる有機溶剤乱用者の周知率、有機溶剤乱用への被誘惑率も、過去最低の値であった。

以上により、有機溶剤乱用の勢いは、確実に弱くなってきていると考えられる。

② 有機溶剤乱用経験者群では、非経験者群に比べて、日常生活の規則性、学校生活、家庭生活、友人関係において、好ましくない傾向が統計学的有意差を持って強いことが再確認された。

その背景には、家庭生活のあり方が大きく影響していると考えられる。経験者群では、「親との相談頻度」「家族との夕食頻度」が有意に低く、逆に「大人不在での時間」が有意に長く、親子の共有時間が少ない傾向が再確認された。

③ 結局、有機溶剤経験者群は、相対的に見れば、家庭にも、学校にもなじみず、友人関係も希薄な中学生たちが多く、「居場所のない子供たち」と推測することができよう。

④ また、中学生における喫煙と大人が同伴しない飲酒は、有機溶剤乱用と強い繋がりを持っており、これらは、有機溶剤乱用への「ゲイトウェイ」となっている可能性が再確認された。

⑤ 有機溶剤乱用による健康への害知識の周知率は調査年毎に上昇していたが、2006年をピークに、周知度が減少傾向にあり、薬物乱用防止教育の再度の強化の必要性が示唆された。特に、急性中毒死の周知度が調査実施以来横ばいであり、最も大切と思われる害知識が教えられていない可能性が伺われた。

⑥ 大麻、覚せい剤の生涯経験者数は無回答者数よりも少なく、その意味では参考データの意味合いが否定できないが、以下の結果を得た。

大麻の生涯経験率は、男子で0.5%（1年生で0.3%、2年生で0.5%、3年生で0.6%）であり、女子で0.2%（1年生で0.1%、2年生で0.2%、3年生で0.3%）で、全体では0.3%（1年生で0.2%、2年生で0.4%、3年生で0.5%）であった。

覚せい剤の生涯経験率は、男子では0.4%（1年生0.2%、2年生0.4%、3年生0.5%）で、女子で0.2%（1年生0.2%、2年生0.3%、3年生0.3%）であり、全体では0.3%（0.2%、0.4%、0.4%）であった。

大麻の生涯経験率は、1998年をピーク（0.7%）に以後減少し、2000年～2004年と停滞したものの、2008年調査で減少した。しかし、2010年調査では、女子及び全体では横ばいとなり、男子では増加していた。

覚せい剤の生涯経験率は、1998年、2004年に記録した最高値（0.5%）以降、2006年、2008年と減

少していたが、2010年調査では、男子及び全体では横ばいながらも、女子では上昇していた。

以上により、大麻及び覚せい剤の生涯経験率の推移に関しては、今後の動向が危惧されるところである。

⑦ 大麻及び覚せい剤乱用による医学的害知識の周知度は、経年的に増加傾向にあったが、2010年調査での増加傾向は著明であった。その背景には、薬物乱用防止教育の影響と言うよりは、2008年の角界・大学生における大麻問題の報道、2009年の某有名女優による覚せい剤問題の報道が影響していると考えられる。

⑧ 大麻、覚せい剤の入手可能性は2002年から2006年にかけて大きく減少したが、その後は横ばい状態である。

ただし、大麻入手可能群の割合は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で13.8%、女子で15.2%であるのに対して、経験者群では、男子で39.9%、女子で42.4%と明らかに異なっていた ($p < 0.01$)

(表61)。このことは覚せい剤の入手可能性についても同じであり、覚せい剤入手可能群の割合は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で13.6%、女子で15.3%であるのに対して、経験者群では、男性で40.0%、女性で41.7%となっていた ($p < 0.01$)。

これらの結果は、わが国の中学生にとって、有機溶剤を乱用すると言うことは、大麻、覚せい剤が身近なものになるという特徴を如実に示している。

⑨ 薬物の乱用経験率には、法の遵守性が大きく影響すると考えられる。喫煙については全体の約6%の者が「少々ならかまわない」を選んでいるのに対して、「シンナー遊び」に関してそれを選んだ者は1.3%に過ぎず、大麻では0.7%であったことは、同じ依存性薬物と言えども、有機溶剤及び大麻乱用への心理的垣根は喫煙よりはるかに高いことを物語っている。

⑩ 有機溶剤乱用経験者群の29.0%(男子で31.1%、女子で25.2%)の者に大麻乱用の経験があり、27.7%(男子で27.2%、女子で27.3%)の者に覚せい剤乱用の経験があり、有機溶剤乱用と大麻・覚せい剤乱用との間には強い結びつきがあることが再確認された。同時に、喫煙経験と有機溶剤乱用経験との間にも結びつきが認められた。

このことは、わが国の中学生では、喫煙→有機溶剤乱用→大麻・覚せい剤乱用という流れがある

ことを強く示唆する結果であった。

⑪ 以上により、中学生の薬物乱用問題は、確実に、有機溶剤問題から大麻・覚せい剤問題に変わってきており、薬物乱用防止教育の内容を再検討する時期に来ている。

謝辞

本調査研究にご協力いただいた多くの学校関係者、生徒、ならびに、本調査の実施に関して御尽力をいただいた多くの方々に、心よりお礼を述べさせていただきます。

また、調査用紙回収後の膨大な資料整理に協力していただいた、横浜ダルク、東京ダルク、川崎ダルク、富士吉田ダルクの協力者に感謝いたします。

F. 参考文献

- 1) 尾崎 茂、和田 清：全国の精神科医療施設における薬物関連精神疾患の実態調査。平成16年度厚生労働科学研究費補助金（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業）研究報告書「薬物乱用・依存等の実態とその社会的影響・対策に関する研究」（主任研究者：和田 清）。pp. 89-126. 2005.
- 2) 和田 清：“Gateway Drug”概念について。日本アルコール・薬物医学会雑誌 34(2)：95-106, 1999.
- 3) Wada, K., Fukui, S.: Demographic and Social Characteristics of Solvent Abuse Patients in Japan. The American Journal on Addictions 3:165-176, 1994.
- 4) Wada, K., Fukui, S.: Prevalence of volatile solvent inhalation among junior high school students in Japan and background life style of users. Addiction 88: 89-100, 1993.
- 5) Wada, K, Price, RK, Fukui, S: Cigarette smoking and solvent use among Japanese adolescents. Drug and Alcohol Dependence 46: 137-145, 1997.
- 6) Wada, K, Price, RK, Fukui, S: Reflecting Adult Drinking Culture: Prevalence of

Alcohol Use and Drinking Situations among Japanese Junior High School Students in Japan. *Journal of Studies on Alcohol* 59: 381-386, 1998.

7) 和田 清：中学生における飲酒－飲酒文化の反映－. *日本アルコール・薬物医学会雑誌* 34: 36-48, 1999.

8) 和田 清：薬物乱用の現状と歴史. *神経精神薬理* 19: 913-923, 1997.

9) 和田 清、勝野眞吾、尾崎米厚、中野良吾：中学生における「シンナー遊び」・喫煙・飲酒についての調査研究. 平成8年度厚生科学研究費補助金（麻薬等対策総合研究事業）研究報告書「薬物依存・中毒者の疫学調査及び精神医療サービスに関する研究班」（主任研究者：寺元 弘）第1分冊薬物乱用・依存の多面的疫学調査研究（2）. pp. 21-60. 1997.

10) 編者 全国学校データ研究所：全国学校総覧2010年版. 原書房. 東京. 2009.

11) Wada, K.: Prevalence of Solvent Inhalation among Junior High School Students in Japan and Their Background Lifestyle: Result of Chiba Prefecture Survey 1994. *Japanese Journal of Alcohol Studies and Drug Dependence* 37: 41-56, 2002.

12) 和田 清、中野良吾、尾崎米厚、勝野眞吾：薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成10年度厚生科学研究費補助金（医薬安全総合研究事業）研究報告書「薬物乱用・依存等の疫学的研究及び中毒性精神障害者等に対する適切な医療のあり方についての研究」（主任研究者：和田 清）. pp. 19-83. 1999.

13) 和田 清：中学生における有機溶剤乱用の実態とその生活背景－1992年千葉県調査より－. *学校保健研究* 43: 26-38, 2001.

14) 和田 清：中学生における「シンナー遊び」・喫煙・飲酒についての調査研究. 平成5年度厚生科学研究費補助金「麻薬等総合対策研究事業」薬物依存の社会的、精神医学的特徴に関する研究（主任研究者：福井 進）平成5年度研究成果報告書. pp. 27-54. 1994.

15) 和田 清：有機溶剤乱用発生の社会的背景－青少年にとり有機溶剤とは何か－. *アルコール医療研究* 8: 179-184, 1991.

16) 和田 清：中学生における飲酒－飲酒文化の反映－. *日本アルコール・薬物医学会雑誌* 34: 36-48, 1999.

17) 和田 清：有機溶剤乱用と家族. *精神保健研究* 7: 13-17, 1994.

18) Wada, K.: Lifetime Prevalence of Alcohol Drinking, Cigarette Smoking, and Solvent Inhalation among Junior High School Students in Japan: Tradition and Urbanization. *Japanese Journal of Alcohol Studies and Drug Dependence* 36: 124-141, 2001.

19) 和田 清、菊池安希子、尾崎米厚、勝野眞吾：薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成12年度厚生科学研究費補助金（医薬安全総合研究事業）研究報告書「薬物乱用・依存等の疫学的研究及び中毒性精神障害者等に対する適切な医療のあり方についての研究」（主任研究者：和田 清）. pp. 15-76. 2001.

20) 和田 清、畢 穎、尾崎米厚、勝野眞吾：薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査（2002年）. 平成14年度厚生労働科学研究費補助金（医薬安全総合研究事業）研究報告書「薬物乱用・依存等の実態把握に関する研究及び社会経済的損失に関する研究」（主任研究者：和田 清）. pp. 19-86. 2003.

21) 和田 清：有機溶剤吸引の入り口としての喫煙：1994年千葉県中学生調査より. *学校保健研究* 45: 512-527, 2004.

22) 和田 清、近藤あゆみ、高橋伸彰、鈴木紀美子、尾崎米厚、勝野眞吾：薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査（2004年）. 平成16年度厚生労働科学研究費補助金（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業）研究報告書「薬物乱用・依存等の実態とその社会的影響・対策に関する研究」（主任研究者：和田 清）. pp. 17-87. 2005.

23) 和田 清、尾崎 茂、近藤あゆみ：薬物乱用

・依存の今日的状況と政策的課題. 日本アルコール・薬物医学会雑誌43(2): 120-131, 2008.

24) 和田 清、近藤あゆみ、尾崎米厚、勝野眞吾：薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査(2006年). 平成18年度厚生労働科学研究費補助金(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業) 研究報告書「薬物乱用・依存等の実態と乱用・依存者に対する対応策に関する研究」(主任研究者：和田 清). pp.17-91. 2007

25) Kiyoshi Wada: The history and current state of drug abuse in Japan. Annals of the new York academy of science 1216: 62-72, 2011.

26) 和田 清、嶋根卓也、尾崎米厚、勝野眞吾：薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査(2008年). 平成20年度厚生労働科学研究費補助金(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業) 研究報告書「薬物乱用・依存等の実態把握と「回復」に向けての対応策に関する研究」(主任研究者：和田 清). pp.15-85. 2009

G. 健康危険情報

本調査結果自体が健康危険情報に関するものである。

H. 研究発表

1. 著書

(1) 和田 清、尾崎 茂、近藤あゆみ：Ⅱ章 物質依存の疫学と法律 物質乱用の疫学. 脳とこころのプライマリケア8 依存. 編集：福居顕二. シナジー. 東京. pp.20-pp.32, 2011.

1. 論文発表

(1) Kiyoshi Wada: The history and current

state of drug abuse in Japan. Addiction Reviews (Annals of the New York Academy of Sciences) 1216: 62-72, 2011.

(2) 和田 清：精神作用物質使用障害の今日的実態. 精神神経学雑誌 112(7): 651-660, 2010.

2. 学会発表

(1) 和田 清：わが国における薬物乱用・依存の最近の特徴. 第30回日本社会精神医学会. 奈良. 2011.3.4.

(2) 和田 清：日本における薬物乱用・依存の歴史と最近の特徴. 第1回日中薬物依存シンポジウム(2010). 千葉大学. 千葉大学附属図書館亥鼻分館ライブラリーホール. 2010.11.12.

(3) Kiyoshi Wada: The Current Situation of Drug Abuse/Dependence in Japan. National Anti-drug Conference & Anti-drug International Seminar, Ministry of Justice, Taiwan. 2010.6.2.

(4) 和田 清：日本の薬物乱用状況の今日的特徴. 国際シンポジウム「社会階層と逸脱」青少年の非行と社会的関係の病理. 東北大学大学院文学研究科グローバルCOE「社会階層と不平等教育研究拠点」・台湾青少年犯罪抑制学会. 東北大学川内南キャンパス文学部第二教室. 2010.1.23.

(5) 和田 清：精神作用物質使用障害の今日的実態. 第105回日本精神神経学会学術総会. 神戸. 2009.8.22.

I. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む)

- | | |
|-----------|----|
| 1. 特許取得 | なし |
| 2. 実用新案登録 | なし |
| 3. その他 | なし |

表1 対象校の分布と回答状況

	対象校数	回答校数	実施率(%)		対象校数	回答校数	実施率(%)
北海道	11	5	45.5%	京都	4	2	50.0%
青森	3	2	66.7%	大阪	9	6	66.7%
岩手	4	4	100.0%	兵庫	7	2	28.6%
宮城	4	4	100.0%	奈良	2	0	0.0%
秋田	3	2	66.7%	和歌山	3	1	33.3%
山形	2	2	100.0%	鳥取	2	1	50.0%
福島	4	3	75.0%	島根	2	1	50.0%
茨城	4	3	75.0%	岡山	3	2	66.7%
栃木	3	1	33.3%	広島	5	2	40.0%
群馬	3	3	100.0%	山口	2	2	100.0%
埼玉	7	2	28.6%	徳島	3	1	33.3%
千葉	7	5	71.4%	香川	2	1	50.0%
東京	13	7	53.8%	愛媛	3	3	100.0%
神奈川	8	3	37.5%	高知	3	3	100.0%
新潟	4	4	100.0%	福岡	6	4	66.7%
富山	2	1	50.0%	佐賀	2	2	100.0%
石川	2	2	100.0%	長崎	4	3	75.0%
福井	2	1	50.0%	熊本	3	3	100.0%
山梨	2	2	100.0%	大分	3	2	66.7%
長野	4	3	75.0%	宮崎	3	3	100.0%
岐阜	4	4	100.0%	鹿児島	5	5	100.0%
静岡	5	1	20.0%	沖縄	3	2	66.7%
愛知	7	4	57.1%				
三重	3	0	0.0%				
滋賀	2	2	100.0%	全体	192	121	63.0%

表2 対象の内訳

	1年	2年	3年	合計
男性	7710 (49.9)	8035 (49.9)	7870 (49.4)	23615 (49.7)
女性	7725 (50.0)	8046 (50.0)	8053 (50.5)	23824 (50.2)
無回答	7 (.0)	12 (.1)	17 (.1)	36 (.1)
合計	15442 (100.0)	16093 (100.0)	15940 (100.0)	47475 (100.0)

表3 これまでに1回でも「シンナー遊び」を経験したことのある率(生涯経験率)

		1年	2年	3年	合計
男性	経験なし	7579 (98.3)	7934 (98.7)	7767 (98.7)	23280 (98.6)
	経験あり	51 (.7)	59 (.7)	70 (.9)	180 (.8)
	無回答	80 (1.0)	42 (.5)	33 (.4)	155 (.7)
	合計	7710 (100.0)	8035 (100.0)	7870 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 2.701, df = 2, p = 0.259)$					
女性	経験なし	7628 (98.7)	7969 (99.0)	7963 (98.9)	23560 (98.9)
	経験あり	36 (.5)	50 (.6)	53 (.7)	139 (.6)
	無回答	61 (.8)	27 (.3)	37 (.5)	125 (.5)
	合計	7725 (100.0)	8046 (100.0)	8053 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 2.747, df = 2, p = 0.253)$					
全体	経験なし	15214 (98.5)	15915 (98.9)	15745 (98.8)	46874 (98.7)
	経験あり	87 (.6)	109 (.7)	125 (.8)	321 (.7)
	無回答	141 (.9)	69 (.4)	70 (.4)	280 (.6)
	合計	15442 (100.0)	16093 (100.0)	15940 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 5.534, df = 2, p = 0.063)$					

表4 この1年間に「シンナー遊び」を1回でも経験したことがある率（1年経験率）

		1年	2年	3年	合計
男性	ない	7619 (98.8)	7967 (99.2)	7800 (99.1)	23386 (99.0)
	ある	35 (.5)	48 (.6)	49 (.6)	132 (.6)
	無回答	56 (.7)	20 (.2)	21 (.3)	97 (.4)
	合計	7710 (100.0)	8035 (100.0)	7870 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 2.245, df = 2, p = 0.326)$					
女性	ない	7665 (99.2)	7996 (99.4)	8004 (99.4)	23665 (99.3)
	ある	25 (.3)	33 (.4)	34 (.4)	92 (.4)
	無回答	35 (.5)	17 (.2)	15 (.2)	67 (.3)
	合計	7725 (100.0)	8046 (100.0)	8053 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 1.154, df = 2, p = 0.562)$					
全体	ない	15291 (99.0)	15975 (99.3)	15819 (99.2)	47085 (99.2)
	ある	60 (.4)	81 (.5)	85 (.5)	226 (.5)
	無回答	91 (.6)	37 (.2)	36 (.2)	164 (.3)
	合計	15442 (100.0)	16093 (100.0)	15940 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 3.755, df = 2, p = 0.153)$					

表5 「シンナー遊び」を実際に見たことがありますか？

		1年	2年	3年	合計
男性	ない	7483 (97.1)	7829 (97.4)	7632 (97.0)	22944 (97.2)
	ある	157 (2.0)	176 (2.2)	205 (2.6)	538 (2.3)
	無回答	70 (.9)	30 (.4)	33 (.4)	133 (.6)
	合計	7710 (100.0)	8035 (100.0)	7870 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 5.899, df = 2, p = 0.052)$					
女性	ない	7526 (97.4)	7840 (97.4)	7848 (97.5)	23214 (97.4)
	ある	159 (2.1)	187 (2.3)	192 (2.4)	538 (2.3)
	無回答	40 (.5)	19 (.2)	13 (.2)	72 (.3)
	合計	7725 (100.0)	8046 (100.0)	8053 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 2.036, df = 2, p = 0.361)$					
全体	ない	15013 (97.2)	15680 (97.4)	15494 (97.2)	46187 (97.3)
	ある	319 (2.1)	364 (2.3)	399 (2.5)	1082 (2.3)
	無回答	110 (.7)	49 (.3)	47 (.3)	206 (.4)
	合計	15442 (100.0)	16093 (100.0)	15940 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 6.494, df = 2, p = 0.039)$					

表6 身近に「シンナー遊び」をしている人がいますか？

		1年	2年	3年	合計
男性	いない	7548 (97.9)	7877 (98.0)	7677 (97.5)	23102 (97.8)
	いる	84 (1.1)	107 (1.3)	141 (1.8)	332 (1.4)
	無回答	78 (1.0)	51 (.6)	52 (.7)	181 (.8)
	合計	7710 (100.0)	8035 (100.0)	7870 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 14.170, df = 2, p = 0.001)$					
女性	いない	7586 (98.2)	7880 (97.9)	7913 (98.3)	23379 (98.1)
	いる	95 (1.2)	141 (1.8)	119 (1.5)	355 (1.5)
	無回答	44 (.6)	25 (.3)	21 (.3)	90 (.4)
	合計	7725 (100.0)	8046 (100.0)	8053 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 7.247, df = 2, p = 0.027)$					
全体	いない	15140 (98.0)	15769 (98.0)	15605 (97.9)	46514 (98.0)
	いる	180 (1.2)	248 (1.5)	262 (1.6)	690 (1.5)
	無回答	122 (.8)	76 (.5)	73 (.5)	271 (.6)
	合計	15442 (100.0)	16093 (100.0)	15940 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 13.538, df = 2, p = 0.001)$					

表7 「シンナー遊び」に誘われた経験

		1年	2年	3年	合計
男性	ない	7376 (95.7)	7658 (95.3)	7502 (95.3)	22536 (95.4)
	ある	60 (.8)	70 (.9)	102 (1.3)	232 (1.0)
	無回答	274 (3.6)	307 (3.8)	266 (3.4)	847 (3.6)
	合計	7710 (100.0)	8035 (100.0)	7870 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 12.135$, $df = 2$, $p = 0.002$)					
女性	ない	7347 (95.1)	7604 (94.5)	7620 (94.6)	22571 (94.7)
	ある	56 (.7)	72 (.9)	70 (.9)	198 (.8)
	無回答	322 (4.2)	370 (4.6)	363 (4.5)	1055 (4.4)
	合計	7725 (100.0)	8046 (100.0)	8053 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 1.664$, $df = 2$, $p = 0.435$)					
全体	ない	14730 (95.4)	15274 (94.9)	15137 (95.0)	45141 (95.1)
	ある	116 (.8)	142 (.9)	174 (1.1)	432 (.9)
	無回答	596 (3.9)	677 (4.2)	629 (3.9)	1902 (4.0)
	合計	15442 (100.0)	16093 (100.0)	15940 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 10.300$, $df = 2$, $p = 0.006$)					

表8 「シンナー遊び」についての気持ち(未経験者についてのみ)

		1年	2年	3年	合計
男性	関心がない	7142 (94.2)	7500 (94.5)	7409 (95.4)	22051 (94.7)
	見てみたい	341 (4.5)	319 (4.0)	263 (3.4)	923 (4.0)
	試してみたい	18 (.2)	27 (.3)	33 (.4)	78 (.3)
	経験がある	3 (.0)	1 (.0)	3 (.0)	7 (.0)
	無回答	75 (1.0)	87 (1.1)	59 (.8)	221 (.9)
	合計	7579 (100.0)	7934 (100.0)	7767 (100.0)	23280 (100.0)
($\chi^2 = 17.864$, $df = 6$, $p = 0.007$)					
女性	関心がない	7171 (94.0)	7418 (93.1)	7520 (94.4)	22109 (93.8)
	見てみたい	352 (4.6)	431 (5.4)	343 (4.3)	1126 (4.8)
	試してみたい	32 (.4)	62 (.8)	46 (.6)	140 (.6)
	経験がある	1 (.0)	1 (.0)	0 (.0)	2 (.0)
	無回答	72 (.9)	57 (.7)	54 (.7)	183 (.8)
	合計	7628 (100.0)	7969 (100.0)	7963 (100.0)	23560 (100.0)
($\chi^2 = 21.023$, $df = 6$, $p = 0.002$)					
全体	関心がない	14319 (94.1)	14925 (93.8)	14942 (94.9)	44186 (94.3)
	見てみたい	694 (4.6)	752 (4.7)	608 (3.9)	2054 (4.4)
	試してみたい	50 (.3)	91 (.6)	79 (.5)	220 (.5)
	経験がある	4 (.0)	2 (.0)	3 (.0)	9 (.0)
	無回答	147 (1.0)	145 (.9)	113 (.7)	405 (.9)
	合計	15214 (100.0)	15915 (100.0)	15745 (100.0)	46874 (100.0)
($\chi^2 = 27.269$, $df = 6$, $p < 0.001$)					

表9 「シンナー遊び」についてどう思いますか？(法の遵守)

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	法律で禁止されているからすべきではない	22691 (97.5)	109 (60.6)	70 (45.2)	22870 (96.8)
	法律で禁止されてはいるが少々なら構わない	289 (1.2)	24 (13.3)	2 (1.3)	315 (1.3)
	法律で禁止されてはいるが守る必要は全然ない	236 (1.0)	45 (25.0)	3 (1.9)	284 (1.2)
	無回答	64 (3)	2 (1.1)	80 (51.6)	146 (6)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 1087.738, df = 2, p < 0.001)$					
女性	法律で禁止されているからすべきではない	23126 (98.2)	91 (65.5)	69 (55.2)	23286 (97.7)
	法律で禁止されてはいるが少々なら構わない	281 (1.2)	19 (13.7)	3 (2.4)	303 (1.3)
	法律で禁止されてはいるが守る必要は全然ない	109 (5)	27 (19.4)	1 (8)	137 (6)
	無回答	44 (2)	2 (1.4)	52 (41.6)	98 (4)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 1063.951, df = 2, p < 0.001)$					
全体	法律で禁止されているからすべきではない	45848 (97.8)	200 (62.3)	139 (49.6)	46187 (97.3)
	法律で禁止されてはいるが少々なら構わない	572 (1.2)	43 (13.4)	5 (1.8)	620 (1.3)
	法律で禁止されてはいるが守る必要は全然ない	346 (7)	74 (23.1)	4 (1.4)	424 (9)
	無回答	108 (2)	4 (1.2)	132 (47.1)	244 (5)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 2209.951, df = 2, p < 0.001)$					

表10 法律で「シンナー遊び」を禁止しているのをどう思いますか？(法規則の必要性)

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	当然だと思う	21845 (93.8)	99 (55.0)	61 (39.4)	22005 (93.2)
	仕方がないことだと思う	751 (3.2)	24 (13.3)	8 (5.2)	783 (3.3)
	麻薬・覚せい剤と違ってシンナーくらい禁止しなくてもいい	80 (3)	8 (4.4)	0 (0)	88 (4)
	法律で決める必要はなく個人の自由	550 (2.4)	46 (25.6)	4 (2.6)	600 (2.5)
	無回答	54 (2)	3 (1.7)	82 (52.9)	139 (6)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 550.071, df = 3, p < 0.001)$					
女性	当然だと思う	22270 (94.5)	83 (59.7)	64 (51.2)	22417 (94.1)
	仕方がないことだと思う	796 (3.4)	15 (10.8)	10 (8.0)	821 (3.4)
	麻薬・覚せい剤と違ってシンナーくらい禁止しなくてもいい	76 (3)	13 (9.4)	0 (0)	89 (4)
	法律で決める必要はなく個人の自由	371 (1.6)	27 (19.4)	0 (0)	398 (1.7)
	無回答	47 (2)	1 (7)	51 (40.8)	99 (4)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 605.253, df = 3, p < 0.001)$					
全体	当然だと思う	44142 (94.2)	182 (56.7)	125 (44.6)	44449 (93.6)
	仕方がないことだと思う	1551 (3.3)	39 (12.1)	18 (6.4)	1608 (3.4)
	麻薬・覚せい剤と違ってシンナーくらい禁止しなくてもいい	157 (3)	21 (6.5)	0 (0)	178 (4)
	法律で決める必要はなく個人の自由	922 (2.0)	75 (23.4)	4 (1.4)	1001 (2.1)
	無回答	102 (2)	4 (1.2)	133 (47.5)	239 (5)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 1149.962, df = 3, p < 0.001)$					

表11「シンナー遊び」をしている人についてどう思いますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	自分には無関係の人	22761 (97.8)	107 (59.4)	66 (42.6)	22934 (97.1)
	シンナー遊びをする気持ちが理解できる気がする	343 (1.5)	27 (15.0)	6 (3.9)	376 (1.6)
	親しみを感じる	58 (2)	41 (22.8)	0 (0)	99 (4)
	無回答	118 (5)	5 (2.8)	83 (53.5)	206 (9)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 2437.113, df = 2, p < 0.001)$					
女性	自分には無関係の人	22832 (96.9)	88 (63.3)	67 (53.6)	22987 (96.5)
	シンナー遊びをする気持ちが理解できる気がする	600 (2.5)	25 (18.0)	4 (3.2)	629 (2.6)
	親しみを感じる	37 (2)	24 (17.3)	0 (0)	61 (3)
	無回答	91 (4)	2 (1.4)	54 (43.2)	147 (6)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 1730.594, df = 2, p < 0.001)$					
全体	自分には無関係の人	45623 (97.3)	195 (60.7)	133 (47.5)	45951 (96.8)
	シンナー遊びをする気持ちが理解できる気がする	947 (2.0)	52 (16.2)	10 (3.6)	1009 (2.1)
	親しみを感じる	95 (2)	67 (20.9)	0 (0)	162 (3)
	無回答	209 (4)	7 (2.2)	137 (48.9)	353 (7)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 4390.278, df = 2, p < 0.001)$					

表12 「シンナー遊び」をしている人と親しくなることについてどう思いますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	親しくなりたくない	19187 (82.4)	80 (44.4)	49 (31.6)	19316 (81.8)
	シンナー遊びだけで決めたくない	3951 (17.0)	56 (31.1)	22 (14.2)	4029 (17.1)
	すでに親しい	44 (2)	39 (21.7)	1 (6)	84 (4)
	無回答	98 (4)	5 (2.8)	83 (53.5)	186 (8)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 2437.909, df = 2, p < 0.001)$					
女性	親しくなりたくない	18826 (79.9)	59 (42.4)	53 (42.4)	18938 (79.5)
	シンナー遊びだけで決めたくない	4614 (19.6)	54 (38.8)	15 (12.0)	4683 (19.7)
	すでに親しい	44 (2)	25 (18.0)	1 (8)	70 (3)
	無回答	76 (3)	1 (7)	56 (44.8)	133 (6)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 1560.083, df = 2, p < 0.001)$					
全体	親しくなりたくない	38030 (81.1)	139 (43.3)	102 (36.4)	38271 (80.6)
	シンナー遊びだけで決めたくない	8582 (18.3)	110 (34.3)	37 (13.2)	8729 (18.4)
	すでに親しい	88 (2)	66 (20.6)	2 (7)	156 (3)
	無回答	174 (4)	6 (1.9)	139 (49.6)	319 (7)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 4218.344, df = 2, p < 0.001)$					

表13 どうして「シンナー遊び」をするのだと思いますか？（複数回答）

		生涯シンナー経験			合計	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	本人に問題	16890 (72.6)	102 (56.7)	75 (48.4)	17067 (72.3)	$(\chi^2 = 22.570, df = 1, p < 0.000)$
	家庭に問題	11029 (47.4)	85 (47.2)	55 (35.5)	11169 (47.3)	$(\chi^2 = 0.002, df = 1, p = 0.967)$
	学校に問題	6127 (26.3)	60 (33.3)	29 (18.7)	6216 (26.3)	$(\chi^2 = 4.526, df = 1, p = 0.033)$
	社会に問題	8472 (36.4)	80 (44.4)	47 (30.3)	8599 (36.4)	$(\chi^2 = 5.000, df = 1, p = 0.025)$
	無回答	397 (1.7)	7 (3.9)	36 (23.2)	440 (1.9)	
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)	
女性	本人に問題	16348 (69.4)	79 (56.8)	66 (52.8)	16493 (69.2)	$(\chi^2 = 10.240, df = 1, p = 0.001)$
	家庭に問題	14988 (63.6)	80 (57.6)	55 (44.0)	15123 (63.5)	$(\chi^2 = 2.193, df = 1, p = 0.139)$
	学校に問題	8663 (36.8)	57 (41.0)	29 (23.2)	8749 (36.7)	$(\chi^2 = 1.067, df = 1, p = 0.302)$
	社会に問題	8884 (37.7)	57 (41.0)	40 (32.0)	8981 (37.7)	$(\chi^2 = 0.640, df = 1, p = 0.424)$
	無回答	263 (1.1)	5 (3.6)	33 (26.4)	301 (1.3)	
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)	
全体	本人に問題	33265 (71.0)	182 (56.7)	141 (50.4)	33588 (70.7)	$(\chi^2 = 31.443, df = 1, p < 0.001)$
	家庭に問題	26038 (55.5)	167 (52.0)	110 (39.3)	26315 (55.4)	$(\chi^2 = 1.603, df = 1, p = 0.205)$
	学校に問題	14807 (31.6)	119 (37.1)	58 (20.7)	14984 (31.6)	$(\chi^2 = 4.432, df = 1, p = 0.035)$
	社会に問題	17378 (37.1)	139 (43.3)	87 (31.1)	17604 (37.1)	$(\chi^2 = 5.299, df = 1, p = 0.021)$
	無回答	660 (1.4)	12 (3.7)	69 (24.6)	741 (1.6)	
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)	

表14 「シンナー遊び」による急性中毒死を知っていますか？

		生涯シンナー経験			合計	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	知っている	13555 (58.2)	99 (55.0)	39 (25.2)	13693 (58.0)	
	知らない	9714 (41.7)	81 (45.0)	39 (25.2)	9834 (41.6)	
	無回答	11 (.0)	0 (.0)	77 (49.7)	88 (.4)	
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)	$(\chi^2 = 0.777, df = 1, p = 0.378)$
女性	知っている	15123 (64.2)	79 (56.8)	43 (34.4)	15245 (64.0)	
	知らない	8422 (35.7)	60 (43.2)	33 (26.4)	8515 (35.7)	
	無回答	15 (.1)	0 (.0)	49 (39.2)	64 (.3)	
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)	$(\chi^2 = 3.288, df = 1, p = 0.070)$
全体	知っている	28703 (61.2)	178 (55.5)	82 (29.3)	28963 (61.0)	
	知らない	18145 (38.7)	143 (44.5)	72 (25.7)	18360 (38.7)	
	無回答	26 (.1)	0 (.0)	126 (45.0)	152 (.3)	
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)	$(\chi^2 = 4.544, df = 1, p = 0.033)$

表15 「シンナー遊び」を繰り返すと歯がぼろぼろになりやすいことを知っていますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	16729 (71.9)	107 (59.4)	51 (32.9)	16887 (71.5)
	知らない	6542 (28.1)	73 (40.6)	27 (17.4)	6642 (28.1)
	無回答	9 (.0)	0 (.0)	77 (49.7)	86 (.4)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 13.657, df = 1, p < 0.001)$					
女性	知っている	17996 (76.4)	97 (69.8)	50 (40.0)	18143 (76.2)
	知らない	5557 (23.6)	42 (30.2)	26 (20.8)	5625 (23.6)
	無回答	7 (.0)	0 (.0)	49 (39.2)	56 (.2)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 3.358, df = 1, p = 0.067)$					
全体	知っている	34752 (74.1)	204 (63.6)	101 (36.1)	35057 (73.8)
	知らない	12106 (25.8)	117 (36.4)	53 (18.9)	12276 (25.9)
	無回答	16 (.0)	0 (.0)	126 (45.0)	142 (.3)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 18.708, df = 1, p < 0.001)$					

表16 「シンナー遊び」を繰り返すと多発神経炎になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	12423 (53.4)	90 (50.0)	62 (40.0)	12575 (53.3)
	知らない	10696 (45.9)	89 (49.4)	60 (38.7)	10845 (45.9)
	無回答	161 (.7)	1 (.6)	33 (21.3)	195 (.8)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 0.853, df = 1, p = 0.356)$					
女性	知っている	14128 (60.0)	78 (56.1)	51 (40.8)	14257 (59.8)
	知らない	9338 (39.6)	59 (42.4)	44 (35.2)	9441 (39.6)
	無回答	94 (.4)	2 (1.4)	30 (24.0)	126 (.5)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 0.609, df = 1, p = 0.435)$					
全体	知っている	26574 (56.7)	168 (52.3)	113 (40.4)	26855 (56.6)
	知らない	20045 (42.8)	150 (46.7)	104 (37.1)	20299 (42.8)
	無回答	255 (.5)	3 (.9)	63 (22.5)	321 (.7)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 2.243, df = 1, p = 0.134)$					

表17 「シンナー遊び」を繰り返すと精神病状態になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	18749 (80.5)	112 (62.2)	92 (59.4)	18953 (80.3)
	知らない	4290 (18.4)	65 (36.1)	30 (19.4)	4385 (18.6)
	無回答	241 (1.0)	3 (1.7)	33 (21.3)	277 (1.2)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 37.770, df = 1, p < 0.001)$					
女性	知っている	20774 (88.2)	107 (77.0)	75 (60.0)	20956 (88.0)
	知らない	2636 (11.2)	30 (21.6)	19 (15.2)	2685 (11.3)
	無回答	150 (.6)	2 (1.4)	31 (24.8)	183 (.8)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 15.351, df = 1, p < 0.001)$					
全体	知っている	39555 (84.4)	219 (68.2)	167 (59.6)	39941 (84.1)
	知らない	6928 (14.8)	97 (30.2)	49 (17.5)	7074 (14.9)
	無回答	391 (.8)	5 (1.6)	64 (22.9)	460 (1.0)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 61.353, df = 1, p < 0.001)$					

表18 「シンナー遊び」を繰り返すと無動機症候群になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	12532 (53.8)	86 (47.8)	59 (38.1)	12677 (53.7)
	知らない	10473 (45.0)	91 (50.6)	63 (40.6)	10627 (45.0)
	無回答	275 (1.2)	3 (1.7)	33 (21.3)	311 (1.3)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 2.455, df = 1, p = 0.117)$					
女性	知っている	14203 (60.3)	83 (59.7)	44 (35.2)	14330 (60.1)
	知らない	9149 (38.8)	53 (38.1)	49 (39.2)	9251 (38.8)
	無回答	208 (.9)	3 (2.2)	32 (25.6)	243 (1.0)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 0.002, df = 1, p = 0.960)$					
全体	知っている	26761 (57.1)	169 (52.6)	103 (36.8)	27033 (56.9)
	知らない	19630 (41.9)	146 (45.5)	112 (40.0)	19888 (41.9)
	無回答	483 (1.0)	6 (1.9)	65 (23.2)	554 (1.2)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 2.087, df = 1, p = 0.149)$					

表19 「シンナー遊び」の結果、フラッシュバックが起こることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	15324 (65.8)	100 (55.6)	68 (43.9)	15492 (65.6)
	知らない	7684 (33.0)	77 (42.8)	55 (35.5)	7816 (33.1)
	無回答	272 (1.2)	3 (1.7)	32 (20.6)	307 (1.3)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 8.055, df = 1, p = 0.005)$					
女性	知っている	16793 (71.3)	94 (67.6)	54 (43.2)	16941 (71.1)
	知らない	6594 (28.0)	42 (30.2)	41 (32.8)	6677 (28.0)
	無回答	173 (.7)	3 (2.2)	30 (24.0)	206 (.9)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 0.482, df = 1, p = 0.487)$					
全体	知っている	32144 (68.6)	194 (60.4)	122 (43.6)	32460 (68.4)
	知らない	14282 (30.5)	121 (37.7)	96 (34.3)	14499 (30.5)
	無回答	448 (1.0)	6 (1.9)	62 (22.1)	516 (1.1)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 8.588, df = 1, p = 0.003)$					

表20 あなたの起床時間はほぼ一定していますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	はい	19573 (84.1)	115 (63.9)	124 (80.0)	19812 (83.9)
	いいえ	3673 (15.8)	63 (35.0)	30 (19.4)	3766 (15.9)
	無回答	34 (1.1)	2 (1.1)	1 (0.6)	37 (2.2)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 50.584, df = 1, p < 0.001)$					
女性	はい	20297 (86.2)	81 (58.3)	90 (72.0)	20468 (85.9)
	いいえ	3223 (13.7)	58 (41.7)	33 (26.4)	3314 (13.9)
	無回答	40 (2)	0 (0)	2 (1.6)	42 (2)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 90.849, df = 1, p < 0.001)$					
全体	はい	39891 (85.1)	197 (61.4)	214 (76.4)	40302 (84.9)
	いいえ	6905 (14.7)	122 (38.0)	63 (22.5)	7090 (14.9)
	無回答	78 (2)	2 (0.6)	3 (1.1)	83 (2)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 137.753, df = 1, p < 0.001)$					

表21 あなたの就寝時間はほぼ一定していますか？

		生涯シンナー経験			
		経験なし	経験あり	無回答	合計
男性	はい	13834 (59.4)	81 (45.0)	96 (61.9)	14011 (59.3)
	いいえ	9360 (40.2)	96 (53.3)	58 (37.4)	9514 (40.3)
	無回答	86 (.4)	3 (1.7)	1 (.6)	90 (.4)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
					($\chi^2 = 14.052$, $df = 1$, $p < 0.001$)
女性	はい	13979 (59.3)	47 (33.8)	68 (54.4)	14094 (59.2)
	いいえ	9473 (40.2)	92 (66.2)	55 (44.0)	9620 (40.4)
	無回答	108 (.5)	0 (.0)	2 (1.6)	110 (.5)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
					($\chi^2 = 38.138$, $df = 1$, $p < 0.001$)
全体	はい	27832 (59.4)	129 (40.2)	164 (58.6)	28125 (59.2)
	いいえ	18843 (40.2)	189 (58.9)	113 (40.4)	19145 (40.3)
	無回答	199 (.4)	3 (.9)	3 (1.1)	205 (.4)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
					($\chi^2 = 47.633$, $df = 1$, $p < 0.001$)

表22 毎朝、朝食を食べていますか？

		生涯シンナー経験			
		経験なし	経験あり	無回答	合計
男性	ほとんど毎日食べている	20643 (88.7)	124 (68.9)	135 (87.1)	20902 (88.5)
	時々食べる	1706 (7.3)	27 (15.0)	11 (7.1)	1744 (7.4)
	ほとんど食べない	885 (3.8)	28 (15.6)	6 (3.9)	919 (3.9)
	無回答	46 (.2)	1 (.6)	3 (1.9)	50 (.2)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
					($\chi^2 = 85.840$, $df = 2$, $p < 0.001$)
女性	ほとんど毎日食べている	21207 (90.0)	92 (66.2)	104 (83.2)	21403 (89.8)
	時々食べる	1620 (6.9)	19 (13.7)	14 (11.2)	1653 (6.9)
	ほとんど食べない	681 (2.9)	28 (20.1)	7 (5.6)	716 (3.0)
	無回答	52 (.2)	0 (.0)	0 (.0)	52 (.2)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
					($\chi^2 = 155.105$, $df = 2$, $p < 0.001$)
全体	ほとんど毎日食べている	41874 (89.3)	218 (67.9)	239 (85.4)	42331 (89.2)
	時々食べる	3330 (7.1)	46 (14.3)	25 (8.9)	3401 (7.2)
	ほとんど食べない	1568 (3.3)	56 (17.4)	13 (4.6)	1637 (3.4)
	無回答	102 (.2)	1 (.3)	3 (1.1)	106 (.2)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
					($\chi^2 = 224.091$, $df = 2$, $p < 0.001$)

表23 あなたにとって、学校生活は次のどれですか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	とても楽しい	10173 (43.7)	49 (27.2)	62 (40.0)	10284 (43.5)
	どちらかといえば楽しい	10192 (43.8)	75 (41.7)	62 (40.0)	10329 (43.7)
	あまり楽しくない	2162 (9.3)	26 (14.4)	22 (14.2)	2210 (9.4)
	まったく楽しくない	715 (3.1)	29 (16.1)	8 (5.2)	752 (3.2)
	無回答	38 (.2)	1 (.6)	1 (.6)	40 (.2)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 112.607$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
女性	とても楽しい	10385 (44.1)	37 (26.6)	58 (46.4)	10480 (44.0)
	どちらかといえば楽しい	10197 (43.3)	54 (38.8)	45 (36.0)	10296 (43.2)
	あまり楽しくない	2376 (10.1)	22 (15.8)	17 (13.6)	2415 (10.1)
	まったく楽しくない	546 (2.3)	26 (18.7)	3 (2.4)	575 (2.4)
	無回答	56 (.2)	0 (.0)	2 (1.6)	58 (.2)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 168.066$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
全体	とても楽しい	20575 (43.9)	87 (27.1)	120 (42.9)	20782 (43.8)
	どちらかといえば楽しい	20395 (43.5)	129 (40.2)	107 (38.2)	20631 (43.5)
	あまり楽しくない	4540 (9.7)	48 (15.0)	39 (13.9)	4627 (9.7)
	まったく楽しくない	1265 (2.7)	56 (17.4)	11 (3.9)	1332 (2.8)
	無回答	99 (.2)	1 (.3)	3 (1.1)	103 (.2)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 278.419$, $df = 3$, $p < 0.001$)					

表24 クラブ活動(部活)には参加していますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	積極的に参加している	16787 (72.1)	98 (54.4)	107 (69.0)	16992 (72.0)
	消極的に参加している	2350 (10.1)	27 (15.0)	16 (10.3)	2393 (10.1)
	参加していない	3945 (16.9)	54 (30.0)	31 (20.0)	4030 (17.1)
	無回答	198 (.9)	1 (.6)	1 (.6)	200 (.8)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 29.754$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
女性	積極的に参加している	16633 (70.6)	69 (49.6)	84 (67.2)	16786 (70.5)
	消極的に参加している	2485 (10.5)	32 (23.0)	18 (14.4)	2535 (10.6)
	参加していない	4224 (17.9)	37 (26.6)	20 (16.0)	4281 (18.0)
	無回答	218 (.9)	1 (.7)	3 (2.4)	222 (.9)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 34.590$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
全体	積極的に参加している	33443 (71.3)	167 (52.0)	191 (68.2)	33801 (71.2)
	消極的に参加している	4839 (10.3)	59 (18.4)	34 (12.1)	4932 (10.4)
	参加していない	8172 (17.4)	92 (28.7)	51 (18.2)	8315 (17.5)
	無回答	420 (.9)	3 (.9)	4 (1.4)	427 (.9)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 59.623$, $df = 2$, $p < 0.001$)					

表25 夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	ほとんど毎日	7754 (33.3)	42 (23.3)	53 (34.2)	7849 (33.2)
	5 - 6回	2654 (11.4)	24 (13.3)	18 (11.6)	2696 (11.4)
	4回前後	2383 (10.2)	9 (5.0)	12 (7.7)	2404 (10.2)
	3回前後	2176 (9.3)	14 (7.8)	18 (11.6)	2208 (9.3)
	2回前後	4083 (17.5)	25 (13.9)	24 (15.5)	4132 (17.5)
	ほとんど食べない	4083 (17.5)	64 (35.6)	29 (18.7)	4176 (17.7)
	無回答	147 (.6)	2 (1.1)	1 (.6)	150 (.6)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 45.578$, $df = 5$, $p < 0.001$)					
女性	ほとんど毎日	8147 (34.6)	31 (22.3)	45 (36.0)	8223 (34.5)
	5 - 6回	2659 (11.3)	12 (8.6)	18 (14.4)	2689 (11.3)
	4回前後	2318 (9.8)	14 (10.1)	10 (8.0)	2342 (9.8)
	3回前後	2023 (8.6)	8 (5.8)	9 (7.2)	2040 (8.6)
	2回前後	4216 (17.9)	20 (14.4)	18 (14.4)	4254 (17.9)
	ほとんど食べない	4055 (17.2)	54 (38.8)	20 (16.0)	4129 (17.3)
	無回答	142 (.6)	0 (.0)	5 (4.0)	147 (.6)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 46.182$, $df = 5$, $p < 0.001$)					
全体	ほとんど毎日	15913 (33.9)	74 (23.1)	98 (35.0)	16085 (33.9)
	5 - 6回	5318 (11.3)	36 (11.2)	36 (12.9)	5390 (11.4)
	4回前後	4704 (10.0)	23 (7.2)	22 (7.9)	4749 (10.0)
	3回前後	4200 (9.0)	22 (6.9)	27 (9.6)	4249 (8.9)
	2回前後	8305 (17.7)	46 (14.3)	42 (15.0)	8393 (17.7)
	ほとんど食べない	8144 (17.4)	118 (36.8)	49 (17.5)	8311 (17.5)
	無回答	290 (.6)	2 (.6)	6 (2.1)	298 (.6)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 85.895$, $df = 5$, $p < 0.001$)					

表26 母親と週何回くらい夕食を食べますか？

		生涯シンナー経験			
		経験なし	経験あり	無回答	合計
男性	ほとんど毎日	13609 (59.1)	79 (45.4)	81 (52.9)	13769 (59.0)
	5 - 6回	2830 (12.3)	22 (12.6)	23 (15.0)	2875 (12.3)
	4回前後	1903 (8.3)	13 (7.5)	12 (7.8)	1928 (8.3)
	3回前後	1185 (5.1)	7 (4.0)	8 (5.2)	1200 (5.1)
	2回前後	1232 (5.4)	9 (5.2)	9 (5.9)	1250 (5.4)
	ほとんど食べない	1500 (6.5)	28 (16.1)	9 (5.9)	1537 (6.6)
	母親がいない	627 (2.7)	15 (8.6)	9 (5.9)	651 (2.8)
	無回答*	138 (.6)	1 (.6)	2 (1.3)	141 (.6)
	合計	23024 (100.0)	174 (100.0)	153 (100.0)	23351 (100.0)
($\chi^2 = 51.820$, $df = 6$, $p < 0.001$)					
女性	ほとんど毎日	15312 (65.8)	59 (43.1)	79 (63.7)	15450 (65.6)
	5 - 6回	2384 (10.2)	13 (9.5)	19 (15.3)	2416 (10.3)
	4回前後	1567 (6.7)	10 (7.3)	7 (5.6)	1584 (6.7)
	3回前後	1014 (4.4)	4 (2.9)	3 (2.4)	1021 (4.3)
	2回前後	1164 (5.0)	10 (7.3)	3 (2.4)	1177 (5.0)
	ほとんど食べない	1166 (5.0)	12 (8.8)	8 (6.5)	1186 (5.0)
	母親がいない	567 (2.4)	28 (20.4)	3 (2.4)	598 (2.5)
	無回答*	111 (.5)	1 (.7)	2 (1.6)	114 (.5)
	合計	23285 (100.0)	137 (100.0)	124 (100.0)	23546 (100.0)
($\chi^2 = 190.968$, $df = 6$, $p < 0.001$)					
全体	ほとんど毎日	28935 (62.4)	138 (44.1)	160 (57.8)	29233 (62.3)
	5 - 6回	5219 (11.3)	35 (11.2)	42 (15.2)	5296 (11.3)
	4回前後	3476 (7.5)	23 (7.3)	19 (6.9)	3518 (7.5)
	3回前後	2200 (4.7)	12 (3.8)	11 (4.0)	2223 (4.7)
	2回前後	2398 (5.2)	19 (6.1)	12 (4.3)	2429 (5.2)
	ほとんど食べない	2669 (5.8)	40 (12.8)	17 (6.1)	2726 (5.8)
	母親がいない	1194 (2.6)	44 (14.1)	12 (4.3)	1250 (2.7)
	無回答*	252 (.5)	2 (.6)	4 (1.4)	258 (.5)
	合計	46343 (100.0)	313 (100.0)	277 (100.0)	46933 (100.0)
($\chi^2 = 198.857$, $df = 6$, $p < 0.001$)					

*この質問は1校(男性264人、女性278人、計542人)において除外されて実施

表27 父親と週何回くらい夕食を食べますか？

		生涯シンナー経験			
		経験なし	経験あり	無回答	合計
男性	ほとんど毎日	6570 (28.5)	30 (17.2)	39 (25.5)	6639 (28.4)
	5 - 6回	2673 (11.6)	21 (12.1)	23 (15.0)	2717 (11.6)
	4回前後	2388 (10.4)	13 (7.5)	15 (9.8)	2416 (10.3)
	3回前後	2047 (8.9)	10 (5.7)	18 (11.8)	2075 (8.9)
	2回前後	3363 (14.6)	21 (12.1)	16 (10.5)	3400 (14.6)
	ほとんど食べない	2573 (11.2)	42 (24.1)	16 (10.5)	2631 (11.3)
	父親がいない	3267 (14.2)	33 (19.0)	25 (16.3)	3325 (14.2)
	無回答*	143 (.6)	4 (2.3)	1 (.7)	148 (.6)
	合計	23024 (100.0)	174 (100.0)	153 (100.0)	23351 (100.0)
($\chi^2 = 41.009$, $df = 6$, $p < 0.001$)					
女性	ほとんど毎日	6339 (27.2)	25 (18.2)	39 (31.5)	6403 (27.2)
	5 - 6回	2627 (11.3)	12 (8.8)	15 (12.1)	2654 (11.3)
	4回前後	2287 (9.8)	8 (5.8)	10 (8.1)	2305 (9.8)
	3回前後	2016 (8.7)	8 (5.8)	8 (6.5)	2032 (8.6)
	2回前後	3485 (15.0)	17 (12.4)	14 (11.3)	3516 (14.9)
	ほとんど食べない	2491 (10.7)	24 (17.5)	13 (10.5)	2528 (10.7)
	父親がいない	3890 (16.7)	43 (31.4)	19 (15.3)	3952 (16.8)
	無回答*	150 (.6)	0 (.0)	6 (4.8)	156 (.7)
	合計	23285 (100.0)	137 (100.0)	124 (100.0)	23546 (100.0)
($\chi^2 = 32.031$, $df = 6$, $p < 0.001$)					
全体	ほとんど毎日	12916 (27.9)	55 (17.6)	78 (28.2)	13049 (27.8)
	5 - 6回	5304 (11.4)	33 (10.5)	38 (13.7)	5375 (11.5)
	4回前後	4679 (10.1)	21 (6.7)	25 (9.0)	4725 (10.1)
	3回前後	4065 (8.8)	18 (5.8)	26 (9.4)	4109 (8.8)
	2回前後	6853 (14.8)	39 (12.5)	30 (10.8)	6922 (14.7)
	ほとんど食べない	5068 (10.9)	66 (21.1)	29 (10.5)	5163 (11.0)
	父親がいない	7163 (15.5)	77 (24.6)	44 (15.9)	7284 (15.5)
	無回答*	295 (.6)	4 (1.3)	7 (2.5)	306 (.7)
	合計	46343 (100.0)	313 (100.0)	277 (100.0)	46933 (100.0)
($\chi^2 = 66.276$, $df = 6$, $p < 0.001$)					

*この質問は1校(男性264人、女性278人、計542人)において除外されて実施

表28 大人が不在の状態で、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	なし、あるいはほとんどなし	7620 (32.7)	51 (28.3)	55 (35.5)	7726 (32.7)
	1 時間未満	4838 (20.8)	27 (15.0)	23 (14.8)	4888 (20.7)
	1 時間以上 2 時間未満	4712 (20.2)	29 (16.1)	28 (18.1)	4769 (20.2)
	2 時間以上 3 時間未満	2839 (12.2)	23 (12.8)	16 (10.3)	2878 (12.2)
	3 時間以上	3150 (13.5)	46 (25.6)	31 (20.0)	3227 (13.7)
	無回答	121 (.5)	4 (2.2)	2 (1.3)	127 (.5)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 24.817$, df = 4, p < 0.001)					
女性	なし、あるいはほとんどなし	9178 (39.0)	42 (30.2)	50 (40.0)	9270 (38.9)
	1 時間未満	4095 (17.4)	19 (13.7)	18 (14.4)	4132 (17.3)
	1 時間以上 2 時間未満	4229 (17.9)	19 (13.7)	28 (22.4)	4276 (17.9)
	2 時間以上 3 時間未満	2815 (11.9)	13 (9.4)	11 (8.8)	2839 (11.9)
	3 時間以上	3121 (13.2)	44 (31.7)	14 (11.2)	3179 (13.3)
	無回答	122 (.5)	2 (1.4)	4 (3.2)	128 (.5)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 41.430$, df = 4, p < 0.001)					
全体	なし、あるいはほとんどなし	16809 (35.9)	94 (29.3)	105 (37.5)	17008 (35.8)
	1 時間未満	8938 (19.1)	46 (14.3)	41 (14.6)	9025 (19.0)
	1 時間以上 2 時間未満	8943 (19.1)	48 (15.0)	56 (20.0)	9047 (19.1)
	2 時間以上 3 時間未満	5658 (12.1)	36 (11.2)	27 (9.6)	5721 (12.1)
	3 時間以上	6282 (13.4)	91 (28.3)	45 (16.1)	6418 (13.5)
	無回答	244 (.5)	6 (1.9)	6 (2.1)	256 (.5)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 64.199$, df = 4, p < 0.001)					

表29 悩み事があるとき、親と相談する方だと思いますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	よく相談する	3197 (13.7)	18 (10.0)	14 (9.0)	3229 (13.7)
	どちらかといえば相談する	5680 (24.4)	22 (12.2)	24 (15.5)	5726 (24.2)
	どちらかといえば相談しない	5506 (23.7)	38 (21.1)	30 (19.4)	5574 (23.6)
	ほとんど相談しない	8474 (36.4)	81 (45.0)	47 (30.3)	8602 (36.4)
	親がいない	103 (.4)	12 (6.7)	0 (.0)	115 (.5)
	無回答	320 (1.4)	9 (5.0)	40 (25.8)	369 (1.6)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 163.677$, $df = 4$, $p < 0.001$)					
女性	よく相談する	5625 (23.9)	12 (8.6)	22 (17.6)	5659 (23.8)
	どちらかといえば相談する	6955 (29.5)	26 (18.7)	26 (20.8)	7007 (29.4)
	どちらかといえば相談しない	4559 (19.4)	29 (20.9)	24 (19.2)	4612 (19.4)
	ほとんど相談しない	6022 (25.6)	48 (34.5)	41 (32.8)	6111 (25.7)
	親がいない	90 (.4)	20 (14.4)	0 (.0)	110 (.5)
	無回答	309 (1.3)	4 (2.9)	12 (9.6)	325 (1.4)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 617.195$, $df = 4$, $p < 0.001$)					
全体	よく相談する	8827 (18.8)	30 (9.3)	36 (12.9)	8893 (18.7)
	どちらかといえば相談する	12640 (27.0)	48 (15.0)	50 (17.9)	12738 (26.8)
	どちらかといえば相談しない	10071 (21.5)	67 (20.9)	54 (19.3)	10192 (21.5)
	ほとんど相談しない	14514 (31.0)	130 (40.5)	88 (31.4)	14732 (31.0)
	親がいない	193 (.4)	33 (10.3)	0 (.0)	226 (.5)
	無回答	629 (1.3)	13 (4.0)	52 (18.6)	694 (1.5)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 709.164$, $df = 4$, $p < 0.001$)					

表30 親しく遊べる友人がいますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	いる	22482 (96.6)	148 (82.2)	144 (92.9)	22774 (96.4)
	いない	748 (3.2)	31 (17.2)	10 (6.5)	789 (3.3)
	無回答	50 (.2)	1 (.6)	1 (.6)	52 (.2)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 109.751$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
女性	いる	22871 (97.1)	108 (77.7)	117 (93.6)	23096 (96.9)
	いない	640 (2.7)	31 (22.3)	8 (6.4)	679 (2.9)
	無回答	49 (.2)	0 (.0)	0 (.0)	49 (.2)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 192.172$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
全体	いる	45382 (96.8)	257 (80.1)	261 (93.2)	45900 (96.7)
	いない	1391 (3.0)	63 (19.6)	18 (6.4)	1472 (3.1)
	無回答	101 (.2)	1 (.3)	1 (.4)	103 (.2)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 296.715$, $df = 1$, $p < 0.001$)					

表31 相談事のできる友人がいますか？

		生涯シンナー経験			
		経験なし	経験あり	無回答	合計
男性	いる	19884 (85.4)	129 (71.7)	123 (79.4)	20136 (85.3)
	いない	3279 (14.1)	51 (28.3)	31 (20.0)	3361 (14.2)
	無回答	117 (.5)	0 (.0)	1 (.6)	118 (.5)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 29.352, df = 1, p < 0.001)$					
女性	いる	21550 (91.5)	96 (69.1)	108 (86.4)	21754 (91.3)
	いない	1932 (8.2)	41 (29.5)	17 (13.6)	1990 (8.4)
	無回答	78 (.3)	2 (1.4)	0 (.0)	80 (.3)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 83.774, df = 1, p < 0.001)$					
全体	いる	41460 (88.4)	226 (70.4)	231 (82.5)	41917 (88.3)
	いない	5218 (11.1)	93 (29.0)	48 (17.1)	5359 (11.3)
	無回答	196 (.4)	2 (.6)	1 (.4)	199 (.4)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 102.127, df = 1, p < 0.001)$					

表32 喫煙の生涯経験率

		1年	2年	3年	合計
男性	喫煙経験なし	7182 (93.2)	7313 (91.0)	6945 (88.2)	21440 (90.8)
	喫煙経験あり	438 (5.7)	641 (8.0)	875 (11.1)	1954 (8.3)
	無回答	90 (1.2)	81 (1.0)	50 (.6)	221 (.9)
	合計	7710 (100.0)	8035 (100.0)	7870 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 150.627, df = 2, p < 0.001)$					
女性	喫煙経験なし	7432 (96.2)	7548 (93.8)	7399 (91.9)	22379 (93.9)
	喫煙経験あり	241 (3.1)	453 (5.6)	616 (7.6)	1310 (5.5)
	無回答	52 (.7)	45 (.6)	38 (.5)	135 (.6)
	合計	7725 (100.0)	8046 (100.0)	8053 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 155.388, df = 2, p < 0.001)$					
全体	喫煙経験なし	14620 (94.7)	14872 (92.4)	14356 (90.1)	43848 (92.4)
	喫煙経験あり	680 (4.4)	1095 (6.8)	1496 (9.4)	3271 (6.9)
	無回答	142 (.9)	126 (.8)	88 (.6)	356 (.7)
	合計	15442 (100.0)	16093 (100.0)	15940 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 300.698, df = 2, p < 0.001)$					

表33 喫煙の1年経験率

		1年	2年	3年	合計
男性	経験なし	7483 (97.1)	7719 (96.1)	7391 (93.9)	22593 (95.7)
	経験あり	182 (2.4)	276 (3.4)	448 (5.7)	906 (3.8)
	無回答	45 (.6)	40 (.5)	31 (.4)	116 (.5)
	合計	7710 (100.0)	8035 (100.0)	7870 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 121.991, df = 2, p < 0.001)$					
女性	経験なし	7608 (98.5)	7821 (97.2)	7704 (95.7)	23133 (97.1)
	経験あり	101 (1.3)	205 (2.5)	329 (4.1)	635 (2.7)
	無回答	16 (.2)	20 (.2)	20 (.2)	56 (.2)
	合計	7725 (100.0)	8046 (100.0)	8053 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 118.021, df = 2, p < 0.001)$					
全体	経験なし	15098 (97.8)	15552 (96.6)	15109 (94.8)	45759 (96.4)
	経験あり	283 (1.8)	481 (3.0)	780 (4.9)	1544 (3.3)
	無回答	61 (.4)	60 (.4)	51 (.3)	172 (.4)
	合計	15442 (100.0)	16093 (100.0)	15940 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 238.504, df = 2, p < 0.001)$					

表34 未成年の喫煙をどう思いますか？(法の遵守)

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	法律で禁じられているから吸うべきではない	20029 (93.4)	1171 (59.9)	150 (67.9)	21350 (90.4)
	法律で禁じられてはいるが少々なら構わない	941 (4.4)	519 (26.6)	13 (5.9)	1473 (6.2)
	法律で禁じられてはいるが全然構わない	419 (2.0)	257 (13.2)	12 (5.4)	688 (2.9)
	無回答	51 (2)	7 (4)	46 (20.8)	104 (4)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 2411.804$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
女性	法律で禁じられているから吸うべきではない	21145 (94.5)	760 (58.0)	102 (75.6)	22007 (92.4)
	法律で禁じられてはいるが少々なら構わない	914 (4.1)	381 (29.1)	12 (8.9)	1307 (5.5)
	法律で禁じられてはいるが全然構わない	256 (1.1)	164 (12.5)	5 (3.7)	425 (1.8)
	無回答	64 (3)	5 (4)	16 (11.9)	85 (4)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 2498.196$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
全体	法律で禁じられているから吸うべきではない	41197 (94.0)	1933 (59.1)	252 (70.8)	43382 (91.4)
	法律で禁じられてはいるが少々なら構わない	1859 (4.2)	902 (27.6)	25 (7.0)	2786 (5.9)
	法律で禁じられてはいるが全然構わない	676 (1.5)	423 (12.9)	17 (4.8)	1116 (2.4)
	無回答	116 (3)	13 (4)	62 (17.4)	191 (4)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 4931.777$, $df = 2$, $p < 0.001$)					

表35 未成年の喫煙禁止をどう思いますか？（法規制の必要性）

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	当然だと思う	17312 (80.7)	816 (41.8)	127 (57.5)	18255 (77.3)
	仕方がないことだと思う	2884 (13.5)	622 (31.8)	35 (15.8)	3541 (15.0)
	成人が吸えて未成年者が吸えないのはおかしい	187 (.9)	134 (6.9)	3 (1.4)	324 (1.4)
	法律で決める必要はなく個人の自由	970 (4.5)	371 (19.0)	11 (5.0)	1352 (5.7)
	無回答	87 (.4)	11 (.6)	45 (20.4)	143 (.6)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 1878.421$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
女性	当然だと思う	18540 (82.8)	480 (36.6)	86 (63.7)	19106 (80.2)
	仕方がないことだと思う	2807 (12.5)	469 (35.8)	26 (19.3)	3302 (13.9)
	成人が吸えて未成年者が吸えないのはおかしい	191 (.9)	108 (8.2)	0 (.0)	299 (1.3)
	法律で決める必要はなく個人の自由	770 (3.4)	248 (18.9)	8 (5.9)	1026 (4.3)
	無回答	71 (.3)	5 (.4)	15 (11.1)	91 (.4)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 2040.935$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
全体	当然だと思う	35870 (81.8)	1297 (39.7)	213 (59.8)	37380 (78.7)
	仕方がないことだと思う	5697 (13.0)	1091 (33.4)	61 (17.1)	6849 (14.4)
	成人が吸えて未成年者が吸えないのはおかしい	378 (.9)	244 (7.5)	3 (.8)	625 (1.3)
	法律で決める必要はなく個人の自由	1744 (4.0)	623 (19.0)	19 (5.3)	2386 (5.0)
	無回答	159 (.4)	16 (.5)	60 (16.9)	235 (.5)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 3945.576$, $df = 3$, $p < 0.001$)					

表36 健康面から喫煙をどう思いますか？

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	害ばかりで良い面はない	18441 (86.0)	1289 (66.0)	148 (67.0)	19878 (84.2)
	害もあるが良い面もある	2023 (9.4)	494 (25.3)	19 (8.6)	2536 (10.7)
	害よりも良い面の方が多い	201 (.9)	69 (3.5)	3 (1.4)	273 (1.2)
	無回答	775 (3.6)	102 (5.2)	51 (23.1)	928 (3.9)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 615.710$, df = 2, p < 0.001)					
女性	害ばかりで良い面はない	20331 (90.8)	863 (65.9)	101 (74.8)	21295 (89.4)
	害もあるが良い面もある	1506 (6.7)	357 (27.3)	13 (9.6)	1876 (7.9)
	害よりも良い面の方が多い	88 (.4)	47 (3.6)	1 (.7)	136 (.6)
	無回答	454 (2.0)	43 (3.3)	20 (14.8)	517 (2.2)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 981.614$, df = 2, p < 0.001)					
全体	害ばかりで良い面はない	38792 (88.5)	2153 (65.8)	249 (69.9)	41194 (86.8)
	害もあるが良い面もある	3536 (8.1)	854 (26.1)	32 (9.0)	4422 (9.3)
	害よりも良い面の方が多い	290 (.7)	118 (3.6)	4 (1.1)	412 (.9)
	無回答	1230 (2.8)	146 (4.5)	71 (19.9)	1447 (3.0)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 1570.800$, df = 2, p < 0.001)					

表37 起床時間は一定していますか？

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	はい	18203 (84.9)	1430 (73.2)	179 (81.0)	19812 (83.9)
	いいえ	3205 (14.9)	520 (26.6)	41 (18.6)	3766 (15.9)
	無回答	32 (.1)	4 (.2)	1 (.5)	37 (.2)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 182.381$, df = 1, p < 0.001)					
女性	はい	19500 (87.1)	868 (66.3)	100 (74.1)	20468 (85.9)
	いいえ	2841 (12.7)	440 (33.6)	33 (24.4)	3314 (13.9)
	無回答	38 (.2)	2 (.2)	2 (1.5)	42 (.2)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 452.689$, df = 1, p < 0.001)					
全体	はい	37721 (86.0)	2302 (70.4)	279 (78.4)	40302 (84.9)
	いいえ	6053 (13.8)	963 (29.4)	74 (20.8)	7090 (14.9)
	無回答	74 (.2)	6 (.2)	3 (.8)	83 (.2)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 587.650$, df = 1, p < 0.001)					

表38 就寝時間は一定していますか？

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	はい	13027 (60.8)	861 (44.1)	123 (55.7)	14011 (59.3)
	いいえ	8341 (38.9)	1076 (55.1)	97 (43.9)	9514 (40.3)
	無回答	72 (.3)	17 (.9)	1 (.5)	90 (.4)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 201.158$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
女性	はい	13559 (60.6)	463 (35.3)	72 (53.3)	14094 (59.2)
	いいえ	8717 (39.0)	841 (64.2)	62 (45.9)	9620 (40.4)
	無回答	103 (.5)	6 (.5)	1 (.7)	110 (.5)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 328.739$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
全体	はい	26601 (60.7)	1329 (40.6)	195 (54.8)	28125 (59.2)
	いいえ	17067 (38.9)	1919 (58.7)	159 (44.7)	19145 (40.3)
	無回答	180 (.4)	23 (.7)	2 (.6)	205 (.4)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 501.893$, $df = 1$, $p < 0.001$)					

表39 毎朝、朝食を食べますか？

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	ほとんど毎日食べている	19287 (90.0)	1428 (73.1)	187 (84.6)	20902 (88.5)
	時々食べる	1442 (6.7)	280 (14.3)	22 (10.0)	1744 (7.4)
	ほとんど食べない	670 (3.1)	237 (12.1)	12 (5.4)	919 (3.9)
	無回答	41 (.2)	9 (.5)	0 (.0)	50 (.2)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 574.011$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
女性	ほとんど毎日食べている	20402 (91.2)	890 (67.9)	111 (82.2)	21403 (89.8)
	時々食べる	1385 (6.2)	250 (19.1)	18 (13.3)	1653 (6.9)
	ほとんど食べない	544 (2.4)	166 (12.7)	6 (4.4)	716 (3.0)
	無回答	48 (.2)	4 (.3)	0 (.0)	52 (.2)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 806.133$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
全体	ほとんど毎日食べている	39709 (90.6)	2324 (71.0)	298 (83.7)	42331 (89.2)
	時々食べる	2831 (6.5)	530 (16.2)	40 (11.2)	3401 (7.2)
	ほとんど食べない	1215 (2.8)	404 (12.4)	18 (5.1)	1637 (3.4)
	無回答	93 (.2)	13 (.4)	0 (.0)	106 (.2)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 1350.495$, $df = 2$, $p < 0.001$)					

表40 あなたにとって学校生活は？

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	とても楽しい	9506 (44.3)	694 (35.5)	84 (38.0)	10284 (43.5)
	どちらかといえば楽しい	9396 (43.8)	832 (42.6)	101 (45.7)	10329 (43.7)
	あまり楽しくない	1910 (8.9)	270 (13.8)	30 (13.6)	2210 (9.4)
	まったく楽しくない	596 (2.8)	151 (7.7)	5 (2.3)	752 (3.2)
	無回答	32 (.1)	7 (.4)	1 (.5)	40 (.2)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 216.576$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
女性	とても楽しい	9998 (44.7)	426 (32.5)	56 (41.5)	10480 (44.0)
	どちらかといえば楽しい	9697 (43.3)	538 (41.1)	61 (45.2)	10296 (43.2)
	あまり楽しくない	2192 (9.8)	207 (15.8)	16 (11.9)	2415 (10.1)
	まったく楽しくない	437 (2.0)	136 (10.4)	2 (1.5)	575 (2.4)
	無回答	55 (.2)	3 (.2)	0 (.0)	58 (.2)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 450.552$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
全体	とても楽しい	19519 (44.5)	1123 (34.3)	140 (39.3)	20782 (43.8)
	どちらかといえば楽しい	19098 (43.6)	1371 (41.9)	162 (45.5)	20631 (43.5)
	あまり楽しくない	4104 (9.4)	477 (14.6)	46 (12.9)	4627 (9.7)
	まったく楽しくない	1035 (2.4)	290 (8.9)	7 (2.0)	1332 (2.8)
	無回答	92 (.2)	10 (.3)	1 (.3)	103 (.2)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 617.958$, $df = 3$, $p < 0.001$)					

表41 クラブ活動に参加していますか？

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	積極的に参加している	15714 (73.3)	1125 (57.6)	153 (69.2)	16992 (72.0)
	消極的に参加している	2075 (9.7)	293 (15.0)	25 (11.3)	2393 (10.1)
	参加していない	3464 (16.2)	524 (26.8)	42 (19.0)	4030 (17.1)
	無回答	187 (.9)	12 (.6)	1 (.5)	200 (.8)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 230.344$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
女性	積極的に参加している	16117 (72.0)	582 (44.4)	87 (64.4)	16786 (70.5)
	消極的に参加している	2300 (10.3)	220 (16.8)	15 (11.1)	2535 (10.6)
	参加していない	3756 (16.8)	493 (37.6)	32 (23.7)	4281 (18.0)
	無回答	206 (.9)	15 (1.1)	1 (.7)	222 (.9)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 483.957$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
全体	積極的に参加している	31851 (72.6)	1710 (52.3)	240 (67.4)	33801 (71.2)
	消極的に参加している	4379 (10.0)	513 (15.7)	40 (11.2)	4932 (10.4)
	参加していない	7221 (16.5)	1020 (31.2)	74 (20.8)	8315 (17.5)
	無回答	397 (.9)	28 (.9)	2 (.6)	427 (.9)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 648.894$, $df = 2$, $p < 0.001$)					

表42 週何回、家族全員で夕食を食べますか？

		生涯喫煙経験			
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	合計
男性	ほとんど毎日	7154 (33.4)	624 (31.9)	71 (32.1)	7849 (33.2)
	5 - 6回	2489 (11.6)	185 (9.5)	22 (10.0)	2696 (11.4)
	4回前後	2227 (10.4)	161 (8.2)	16 (7.2)	2404 (10.2)
	3回前後	2039 (9.5)	138 (7.1)	31 (14.0)	2208 (9.3)
	2回前後	3823 (17.8)	270 (13.8)	39 (17.6)	4132 (17.5)
	ほとんど食べない	3575 (16.7)	560 (28.7)	41 (18.6)	4176 (17.7)
	無回答	133 (.6)	16 (.8)	1 (.5)	150 (.6)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 190.230$, $df = 5$, $p < 0.001$)					
女性	ほとんど毎日	7791 (34.8)	387 (29.5)	45 (33.3)	8223 (34.5)
	5 - 6回	2548 (11.4)	123 (9.4)	18 (13.3)	2689 (11.3)
	4回前後	2216 (9.9)	112 (8.5)	14 (10.4)	2342 (9.8)
	3回前後	1927 (8.6)	97 (7.4)	16 (11.9)	2040 (8.6)
	2回前後	4065 (18.2)	172 (13.1)	17 (12.6)	4254 (17.9)
	ほとんど食べない	3699 (16.5)	408 (31.1)	22 (16.3)	4129 (17.3)
	無回答	133 (.6)	11 (.8)	3 (2.2)	147 (.6)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 189.189$, $df = 5$, $p < 0.001$)					
全体	ほとんど毎日	14956 (34.1)	1013 (31.0)	116 (32.6)	16085 (33.9)
	5 - 6回	5041 (11.5)	309 (9.4)	40 (11.2)	5390 (11.4)
	4回前後	4446 (10.1)	273 (8.3)	30 (8.4)	4749 (10.0)
	3回前後	3967 (9.0)	235 (7.2)	47 (13.2)	4249 (8.9)
	2回前後	7893 (18.0)	444 (13.6)	56 (15.7)	8393 (17.7)
	ほとんど食べない	7278 (16.6)	970 (29.7)	63 (17.7)	8311 (17.5)
	無回答	267 (.6)	27 (.8)	4 (1.1)	298 (.6)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 372.570$, $df = 5$, $p < 0.001$)					

表43 週何回、母親と夕食を食べますか？

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	ほとんど毎日	12739 (60.1)	912 (47.2)	118 (53.6)	13769 (59.0)
	5 - 6回	2615 (12.3)	228 (11.8)	32 (14.5)	2875 (12.3)
	4回前後	1740 (8.2)	166 (8.6)	22 (10.0)	1928 (8.3)
	3回前後	1079 (5.1)	112 (5.8)	9 (4.1)	1200 (5.1)
	2回前後	1117 (5.3)	119 (6.2)	14 (6.4)	1250 (5.4)
	ほとんど食べない	1276 (6.0)	243 (12.6)	18 (8.2)	1537 (6.6)
	母親がいない	515 (2.4)	129 (6.7)	7 (3.2)	651 (2.8)
	無回答*	119 (.6)	22 (1.1)	0 (.0)	141 (.6)
	合計	21200 (100.0)	1931 (100.0)	220 (100.0)	23351 (100.0)
($\chi^2 = 287.082$, $df = 6$, $p < 0.001$)					
女性	ほとんど毎日	14726 (66.6)	634 (49.1)	90 (66.7)	15450 (65.6)
	5 - 6回	2280 (10.3)	125 (9.7)	11 (8.1)	2416 (10.3)
	4回前後	1453 (6.6)	123 (9.5)	8 (5.9)	1584 (6.7)
	3回前後	934 (4.2)	81 (6.3)	6 (4.4)	1021 (4.3)
	2回前後	1092 (4.9)	78 (6.0)	7 (5.2)	1177 (5.0)
	ほとんど食べない	1028 (4.6)	149 (11.5)	9 (6.7)	1186 (5.0)
	母親がいない	505 (2.3)	90 (7.0)	3 (2.2)	598 (2.5)
	無回答*	102 (.5)	11 (.9)	1 (.7)	114 (.5)
	合計	22120 (100.0)	1291 (100.0)	135 (100.0)	23546 (100.0)
($\chi^2 = 309.729$, $df = 6$, $p < 0.001$)					
全体	ほとんど毎日	27477 (63.4)	1548 (47.9)	208 (58.6)	29233 (62.3)
	5 - 6回	4899 (11.3)	354 (11.0)	43 (12.1)	5296 (11.3)
	4回前後	3199 (7.4)	289 (9.0)	30 (8.5)	3518 (7.5)
	3回前後	2014 (4.6)	194 (6.0)	15 (4.2)	2223 (4.7)
	2回前後	2209 (5.1)	199 (6.2)	21 (5.9)	2429 (5.2)
	ほとんど食べない	2307 (5.3)	392 (12.1)	27 (7.6)	2726 (5.8)
	母親がいない	1020 (2.4)	220 (6.8)	10 (2.8)	1250 (2.7)
	無回答*	224 (.5)	33 (1.0)	1 (.3)	258 (.5)
	合計	43349 (100.0)	3229 (100.0)	355 (100.0)	46933 (100.0)
($\chi^2 = 611.873$, $df = 6$, $p < 0.001$)					

*この質問は1校(男性264人、女性278人、計542人)において除外されて実施

表44 週何回、父親と夕食を食べますか？

		生涯喫煙経験			
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	合計
男性	ほとんど毎日	6107 (28.8)	480 (24.9)	52 (23.6)	6639 (28.4)
	5 - 6回	2529 (11.9)	167 (8.6)	21 (9.5)	2717 (11.6)
	4回前後	2245 (10.6)	153 (7.9)	18 (8.2)	2416 (10.3)
	3回前後	1898 (9.0)	147 (7.6)	30 (13.6)	2075 (8.9)
	2回前後	3151 (14.9)	217 (11.2)	32 (14.5)	3400 (14.6)
	ほとんど食べない	2245 (10.6)	354 (18.3)	32 (14.5)	2631 (11.3)
	父親がいない	2901 (13.7)	392 (20.3)	32 (14.5)	3325 (14.2)
	無回答*	124 (.6)	21 (1.1)	3 (1.4)	148 (.6)
	合計	21200 (100.0)	1931 (100.0)	220 (100.0)	23351 (100.0)
($\chi^2 = 207.426$, $df = 6$, $p < 0.001$)					
女性	ほとんど毎日	6081 (27.5)	284 (22.0)	38 (28.1)	6403 (27.2)
	5 - 6回	2538 (11.5)	94 (7.3)	22 (16.3)	2654 (11.3)
	4回前後	2186 (9.9)	107 (8.3)	12 (8.9)	2305 (9.8)
	3回前後	1947 (8.8)	71 (5.5)	14 (10.4)	2032 (8.6)
	2回前後	3370 (15.2)	133 (10.3)	13 (9.6)	3516 (14.9)
	ほとんど食べない	2299 (10.4)	220 (17.0)	9 (6.7)	2528 (10.7)
	父親がいない	3556 (16.1)	373 (28.9)	23 (17.0)	3952 (16.8)
	無回答*	143 (.6)	9 (.7)	4 (3.0)	156 (.7)
	合計	22120 (100.0)	1291 (100.0)	135 (100.0)	23546 (100.0)
($\chi^2 = 240.639$, $df = 6$, $p < 0.001$)					
全体	ほとんど毎日	12194 (28.1)	765 (23.7)	90 (25.4)	13049 (27.8)
	5 - 6回	5071 (11.7)	261 (8.1)	43 (12.1)	5375 (11.5)
	4回前後	4435 (10.2)	260 (8.1)	30 (8.5)	4725 (10.1)
	3回前後	3846 (8.9)	219 (6.8)	44 (12.4)	4109 (8.8)
	2回前後	6524 (15.0)	353 (10.9)	45 (12.7)	6922 (14.7)
	ほとんど食べない	4548 (10.5)	574 (17.8)	41 (11.5)	5163 (11.0)
	父親がいない	6462 (14.9)	767 (23.5)	55 (15.5)	7284 (15.5)
	無回答*	269 (.6)	30 (.9)	7 (2.0)	306 (.7)
	合計	43349 (100.0)	3229 (100.0)	355 (100.0)	46933 (100.0)
($\chi^2 = 416.939$, $df = 6$, $p < 0.001$)					

*この質問は1校(男性264人、女性278人、計542人)において除外されて実施

表45 一日の大人不在の平均時間

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	なし、あるいはほとんどなし	7137 (33.3)	518 (26.5)	71 (32.1)	7726 (32.7)
	1時間未満	4510 (21.0)	332 (17.0)	46 (20.8)	4888 (20.7)
	1時間以上2時間未満	4377 (20.4)	357 (18.3)	35 (15.8)	4769 (20.2)
	2時間以上3時間未満	2603 (12.1)	250 (12.8)	25 (11.3)	2878 (12.2)
	3時間以上	2706 (12.6)	480 (24.6)	41 (18.6)	3227 (13.7)
	無回答	107 (.5)	17 (.9)	3 (1.4)	127 (.5)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
				($\chi^2 = 232.274, df = 4, p < 0.001$)	
女性	なし、あるいはほとんどなし	8861 (39.6)	362 (27.6)	47 (34.8)	9270 (38.9)
	1時間未満	3940 (17.6)	175 (13.4)	17 (12.6)	4132 (17.3)
	1時間以上2時間未満	4049 (18.1)	199 (15.2)	28 (20.7)	4276 (17.9)
	2時間以上3時間未満	2653 (11.9)	176 (13.4)	10 (7.4)	2839 (11.9)
	3時間以上	2772 (12.4)	380 (29.0)	27 (20.0)	3179 (13.3)
	無回答	104 (.5)	18 (1.4)	6 (4.4)	128 (.5)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
				($\chi^2 = 326.226, df = 4, p < 0.001$)	
全体	なし、あるいはほとんどなし	16009 (36.5)	881 (26.9)	118 (33.1)	17008 (35.8)
	1時間未満	8455 (19.3)	507 (15.5)	63 (17.7)	9025 (19.0)
	1時間以上2時間未満	8428 (19.2)	556 (17.0)	63 (17.7)	9047 (19.1)
	2時間以上3時間未満	5258 (12.0)	428 (13.1)	35 (9.8)	5721 (12.1)
	3時間以上	5486 (12.5)	864 (26.4)	68 (19.1)	6418 (13.5)
	無回答	212 (.5)	35 (1.1)	9 (2.5)	256 (.5)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
				($\chi^2 = 550.937, df = 4, p < 0.000$)	

表46 親と相談するか？

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	よく相談する	3030 (14.1)	180 (9.2)	19 (8.6)	3229 (13.7)
	どちらかといえば相談する	5339 (24.9)	342 (17.5)	45 (20.4)	5726 (24.2)
	どちらかといえば相談しない	5053 (23.6)	475 (24.3)	46 (20.8)	5574 (23.6)
	ほとんど相談しない	7657 (35.7)	880 (45.0)	65 (29.4)	8602 (36.4)
	親がいない	75 (.3)	39 (2.0)	1 (.5)	115 (.5)
	無回答	286 (1.3)	38 (1.9)	45 (20.4)	369 (1.6)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
				($\chi^2 = 215.659, df = 4, p < 0.001$)	
女性	よく相談する	5413 (24.2)	229 (17.5)	17 (12.6)	5659 (23.8)
	どちらかといえば相談する	6680 (29.8)	283 (21.6)	44 (32.6)	7007 (29.4)
	どちらかといえば相談しない	4296 (19.2)	292 (22.3)	24 (17.8)	4612 (19.4)
	ほとんど相談しない	5631 (25.2)	443 (33.8)	37 (27.4)	6111 (25.7)
	親がいない	72 (.3)	37 (2.8)	1 (.7)	110 (.5)
	無回答	287 (1.3)	26 (2.0)	12 (8.9)	325 (1.4)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
				($\chi^2 = 264.348, df = 4, p < 0.001$)	
全体	よく相談する	8447 (19.3)	410 (12.5)	36 (10.1)	8893 (18.7)
	どちらかといえば相談する	12024 (27.4)	625 (19.1)	89 (25.0)	12738 (26.8)
	どちらかといえば相談しない	9354 (21.3)	768 (23.5)	70 (19.7)	10192 (21.5)
	ほとんど相談しない	13303 (30.3)	1327 (40.6)	102 (28.7)	14732 (31.0)
	親がいない	147 (.3)	77 (2.4)	2 (.6)	226 (.5)
	無回答	573 (1.3)	64 (2.0)	57 (16.0)	694 (1.5)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
				($\chi^2 = 524.651, df = 4, p < 0.001$)	

表47 親しく遊べる友人はいますか？

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	いる	20708 (96.6)	1856 (95.0)	210 (95.0)	22774 (96.4)
	いない	689 (3.2)	91 (4.7)	9 (4.1)	789 (3.3)
	無回答	43 (.2)	7 (.4)	2 (.9)	52 (.2)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 11.678, df = 1, p = 0.001)$					
女性	いる	21733 (97.1)	1233 (94.1)	130 (96.3)	23096 (96.9)
	いない	599 (2.7)	75 (5.7)	5 (3.7)	679 (2.9)
	無回答	47 (.2)	2 (.2)	0 (.0)	49 (.2)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 41.545, df = 1, p < 0.001)$					
全体	いる	42466 (96.8)	3094 (94.6)	340 (95.5)	45900 (96.7)
	いない	1290 (2.9)	168 (5.1)	14 (3.9)	1472 (3.1)
	無回答	92 (.2)	9 (.3)	2 (.6)	103 (.2)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 48.989, df = 1, p < 0.001)$					

表48 相談事の出来る友人はいますか？

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	いる	18305 (85.4)	1653 (84.6)	178 (80.5)	20136 (85.3)
	いない	3031 (14.1)	290 (14.8)	40 (18.1)	3361 (14.2)
	無回答	104 (.5)	11 (.6)	3 (1.4)	118 (.5)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 0.753, df = 1, p = 0.385)$					
女性	いる	20481 (91.5)	1148 (87.6)	125 (92.6)	21754 (91.3)
	いない	1824 (8.2)	156 (11.9)	10 (7.4)	1990 (8.4)
	無回答	74 (.3)	6 (.5)	0 (.0)	80 (.3)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 22.979, df = 1, p < 0.001)$					
全体	いる	38808 (88.5)	2806 (85.8)	303 (85.1)	41917 (88.3)
	いない	4861 (11.1)	448 (13.7)	50 (14.0)	5359 (11.3)
	無回答	179 (.4)	17 (.5)	3 (.8)	199 (.4)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 20.974, df = 1, p < 0.001)$					

表49 飲酒の生涯経験率

	学年				
	1年	2年	3年	合計	
男性					
飲んだ経験なし	4808 (62.4)	4683 (58.3)	4276 (54.3)	13767 (58.3)	($\chi^2 = 103.055$, $df = 2$, $p < 0.001$)
冠婚葬祭	1623 (21.1)	1915 (23.8)	2072 (26.3)	5610 (23.8)	($\chi^2 = 59.991$, $df = 2$, $p < 0.001$)
家族と食事などで	1305 (16.9)	1561 (19.4)	1597 (20.3)	4463 (18.9)	($\chi^2 = 31.046$, $df = 2$, $p < 0.001$)
クラス会、打ち上げなど	179 (2.3)	206 (2.6)	310 (3.9)	695 (2.9)	($\chi^2 = 41.820$, $df = 2$, $p < 0.001$)
カラオケ、居酒屋など	85 (1.1)	88 (1.1)	167 (2.1)	340 (1.4)	($\chi^2 = 38.732$, $df = 2$, $p < 0.001$)
自分の部屋など	118 (1.5)	210 (2.6)	443 (5.6)	771 (3.3)	($\chi^2 = 223.553$, $df = 2$, $p < 0.001$)
一人で	219 (2.8)	270 (3.4)	436 (5.5)	925 (3.9)	($\chi^2 = 85.479$, $df = 2$, $p < 0.001$)
その他の機会に	0 (.0)	0 (.0)	1 (.0)	1 (.0)	
無回答	50 (.6)	36 (.4)	34 (.4)	120 (.5)	
合計	7710 (100.0)	8035 (100.0)	7870 (100.0)	23615 (100.0)	
女性					
飲んだ経験なし	5203 (67.4)	4868 (60.5)	4421 (54.9)	14492 (60.8)	($\chi^2 = 257.199$, $df = 2$, $p < 0.001$)
冠婚葬祭	1358 (17.6)	1665 (20.7)	1919 (23.8)	4942 (20.7)	($\chi^2 = 93.708$, $df = 2$, $p < 0.001$)
家族と食事などで	1326 (17.2)	1777 (22.1)	2012 (25.0)	5115 (21.5)	($\chi^2 = 145.714$, $df = 2$, $p < 0.001$)
クラス会、打ち上げなど	141 (1.8)	187 (2.3)	296 (3.7)	624 (2.6)	($\chi^2 = 57.076$, $df = 2$, $p < 0.001$)
カラオケ、居酒屋など	75 (1.0)	137 (1.7)	155 (1.9)	367 (1.5)	($\chi^2 = 25.761$, $df = 2$, $p < 0.001$)
自分の部屋など	130 (1.7)	299 (3.7)	533 (6.6)	962 (4.0)	($\chi^2 = 251.138$, $df = 2$, $p < 0.001$)
一人で	139 (1.8)	233 (2.9)	389 (4.8)	761 (3.2)	($\chi^2 = 120.650$, $df = 2$, $p < 0.001$)
その他の機会に	1 (.0)	3 (.0)	1 (.0)	5 (.0)	
無回答	39 (.5)	24 (.3)	25 (.3)	88 (.4)	
合計	7725 (100.0)	8046 (100.0)	8053 (100.0)	23824 (100.0)	
全体					
飲んだ経験なし	10014 (64.8)	9559 (59.4)	8703 (54.6)	28276 (59.6)	($\chi^2 = 342.203$, $df = 2$, $p < 0.001$)
冠婚葬祭	2984 (19.3)	3582 (22.3)	3998 (25.1)	10564 (22.3)	($\chi^2 = 150.371$, $df = 2$, $p < 0.001$)
家族と食事などで	2634 (17.1)	3340 (20.8)	3616 (22.7)	9590 (20.2)	($\chi^2 = 158.808$, $df = 2$, $p < 0.001$)
クラス会、打ち上げなど	320 (2.1)	393 (2.4)	609 (3.8)	1322 (2.8)	($\chi^2 = 99.139$, $df = 2$, $p < 0.001$)
カラオケ、居酒屋など	161 (1.0)	225 (1.4)	324 (2.0)	710 (1.5)	($\chi^2 = 53.764$, $df = 2$, $p < 0.001$)
自分の部屋など	248 (1.6)	509 (3.2)	979 (6.1)	1736 (3.7)	($\chi^2 = 474.954$, $df = 2$, $p < 0.001$)
一人で	359 (2.3)	504 (3.1)	829 (5.2)	1692 (3.6)	($\chi^2 = 202.020$, $df = 2$, $p < 0.001$)
その他の機会に	1 (.0)	3 (.0)	2 (.0)	6 (.0)	
無回答	89 (.6)	60 (.4)	59 (.4)	208 (.4)	
合計	15442 (100.0)	16093 (100.0)	15940 (100.0)	47475 (100.0)	

表50 「シンナー遊び」経験と飲酒の経験・機会（複数回答）

	生涯シンナー経験				
	経験なし	経験あり	無回答	合計	
男性					
飲んだ経験なし	13656 (58.7)	50 (27.8)	61 (39.4)	13767 (58.3)	($\chi^2 = 70.142$, $df = 1$, $p < 0.001$)
冠婚葬祭	5530 (23.8)	54 (30.0)	26 (16.8)	5610 (23.8)	($\chi^2 = 3.840$, $df = 1$, $p = 0.050$)
家族と食事などで	4382 (18.8)	60 (33.3)	21 (13.5)	4463 (18.9)	($\chi^2 = 24.498$, $df = 1$, $p < 0.001$)
クラス会、打ち上げなど	661 (2.8)	31 (17.2)	3 (1.9)	695 (2.9)	($\chi^2 = 129.068$, $df = 1$, $p < 0.001$)
カラオケ、居酒屋など	315 (1.4)	23 (12.8)	2 (1.3)	340 (1.4)	($\chi^2 = 164.175$, $df = 1$, $p < 0.001$)
自分の部屋など	735 (3.2)	34 (18.9)	2 (1.3)	771 (3.3)	($\chi^2 = 139.421$, $df = 1$, $p < 0.001$)
一人で	878 (3.8)	41 (22.8)	6 (3.9)	925 (3.9)	($\chi^2 = 171.421$, $df = 1$, $p < 0.001$)
その他の機会に	1 (.0)	0 (.0)	0 (.0)	1 (.0)	
無回答	77 (.3)	0 (.0)	43 (27.7)	120 (.5)	
合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)	
女性					
飲んだ経験なし	14408 (61.2)	32 (23.0)	52 (41.6)	14492 (60.8)	($\chi^2 = 84.409$, $df = 1$, $p < 0.001$)
冠婚葬祭	4863 (20.6)	49 (35.3)	30 (24.0)	4942 (20.7)	($\chi^2 = 17.954$, $df = 1$, $p < 0.001$)
家族と食事などで	5025 (21.3)	49 (35.3)	41 (32.8)	5115 (21.5)	($\chi^2 = 15.920$, $df = 1$, $p < 0.001$)
クラス会、打ち上げなど	600 (2.5)	20 (14.4)	4 (3.2)	624 (2.6)	($\chi^2 = 76.058$, $df = 1$, $p < 0.001$)
カラオケ、居酒屋など	344 (1.5)	21 (15.1)	2 (1.6)	367 (1.5)	($\chi^2 = 169.732$, $df = 1$, $p < 0.001$)
自分の部屋など	920 (3.9)	35 (25.2)	7 (5.6)	962 (4.0)	($\chi^2 = 161.728$, $df = 1$, $p < 0.001$)
一人で	713 (3.0)	44 (31.7)	4 (3.2)	761 (3.2)	($\chi^2 = 366.257$, $df = 1$, $p < 0.001$)
その他の機会に	5 (.0)	0 (.0)	0 (.0)	5 (.0)	
無回答	76 (.3)	0 (.0)	12 (9.6)	88 (.4)	
合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)	
全体					
飲んだ経験なし	28081 (59.9)	82 (25.5)	113 (40.4)	28276 (59.6)	($\chi^2 = 156.448$, $df = 1$, $p < 0.001$)
冠婚葬祭	10403 (22.2)	105 (32.7)	56 (20.0)	10564 (22.3)	($\chi^2 = 20.371$, $df = 1$, $p < 0.001$)
家族と食事などで	9417 (20.1)	111 (34.6)	62 (22.1)	9590 (20.2)	($\chi^2 = 41.537$, $df = 1$, $p < 0.001$)
クラス会、打ち上げなど	1262 (2.7)	53 (16.5)	7 (2.5)	1322 (2.8)	($\chi^2 = 224.749$, $df = 1$, $p < 0.001$)
カラオケ、居酒屋など	660 (1.4)	46 (14.3)	4 (1.4)	710 (1.5)	($\chi^2 = 361.276$, $df = 1$, $p < 0.001$)
自分の部屋など	1656 (3.5)	71 (22.1)	9 (3.2)	1736 (3.7)	($\chi^2 = 312.371$, $df = 1$, $p < 0.001$)
一人で	1595 (3.4)	87 (27.1)	10 (3.6)	1692 (3.6)	($\chi^2 = 521.026$, $df = 1$, $p < 0.001$)
その他の機会に	6 (.0)	0 (.0)	0 (.0)	6 (.0)	
無回答	153 (.3)	0 (.0)	55 (19.6)	208 (.4)	
合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)	

表51 「シンナー遊び」経験と喫煙経験の関係

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	喫煙経験なし	21249 (91.3)	101 (56.1)	90 (58.1)	21440 (90.8)
	喫煙経験あり	1862 (8.0)	78 (43.3)	14 (9.0)	1954 (8.3)
	無回答	169 (.7)	1 (.6)	51 (32.9)	221 (.9)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 293.464, df = 1, p < 0.001$)					
女性	喫煙経験なし	22205 (94.2)	78 (56.1)	96 (76.8)	22379 (93.9)
	喫煙経験あり	1241 (5.3)	60 (43.2)	9 (7.2)	1310 (5.5)
	無回答	114 (.5)	1 (.7)	20 (16.0)	135 (.6)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 383.801, df = 1, p < 0.001$)					
全体	喫煙経験なし	43483 (92.8)	179 (55.8)	186 (66.4)	43848 (92.4)
	喫煙経験あり	3108 (6.6)	140 (43.6)	23 (8.2)	3271 (6.9)
	無回答	283 (.6)	2 (.6)	71 (25.4)	356 (.7)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 680.935, df = 1, p < 0.001$)					

表52 喫煙経験と「シンナー遊び」経験の関係

生涯シンナー経験		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	経験なし	21249 (99.1)	1862 (95.3)	169 (76.5)	23280 (98.6)
	経験あり	101 (.5)	78 (4.0)	1 (.5)	180 (.8)
	無回答	90 (.4)	14 (.7)	51 (23.1)	155 (.7)
	合計	21440 (100.0)	1954 (100.0)	221 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 293.464, df = 1, p < 0.001$)					
女性	経験なし	22205 (99.2)	1241 (94.7)	114 (84.4)	23560 (98.9)
	経験あり	78 (.3)	60 (4.6)	1 (.7)	139 (.6)
	無回答	96 (.4)	9 (.7)	20 (14.8)	125 (.5)
	合計	22379 (100.0)	1310 (100.0)	135 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 383.801, df = 1, p < 0.001$)					
全体	経験なし	43483 (99.2)	3108 (95.0)	283 (79.5)	46874 (98.7)
	経験あり	179 (.4)	140 (4.3)	2 (.6)	321 (.7)
	無回答	186 (.4)	23 (.7)	71 (19.9)	280 (.6)
	合計	43848 (100.0)	3271 (100.0)	356 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 680.935, df = 1, p < 0.001$)					

表53 大麻乱用の生涯経験率

		1年	2年	3年	合計
男性	大麻経験なし	7566 (98.1)	7901 (98.3)	7736 (98.3)	23203 (98.3)
	大麻経験あり	23 (.3)	40 (.5)	44 (.6)	107 (.5)
	無回答	121 (1.6)	94 (1.2)	90 (1.1)	305 (1.3)
	合計	7710 (100.0)	8035 (100.0)	7870 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 6.319$, $df = 2$, $p = 0.042$)					
女性	大麻経験なし	7637 (98.9)	7969 (99.0)	7971 (99.0)	23577 (99.0)
	大麻経験あり	10 (.1)	18 (.2)	22 (.3)	50 (.2)
	無回答	78 (1.0)	59 (.7)	60 (.7)	197 (.8)
	合計	7725 (100.0)	8046 (100.0)	8053 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 3.971$, $df = 2$, $p = 0.137$)					
全体	大麻経験なし	15210 (98.5)	15882 (98.7)	15721 (98.6)	46813 (98.6)
	大麻経験あり	33 (.2)	58 (.4)	69 (.4)	160 (.3)
	無回答	199 (1.3)	153 (1.0)	150 (.9)	502 (1.1)
	合計	15442 (100.0)	16093 (100.0)	15940 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 11.492$, $df = 2$, $p = 0.003$)					

表54 「シンナー遊び」経験と大麻乱用経験

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	大麻経験なし	22969 (98.7)	123 (68.3)	111 (71.6)	23203 (98.3)
	大麻経験あり	50 (.2)	56 (31.1)	1 (.6)	107 (.5)
	無回答	261 (1.1)	1 (.6)	43 (27.7)	305 (1.3)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 3769.128$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
女性	大麻経験なし	23389 (99.3)	102 (73.4)	86 (68.8)	23577 (99.0)
	大麻経験あり	15 (.1)	35 (25.2)	0 (.0)	50 (.2)
	無回答	156 (.7)	2 (1.4)	39 (31.2)	197 (.8)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 4173.277$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
全体	大麻経験なし	46391 (99.0)	225 (70.1)	197 (70.4)	46813 (98.6)
	大麻経験あり	66 (.1)	93 (29.0)	1 (.4)	160 (.3)
	無回答	417 (.9)	3 (.9)	82 (29.3)	502 (1.1)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 7896.632$, $df = 1$, $p < 0.001$)					

表55 大麻を吸うことをどう思いますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	吸うべきではない	22607 (97.1)	119 (66.1)	119 (76.8)	22845 (96.7)
	麻薬・覚せい剤と違って少 々なら構わない	163 (.7)	19 (10.6)	1 (.6)	183 (.8)
	全く構わない	247 (1.1)	40 (22.2)	6 (3.9)	293 (1.2)
	無回答	263 (1.1)	2 (1.1)	29 (18.7)	294 (1.2)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 894.998$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
女性	吸うべきではない	23140 (98.2)	97 (69.8)	89 (71.2)	23326 (97.9)
	麻薬・覚せい剤と違って少 々なら構わない	147 (.6)	9 (6.5)	1 (.8)	157 (.7)
	全く構わない	113 (.5)	29 (20.9)	0 (.0)	142 (.6)
	無回答	160 (.7)	4 (2.9)	35 (28.0)	199 (.8)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 1064.712$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
全体	吸うべきではない	45777 (97.7)	216 (67.3)	208 (74.3)	46201 (97.3)
	麻薬・覚せい剤と違って少 々なら構わない	311 (.7)	28 (8.7)	2 (.7)	341 (.7)
	全く構わない	362 (.8)	71 (22.1)	6 (2.1)	439 (.9)
	無回答	424 (.9)	6 (1.9)	64 (22.9)	494 (1.0)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 1920.257$, $df = 2$, $p < 0.001$)					

表56 大麻を吸うと精神病状態や無動機症候群になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	15892 (68.3)	102 (56.7)	67 (43.2)	16061 (68.0)
	知らない	6853 (29.4)	69 (38.3)	56 (36.1)	6978 (29.5)
	無回答	535 (2.3)	9 (5.0)	32 (20.6)	576 (2.4)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 8.411$, $df = 1$, $p = 0.004$)					
女性	知っている	17423 (74.0)	93 (66.9)	63 (50.4)	17579 (73.8)
	知らない	5865 (24.9)	41 (29.5)	33 (26.4)	5939 (24.9)
	無回答	272 (1.2)	5 (3.6)	29 (23.2)	306 (1.3)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 2.070$, $df = 1$, $p = 0.150$)					
全体	知っている	33344 (71.1)	195 (60.7)	130 (46.4)	33669 (70.9)
	知らない	12723 (27.1)	112 (34.9)	89 (31.8)	12924 (27.2)
	無回答	807 (1.7)	14 (4.4)	61 (21.8)	882 (1.9)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 11.970$, $df = 1$, $p = 0.001$)					

表57 覚せい剤の乱用経験(生涯経験率)

		1年	2年	3年	合計
男性	覚せい剤経験なし	7594 (98.5)	7879 (98.1)	7752 (98.5)	23225 (98.3)
	覚せい剤経験あり	16 (.2)	35 (.4)	39 (.5)	90 (.4)
	無回答	100 (1.3)	121 (1.5)	79 (1.0)	300 (1.3)
	合計	7710 (100.0)	8035 (100.0)	7870 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 9.424$, $df = 2$, $p = 0.009$)					
女性	覚せい剤経験なし	7623 (98.7)	7957 (98.9)	7956 (98.8)	23536 (98.8)
	覚せい剤経験あり	13 (.2)	22 (.3)	24 (.3)	59 (.2)
	無回答	89 (1.2)	67 (.8)	73 (.9)	229 (1.0)
	合計	7725 (100.0)	8046 (100.0)	8053 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 2.983$, $df = 2$, $p = 0.225$)					
全体	覚せい剤経験なし	15224 (98.6)	15848 (98.5)	15722 (98.6)	46794 (98.6)
	覚せい剤経験あり	29 (.2)	57 (.4)	66 (.4)	152 (.3)
	無回答	189 (1.2)	188 (1.2)	152 (1.0)	529 (1.1)
	合計	15442 (100.0)	16093 (100.0)	15940 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 13.379$, $df = 2$, $p = 0.001$)					

表58 「シンナー遊び」経験と覚せい剤乱用経験の関係

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	覚せい剤経験なし	22983 (98.7)	128 (71.1)	114 (73.5)	23225 (98.3)
	覚せい剤経験あり	41 (.2)	49 (27.2)	0 (.0)	90 (.4)
	無回答	256 (1.1)	3 (1.7)	41 (26.5)	300 (1.3)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
($\chi^2 = 3439.061$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
女性	覚せい剤経験なし	23352 (99.1)	98 (70.5)	86 (68.8)	23536 (98.8)
	覚せい剤経験あり	21 (.1)	38 (27.3)	0 (.0)	59 (.2)
	無回答	187 (.8)	3 (2.2)	39 (31.2)	229 (1.0)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
($\chi^2 = 4189.715$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
全体	覚せい剤経験なし	46368 (98.9)	226 (70.4)	200 (71.4)	46794 (98.6)
	覚せい剤経験あり	63 (.1)	89 (27.7)	0 (.0)	152 (.3)
	無回答	443 (.9)	6 (1.9)	80 (28.6)	529 (1.1)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
($\chi^2 = 7632.504$, $df = 1$, $p < 0.001$)					

表59 覚せい剤を使うと精神病状態になりやすく、またフラッシュバックがあることを知っていますか？

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	16383 (70.4)	108 (60.0)	77 (49.7)	16568 (70.2)
	知らない	6522 (28.0)	67 (37.2)	51 (32.9)	6640 (28.1)
	無回答	375 (1.6)	5 (2.8)	27 (17.4)	407 (1.7)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 8.196, df = 1, p = 0.004)$					
女性	知っている	18243 (77.4)	92 (66.2)	55 (44.0)	18390 (77.2)
	知らない	5095 (21.6)	43 (30.9)	38 (30.4)	5176 (21.7)
	無回答	222 (9)	4 (2.9)	32 (25.6)	258 (1.1)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 7.883, df = 1, p = 0.005)$					
全体	知っている	34655 (73.9)	200 (62.3)	132 (47.1)	34987 (73.7)
	知らない	11620 (24.8)	112 (34.9)	89 (31.8)	11821 (24.9)
	無回答	599 (1.3)	9 (2.8)	59 (21.1)	667 (1.4)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 19.138, df = 1, p < 0.001)$					

表60 有機溶剤の入手可能性

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	絶対不可能	15468 (66.4)	69 (38.3)	79 (51.0)	15616 (66.1)
	ほとんど不可能	3176 (13.6)	21 (11.7)	16 (10.3)	3213 (13.6)
	少々苦勞するが手に入る	2385 (10.2)	20 (11.1)	16 (10.3)	2421 (10.3)
	簡単に手に入る	1934 (8.3)	68 (37.8)	10 (6.5)	2012 (8.5)
	無回答	317 (1.4)	2 (1.1)	34 (21.9)	353 (1.5)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 203.229, df = 3, p < 0.001)$					
女性	絶対不可能	15746 (66.8)	43 (30.9)	57 (45.6)	15846 (66.5)
	ほとんど不可能	3179 (13.5)	18 (12.9)	14 (11.2)	3211 (13.5)
	少々苦勞するが手に入る	2689 (11.4)	22 (15.8)	6 (4.8)	2717 (11.4)
	簡単に手に入る	1686 (7.2)	51 (36.7)	11 (8.8)	1748 (7.3)
	無回答	260 (1.1)	5 (3.6)	37 (29.6)	302 (1.3)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 198.427, df = 3, p < 0.001)$					
全体	絶対不可能	31224 (66.6)	112 (34.9)	136 (48.6)	31472 (66.3)
	ほとんど不可能	6360 (13.6)	39 (12.1)	30 (10.7)	6429 (13.5)
	少々苦勞するが手に入る	5082 (10.8)	42 (13.1)	22 (7.9)	5146 (10.8)
	簡単に手に入る	3630 (7.7)	121 (37.7)	21 (7.5)	3772 (7.9)
	無回答	578 (1.2)	7 (2.2)	71 (25.4)	656 (1.4)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 413.988, df = 3, p < 0.001)$					

表61 大麻の入手可能性

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	絶対不可能	16520 (71.0)	74 (41.1)	90 (58.1)	16684 (70.7)
	ほとんど不可能	3253 (14.0)	33 (18.3)	16 (10.3)	3302 (14.0)
	少々苦勞するが手に入る	2149 (9.2)	22 (12.2)	10 (6.5)	2181 (9.2)
	簡単に手に入る	1066 (4.6)	48 (26.7)	6 (3.9)	1120 (4.7)
	無回答	292 (1.3)	3 (1.7)	33 (21.3)	328 (1.4)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 211.032, df = 3, p < 0.001)$					
女性	絶対不可能	16523 (70.1)	55 (39.6)	58 (46.4)	16636 (69.8)
	ほとんど不可能	3218 (13.7)	20 (14.4)	16 (12.8)	3254 (13.7)
	少々苦勞するが手に入る	2506 (10.6)	23 (16.5)	11 (8.8)	2540 (10.7)
	簡単に手に入る	1075 (4.6)	36 (25.9)	5 (4.0)	1116 (4.7)
	無回答	238 (1.0)	5 (3.6)	35 (28.0)	278 (1.2)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 161.293, df = 3, p < 0.001)$					
全体	絶対不可能	33053 (70.5)	129 (40.2)	148 (52.9)	33330 (70.2)
	ほとんど不可能	6480 (13.8)	53 (16.5)	32 (11.4)	6565 (13.8)
	少々苦勞するが手に入る	4663 (9.9)	45 (14.0)	21 (7.5)	4729 (10.0)
	簡単に手に入る	2147 (4.6)	86 (26.8)	11 (3.9)	2244 (4.7)
	無回答	531 (1.1)	8 (2.5)	68 (24.3)	607 (1.3)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 386.261, df = 3, p < 0.001)$					

表62 覚せい剤の入手可能性

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	絶対不可能	16661 (71.6)	74 (41.1)	89 (57.4)	16824 (71.2)
	ほとんど不可能	3181 (13.7)	32 (17.8)	17 (11.0)	3230 (13.7)
	少々苦勞するが手に入る	2089 (9.0)	21 (11.7)	9 (5.8)	2119 (9.0)
	簡単に手に入る	1070 (4.6)	51 (28.3)	8 (5.2)	1129 (4.8)
	無回答	279 (1.2)	2 (1.1)	32 (20.6)	313 (1.3)
	合計	23280 (100.0)	180 (100.0)	155 (100.0)	23615 (100.0)
$(\chi^2 = 237.291, df = 3, p < 0.001)$					
女性	絶対不可能	16551 (70.3)	60 (43.2)	60 (48.0)	16671 (70.0)
	ほとんど不可能	3168 (13.4)	17 (12.2)	16 (12.8)	3201 (13.4)
	少々苦勞するが手に入る	2462 (10.4)	26 (18.7)	9 (7.2)	2497 (10.5)
	簡単に手に入る	1156 (4.9)	32 (23.0)	5 (4.0)	1193 (5.0)
	無回答	223 (9)	4 (2.9)	35 (28.0)	262 (1.1)
	合計	23560 (100.0)	139 (100.0)	125 (100.0)	23824 (100.0)
$(\chi^2 = 116.231, df = 3, p < 0.001)$					
全体	絶対不可能	33222 (70.9)	134 (41.7)	149 (53.2)	33505 (70.6)
	ほとんど不可能	6359 (13.6)	49 (15.3)	33 (11.8)	6441 (13.6)
	少々苦勞するが手に入る	4557 (9.7)	47 (14.6)	18 (6.4)	4622 (9.7)
	簡単に手に入る	2233 (4.8)	85 (26.5)	13 (4.6)	2331 (4.9)
	無回答	503 (1.1)	6 (1.9)	67 (23.9)	576 (1.2)
	合計	46874 (100.0)	321 (100.0)	280 (100.0)	47475 (100.0)
$(\chi^2 = 355.783, df = 3, p < 0.001)$					

飲酒・喫煙・薬物乱用についての意識・実態調査

(第8版-10)

飲酒・喫煙・薬物乱用は、心と体の両面にさまざまな害を及ぼします。

この調査は、中学生が飲酒・喫煙・薬物乱用をどのように考えており、また、実際にどのくらいの人が飲酒・喫煙・薬物乱用を経験しているのかを調べ、今後の対策の参考にするものです。

答えにくい質問には答えなくても結構ですが、この調査では、回答者が誰かわからないように以下のよう
な配慮がなされています。

- ・この調査用紙には、氏名など個人を見つけ出せそうなものを書くところはありません。
- ・先生には、必要に応じて、生徒の質問に答えていただきますが、必要以上に生徒の所には行かず、生徒が書きやすいように努めていただきます。
- ・書き終わったら、配られた封筒に用紙を入れて必ず封をし、先生の持っている大きな袋に封筒ごと入れてください。
- ・調査用紙は、封を切られることなく（学校の先生などに結果を知られることなく）、下記の研究室に運ばれ、研究室で開封し、厳重に保管され、研究以外の目的には使用しません。
- ・調査結果は、全体でまとめて処理します。個人が特定されることはありません。

各質問に対する回答は、ことわりがない限り、自分の場合に最も近いものの数字を一つだけ、丸で囲んでください。

実施機関：国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 東京都小平市小川東町4-1-1

-
- (質問1) あなたは男性ですか、女性ですか？ 1. 男性 2. 女性
- (質問2) あなたは中学何年生ですか？ 1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生
- (質問3) あなたの起床時間は、ほぼ一定していますか？ 1. はい 2. いいえ
- (質問4) あなたの就寝時間は、ほぼ一定していますか？ 1. はい 2. いいえ
- (質問5) あなたは、毎朝、朝食を食べていますか？ 1. ほとんど毎日食べている
2. 時々食べる
3. ほとんど食べない
- (質問6) あなたにとって、学校生活は次のどれですか？ 1. とても楽しい。
2. どちらかといえば楽しい
3. あまり楽しくない
4. まったく楽しくない
- (質問7) あなたはクラブ活動（部活）に参加していますか？ 1. 積極的に参加している
2. 消極的に参加している
3. 参加していない
- (質問8) あなたは、母親と週何回くらい夕食を食べますか？ 1. ほとんど毎日 2. 5～6回 3. 4回前後 4. 3回前後 5. 2回前後
6. ほとんど食べない 7. 母親がいない (単身赴任、死別、別居、離婚など)
- (質問9) あなたは、父親と週何回くらい夕食を食べますか？ 1. ほとんど毎日 2. 5～6回 3. 4回前後 4. 3回前後 5. 2回前後
6. ほとんど食べない。 7. 父親がいない (単身赴任、死別、別居、離婚など)
- (質問10) あなたは、夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？ 1. ほとんど毎日 2. 5～6回 3. 4回前後 4. 3回前後 5. 2回前後
6. ほとんど食べない
- (質問11) あなたは、学校・塾・習い事・運動での時間以外、大人が不在の状態、毎日平均どの程度の

時間を過ごしますか？

1. なし、あるいは、ほとんどなし
2. 1時間未満
3. 1時間以上2時間未満
4. 2時間以上3時間未満
5. 3時間以上

(質問12) あなたは、親しく遊べる友人がいますか？

1. いる
2. いない

(質問13) あなたは、相談事のできる友人がいますか？

1. いる
2. いない

(質問14) あなたは、悩みごとがある時、親と相談する方だと思いますか？

1. よく相談する方である
2. どちらかと言えば相談する方である
3. どちらかと言えば相談しない方である
4. ほとんど相談しない方である
5. 親がいない(単身赴任・死別・別居・離婚など)

(質問15) あなたは、これまでに一回でも、タバコを吸ったことがありますか？

(ある場合は、初めて吸った時の年齢を選んでください。)

1. 吸ったことがない
2. 10歳以下
3. 11歳
4. 12歳
5. 13歳
6. 14歳
7. 15歳以上
8. 吸ったことはあるが、年齢はおぼえていない

(質問16) あなたは、この1年間で、タバコを吸ったことがありますか？

1. 一度も吸わなかった
2. 1年間で1~数回吸った
3. 月に数回吸った
4. 週に数回吸った
5. ほとんど毎日吸った

(質問17) あなたは、健康面から、喫煙をどう思いますか？

1. 害ばかりで、良い面はないと思う
2. 害もあるが、良い面もあると思う
3. 害よりも、良い面の方が多いと思う

(質問18) 未成年者の喫煙は法律で禁じられていますが、あなたは未成年者の喫煙をどう思いますか？

1. 法律で禁じられているから、吸うべきでないと思う
2. 法律で禁じられてはいるが、少々ならかまわないと思う
3. 法律で禁じられてはいるが、全然かまわないと思う

(質問19) あなたは、未成年者の喫煙禁止をどう思いますか？

1. 当然だと思う
2. しかたのないことだと思う
3. 成人が吸えて、未成年者が吸えないのはおかしいと思う
4. そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う

(質問20) あなたは、これまでに、下記の時に、一回でも、アルコール(ビール、日本酒、焼酎、ワイン、ウイスキーなど)を飲んだことがありますか？

(いくつ選んでもけっこうですが、なめただけの場合は、含めないで下さい。ただし、「1」を選んだときには、その他は選ばないでください。)

1. 飲んだことがない
2. 冠婚葬祭(結婚式・祭り・葬式・法事・盆・正月など)の時に飲んだことがある
3. 家族での食事などの時に、家族といっしょに飲んだことがある
4. クラス会、打ち上げ、友達とのパーティーの時に、仲間と飲んだことがある
5. カラオケボックス、居酒屋、飲み屋などで、仲間と飲んだことがある
6. 自分や誰かの部屋で、仲間と飲んだことがある
7. 一人で飲んだことがある

(質問21) あなたは、上記のいずれかの機会、初めてアルコールを飲んだのは、何歳の時ですか？

(なめただけの場合は、含めないで下さい。)

1. 飲んだことがない
2. 10歳以下
3. 11歳
4. 12歳
5. 13歳
6. 14歳
7. 15歳以上
8. 飲んだことはあるが、年齢はおぼえていない

(質問22) あなたは、この1年間に一回でも、アルコールを飲んだことがありますか？

(飲んだことのある機会をいくつ選んでもけっこうですが、なめただけの場合は、含めないで下さい。ただし、「1」を選んだときには、その他は選ばないでください。)

1. 飲んだことがない
2. ^{かんこんそうさい}冠婚葬祭(結婚式・祭り・^{そうしき}葬式・^{ほうじ}法事・^{ぼん}盆・正月など)の時に飲んだことがある
3. 家族での食事などの時に、家族といっしょに飲んだことがある
4. クラス会、打ち上げ、友達とのパーティーの時に、仲間と飲んだことがある
5. カラオケボックス、居酒屋、飲み屋などで、仲間と飲んだことがある
6. 自分や誰かの部屋で、仲間と飲んだことがある
7. 一人で飲んだことがある

(質問23) あなたは、この1年間に、どのくらいの頻度でアルコールを飲みましたか？

1. 一度も飲まなかった
2. 1年間で1~数回飲んだ
3. 月に数回飲んだ
4. 週に数回飲んだ
5. ほとんど毎日飲んだ

(質問24) あなたは、健康面から、飲酒をどう思いますか？

1. 害ばかりで、良い面はないと思う
2. 害もあるが、良い面もあると思う
3. 害よりも、良い面の方が多いと思う

(質問25) 未成年者の飲酒は禁止されていますが、あなたは、未成年者の飲酒をどう思いますか？

1. 法律で禁止されているから、飲むべきではないと思う
2. 法律で禁止されてはいるが、時と場合に応じては、かまわないと思う
3. 法律で禁止されてはいるが、全然かまわないと思う

(質問26) あなたは、未成年者の飲酒禁止をどう思いますか？

1. 当然だと思う
2. しかたのないことだと思う
3. 成人が飲めて、未成年者が飲めないのはおかしいと思う
4. そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う

(質問27) あなたは、「シンナー遊び」をしているところを実際に見たことがありますか？

1. ない
2. ある

(質問28) あなたの身近に、「シンナー遊び」をしている人がいますか？

1. いない
2. いる

(質問29) あなたは、「シンナー遊び」に誘われたことがありますか？

1. ない
2. ある

(質問30) 「シンナー遊び」について、あなたの気持ちは次のどれに最も近いですか？

1. 関心がない
2. 見てみたい
3. 試してみたい
4. 経験がある

(質問31) あなたは、「シンナー遊び」をしている人について、どう思いますか？

1. 自分には無関係の人だと思う
2. 「シンナー遊び」をする気持ちが理解できる気がする
3. 親しみを感じる

(質問32) あなたは、「シンナー遊び」をしている人と親しくなることについて、どう考えますか？

1. 親しくなりたくない
2. 「シンナー遊び」だけで決めたくはない
3. すでに親しい

(質問33) あなたは、これまでに一回でも、「シンナー遊び」を経験したことがありますか？

(ある場合は、初めて経験した時の年齢を選んでください。)

1. 経験がない
2. 10歳以下
3. 11歳
4. 12歳
5. 13歳
6. 14歳
7. 15歳以上
8. 経験はあるが、年齢はおぼえていない

(質問34) あなたは、この1年間に一回でも、「シンナー遊び」をしたことがありますか？

1. ない
2. ある

(質問35) 「シンナー遊び」は法律で禁止されていますが、あなたは「シンナー遊び」について、どう思いますか？

1. 法律で禁止されているから、すべきではないと思う
2. 法律で禁止されてはいるが、少々ならかまわないと思う
3. 法律で禁止されてはいるが、それを守る必要は全然ないと思う

(質問36) あなたは、法律で「シンナー遊び」を禁止しているのをどう思いますか？

1. 当然だと思う
2. しかたのないことだと思う
3. 麻薬・覚せい剤とちがって、シンナーくらい禁止しなくてもいいのではないかと思う
4. そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う

(質問37) あなたは、「シンナー遊び」で死亡すること (急性中毒死) があるのを知っていますか？

1. 知っている
2. 知らない

(質問38) あなたは、「シンナー遊び」を繰り返すと、歯がぼろぼろになりやすいことを知っていますか？

1. 知っている
2. 知らない

(質問39) あなたは、「シンナー遊び」を繰り返すと、手足の筋肉や神経が衰え、物をつかめなくなったり、歩けなくなること (多発神経炎) があるのを知っていますか？

1. 知っている
2. 知らない

(質問40) あなたは、「シンナー遊び」を繰り返すと、何も無いのに物が見えたり (幻視)、実際には何も聞こえないのに、声が聞こえたり (幻聴)、誰も何とも思っていないのに、人が自分の事を非難していると思ひ込んだり (妄想) する状態 (精神病状態) になることがあるのを知っていますか？

1. 知っている
2. 知らない

(質問41) あなたは、「シンナー遊び」を繰り返すと、何事にも関心が持てなくなり、結果的に学校を欠席しがちになり、どんな仕事に就いても、長続きしなくなること (無動機症候群) を知っていますか？

1. 知っている
2. 知らない

(質問42) あなたは、「シンナー遊び」の結果、幻視、幻聴、妄想が出るようになってしまうと、それを治して治っても、その後「シンナー遊び」をやめていても、疲れ・ストレス・飲酒などで、幻視、幻聴、妄想が再び出現すること (フラッシュバック) があるのを知っていますか？

1. 知っている
2. 知らない

- (質問43) あなたは、「シンナー遊び」をしている人たちは、どうして「シンナー遊び」するのだと思いますか？（いくつ選んでもけっこうです。）
1. 本人に問題があるから
 2. 家庭に問題があるから
 3. 学校に問題があるから
 4. 社会に問題があるから
- (質問44) あなたは、これまでに一回でも、大麻（マリファナ、ハッシュも同じものです）を吸ったことがありますか？（ある場合は、初めて吸った時の年齢を選んでください。）
1. 経験がない
 2. 10歳以下
 3. 11歳
 4. 12歳
 5. 13歳
 6. 14歳
 7. 15歳以上
 8. 経験はあるが、年齢はおぼえていない
- (質問45) あなたは、大麻を吸うことをどう思いますか？
1. 吸うべきではないと思う
 2. 麻薬・覚せい剤とちがって、少々ならかまわないと思う
 3. まったくかまわないと思う
- (質問46) あなたは大麻を吸うと、上記の質問40や質問41と同じ精神病状態せいしんびょうじょうたいや無動機症候群むどうきしょうこうぐんになることがあるのを知っていますか？
1. 知っている
 2. 知らない
- (質問47) あなたは、これまでに一回でも、覚せい剤（スピード、エスも同じものです）を使用したことがありますか？（ある場合は、初めて使用した時の年齢を選んでください。）
1. 経験がない
 2. 10歳以下
 3. 11歳
 4. 12歳
 5. 13歳
 6. 14歳
 7. 15歳以上
 8. 経験はあるが、年齢はおぼえていない
- (質問48) 覚せい剤を使うと、上記の質問40と同じ精神病状態になりやすく、また質問42のようなフラッシュバックがあるのを知っていますか？
1. 知っている
 2. 知らない
- (質問49) あなたが「シンナー遊び」のために有機溶剤を手に入れようとした場合、それはどの程度むずかしいですか？
1. 絶対不可能だ
 2. ほとんど不可能だ
 3. 少々苦勞するが、なんとか手に入る
 4. 簡単に手に入る
- (質問50) あなたが大麻を手に入れようとした場合、それはどの程度むずかしいですか？
1. 絶対不可能だ
 2. ほとんど不可能だ
 3. 少々苦勞するが、なんとか手に入る
 4. 簡単に手に入る
- (質問51) あなたが覚せい剤を手に入れようとした場合、それはどの程度むずかしいですか？
1. 絶対不可能だ
 2. ほとんど不可能だ
 3. 少々苦勞するが、なんとか手に入る
 4. 簡単に手に入る

ご協力ありがとうございました。

薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査（2010年）－要約版－

研究分担者	和田 清	独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部長
研究協力者	小堀栄子	同研究所（薬物依存研究部 流動研究員）
	嶋根卓也	同研究所（薬物依存研究部 研究員）
	立森久照	同研究所（精神保健計画研究部 統計解析研究室室長）
	勝野眞吾	岐阜薬科大学 学長

わが国の中学生における薬物乱用の広がり把握し、特に有機溶剤乱用に関する危険因子を特定することによって、中学生に対する薬物乱用防止対策の基礎資料に供するために、飲酒、喫煙、有機溶剤・大麻・覚せい剤乱用に対する意識・実態調査を実施した。調査期間は、2010年10月中（一部11～12月中）であり、層別一段集落抽出法により選ばれた全国192校の全生徒を対象に、自記式調査を実施した。その結果、121校（対象校の63.0%）より、47,607人（対象校192校の全生徒想定数の52.6%）の回答を得た。有効回答数は47,475人（対象校192校の全生徒想定数の52.5%）であった。その結果、以下のような結論を得た。

① 有機溶剤の生涯経験率（これまでに1回でも経験したことがあると答えた者の割合）は、男子で0.8%（1年生0.7%、2年生0.7%、3年生0.9%）、女子で0.6%（1年生0.5%、2年生0.6%、3年生0.7%）であり、全体では0.7%（1年生0.6%、2年生0.7%、3年生0.8%）であった。この結果は、男女及び全体で、1996年に開始した一連の本調査では最低の値である。有機溶剤乱用の目撃率、身近にいる有機溶剤乱用者の周知率、有機溶剤乱用への被誘惑率も、過去最低の値であった。以上により、有機溶剤乱用の勢いは、確実に弱くなってきていると考えられる。

② 有機溶剤乱用経験者群では、非経験者群に比べて、日常生活の規則性、学校生活、家庭生活、友人関係において、好ましくない傾向が統計学的有意差を持って強いことが再確認された。その背景には、家庭生活のあり方が大きく影響していると考えられる。経験者群では、「親との相談頻度」「家族との夕食頻度」が有意に低く、逆に「大人不在での時間」が有意に長く、親子の共有時間が少ない傾向が再確認された。

③ 結局、有機溶剤経験者群は、相対的に見れば、家庭にも、学校にもなじみず、友人関係も希薄な中学生たちが多く、「居場所のない子供たち」と推測することができよう。④ また、中学生における喫煙と大人が同伴しない飲酒は、有機溶剤乱用と強い繋がりを持っており、これらは、有機溶剤乱用への「ゲイトウェイ」となっている可能性が再確認された。

⑤ 有機溶剤乱用による健康への害知識の周知率は調査年毎に上昇していたが、2006年をピークに、周知度が減少傾向にあり、薬物乱用防止教育の再度の強化の必要性が示唆された。特に、急性中毒死の周知度が調査実施以来横ばいであり、最も大切と思われる害知識が教えられていない可能性が伺われた。

⑥ 大麻の生涯経験率は、男子で0.5%（1年生で0.3%、2年生で0.5%、3年生で0.6%）であり、女子で0.2%（1年生で0.1%、2年生で0.2%、3年生で0.3%）で、全体では0.3%（1年生で0.2%、2年生で0.4%、3年生で0.5%）であった。覚せい剤の生涯経験率は、男子では0.4%（1年生0.2%、2年生0.4%、3年生0.5%）で、女子で0.2%（1年生0.2%、2年生0.3%、3年生0.3%）であり、全体では0.3%（0.2%、0.4%、0.4%）であった。大麻の生涯経験率は、1998年をピーク（0.7%）に、以後減少し、2000年～2004年と停滞したものの、2008年調査で減少した。しかし、2010年調査では、男子では増加していた。覚せい剤の生涯経験率は、1998年、2004年に記録した最高値（0.5%）以降、2006年、2008年と減少していたが、2010年調査では、女子では上昇していた。以上により、大麻及び覚せい剤の生涯経験率の推移に関しては、今後の動向が危惧されるところである。

⑦ 大麻及び覚せい剤乱用による医学的害知識の周知度は、経年的に増加傾向にあったが、2010年

調査での増加傾向は著明であった。その背景には、薬物乱用防止教育の影響と言うよりは、2008年の角界・大学生における大麻問題の報道、2009年の某有名女優による覚せい剤問題の報道が影響していると考えられる。

⑧ 大麻、覚せい剤の入手可能性は2002年から2006年にかけて大きく減少したが、その後は横ばい状態である。ただし、大麻入手可能群の割合は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で13.8%、女子で15.2%であるのに対して、経験者群では、男子で39.9%、女子で42.4%と明らかに異なっていた ($p < 0.01$)。このことは覚せい剤の入手可能性についても同じであり、覚せい剤入手可能群の割合は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で13.6%、女子で15.3%であるのに対して、経験者群では、男性で40.0%、女性で41.7%となっていた ($p < 0.01$)。これらの結果は、わが国の中学生にとって、有機溶剤を乱用するということは、大麻、覚せい剤が身近なものになるという特徴を如実に示している。

⑨ 薬物の乱用経験率には、法の遵守性が大きく影響すると考えられる。喫煙については全体の約6%の者が「少々ならかまわない」を選んでいるのに対して、「シンナー遊び」に関してそれを選んだ者は1.3%に過ぎず、大麻では0.7%であったことは、同じ依存性薬物と言えども、有機溶剤及び大麻乱用への心理的垣根は喫煙よりはるかに高いことを物語っている。

⑩ 有機溶剤乱用経験者群の29.0%(男子で31.1%、女子で25.2%)の者に大麻乱用の経験があり、27.7%(男子で27.2%、女子で27.3%)の者に覚せい剤乱用の経験があり、有機溶剤乱用と大麻・覚せい剤乱用との間には強い結びつきがあることが再確認された。同時に、喫煙経験と有機溶剤乱用経験との間にも結びつきが認められた。このことは、わが国の中学生では、喫煙→有機溶剤乱用→大麻・覚せい剤乱用という流れがあることを強く示唆する結果であった。⑪ 以上により、中学生の薬物乱用問題は、確実に、有機溶剤問題から大麻・覚せい剤問題に変わってきており、薬物乱用防止教育の内容を再検討する時期に来ている。

